

大 学 要 覧

令和5年5月1日現在

八 戸 工 業 大 学

学校法人八戸工業大学 建学の精神

本法人は、その経営指針と基本的な教育方針として、人格、徳性の涵養並びに知性の練磨を象徴的に表す『正己以格物』(己を正し以て物に格る)を不易の綱領と定め、建学の精神としています。

この言葉は、儒教の根本精神を表した四書五経の一つ「大学」に拠るもので、物の道理をよく見極め、広く知識を求め、社会における自己の役割が如何なるものかを、深く認識し、高い倫理性をもって行動することの重要性を説いているものです。

本法人は、この建学の精神に基づき、社会の負託と時代の要請に応えることを要諦とし、創造的、個性的な自己思考能力を有する有為の人材を養成しています。

教育理念

「良き技術は、良き人格から生まれる」

本学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念をもっています。この理念は、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。

八戸工業大学大学院

使命・目的

学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を究めると共に、学術研究を通して深い教養と豊かな人間性を涵養し、広く文化の進展と社会の発展に寄与する。

人材育成目標

(a) 専門基礎力の充実した人材の育成

エンジニアリング・サイエンスに準拠したカリキュラムの構成、すなわちエネルギー、新素材、半導体、生物化学材料、建設材料などの基礎物性に関する教育、数学的解析能力、数値シミュレーション、数値・画像情報解析に関する開発能力の養成、および外国文献の読解力と表現力の養成により専門基礎力の充実した人材を育成する。

(b) 先端技術分野への応用展開能力を持つ人材の育成

先端技術に関する科目および先端的な研究テーマを設けると共に、応用数学、応用物理、ならびに応用化学の工業基礎に関する専門基盤科目を設けるなどのカリキュラムの編成により、自然科学に関する深い理解力を養成し、工学基礎力を基盤とする工業技術さらには先端技術への応用展開能力を持つ人材の育成を図る。

(c) 総合的な視野を持つ人材の育成

今後の高度技術者は特定技術分野にのみ限定された視点ではなく、人間を中心に捉えた総合的な視野を持つ必要がある。すなわち、従来の要素技術や解析指向から総合化ならびにシステム重視への転換である。このため、各専門分野における教育は無論のこと、これまで異質と見られていた異分野間の幅広い協力と新しい発想に基づく複数あるいは境界領域を総合するシステム思考を可能とするカリキュラム編成により、総合的な視野を持つ人材の育成を図る。

アドミッション・ポリシー

■博士課程前期課程

八戸工業大学の教育理念「良き技術は、良き人格から生まれる」を理解し、「研究能力又は高度の専門性を有する職業等に必要的能力及びその基礎となる学識を養う」という教育研究上の目的に強い関心を払い、本大学院において自らを向上させようとする意欲あふれる学生の入学を歓迎します。

なお、入学試験には、推薦、一般選抜および特別選抜（社会人、外国人）があり、内容については入試要項や学生要覧等で明示・公表しています。

■博士課程後期課程

八戸工業大学の教育理念「良き技術は、良き人格から生まれる」を理解し、「研究者として自立して研究活動を行い又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養う」という教育研究上の目的に強い関心を払い、本大学院において自らを向上させようとする意欲あふれる学生の入学を歓迎します。

なお、入学試験には、一般選抜および特別選抜（社会人、外国人）があり、内容については入試要項や学生要覧等で明示・公表しています。

カリキュラム・ポリシー

■博士課程前期課程

八戸工業大学は、学位授与の方針に掲げる資質・能力を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

1 教育内容

- (1) 自然科学の理解および専門基礎力の育成を図るために「応用数学特論」、「応用物理学特論」、「応用化学特論」等の基盤科目を配置し、教育を実施します。
- (2) 工学の様々な分野で必要になる情報リテラシー能力、および科学技術計算能力の養成・

強化を様々な講義、演習科目等で実施します。

- (3) 幅広い分野で必要となる専門分野の語学力を育成するために、外国語論文講読等による「特別演習」を配置し、教育を実施します。
- (4) 高度応用展開能力の育成、境界領域を総合するシステム思考の育成、並びに社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力、豊かな人間性を育むために、学生一人ひとりが指導教員から入念な指導を受けられる「特別研究」を配置し、教育を実施します。

2 学習成果の評価

- (1) 知識・技能の修得、並びに思考力・判断力、豊かな人間性等の能力に関しては、学位論文の審査、最終試験の結果で、「八戸工業大学大学院工学研究科修士学位論文審査基準」に基づいて総合的に把握し評価します。

■博士課程後期課程

八戸工業大学は、学位授与の方針に掲げる資質・能力を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

1 教育内容

- (1) 各指導教員の指導の下、先端的な研究の遂行により、卓越した知識・技能を習得させる教育を実施します。
- (2) 各指導教員の下でゼミナールを開講することにより、各専門領域における最先端の知識と技術を習得できるように教育を実施します。
- (3) 学術論文や学会発表など、研究成果の公表に関する指導を行います。

2 学習成果の評価

- (1) 知識・技能の修得、並びに思考力・判断力、豊かな人間性等の能力に関しては、学位論文の審査、最終試験の結果で、「八戸工業大学大学院工学研究科博士学位論文審査基準」に基づいて総合的に把握し評価します。

ディプロマ・ポリシー

■博士課程前期課程

八戸工業大学は、本学大学院の所定の修了要件（大学院学則第32条）を満たし、かつ次の資質・能力を身につけたと判定された者に、修士（工学）の学位を授与します。

1 豊かな人間性

知的創造活動（学術研究）で培った、深い教養を携えた豊かな人間性。

2 知識・技能

専門基礎力、並びに高度の専門性を有する職業等に必要とされる高度な応用展開力。

3 思考力・判断力等の能力

グローバルな視野で物事を考える姿勢をもった、社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力。

■博士課程後期課程

八戸工業大学は、本学大学院の所定の修了要件（大学院学則第33条）を満たし、かつ次の資質・能力を身につけたと判定された者に、博士（工学）の学位を授与します。

1 豊かな人間性

知的創造活動（学術研究）で培った、深い教養を携えた豊かな人間性。

2 知識・技能

専門基礎力、並びに研究者もしくは高度の専門性を有する職業等に必要とされる卓越した高度応用展開能力。

3 思考力・判断力等の能力

グローバルな視野で物事を考える姿勢をもった、社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力。

八戸工業大学

使命・目的

学術の拠点として、広く知識を授けると共に、深く専門の学術を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を展開させ、あわせて人類の幸福を希求する科学技術の振興と文化の創造ならびに地域社会の発展に寄与する。

■八戸工業大学アドミッション・ポリシー

八戸工業大学は、建学の精神である「正己以格物」（己を正し以て物に格る）に基づいた自己思考能力を育むカリキュラムにより、基礎知識や専門知識だけにとどまらず、将来的に地域を牽引していくことができる総合力を備えた次世代のリーダーにふさわしい人材を養成しています。また、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げており、高度な専門知識を備え高度な応用展開力をもつとともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ社会の担い手の育成を目指しています。

これらを実現するため、高等学校で履修する教科・科目について基礎的な知識・技術を有しており、本学が進める教育研究活動に強い関心があり、さらに自らを向上させようとする意欲を持つ人を、多様な選抜制度により受け入れます。

本学の入学者選抜では、志願者の学力の三要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」）を把握し、各学科の教育・人材育成の目的にかなう能力・資質・意欲・適性などを判断するため、入試形態ごとに個別学力検査、大学入学共通テスト、調査書、小論文、面接などを組み合わせて志願者の能力や資質を多面的・総合的に評価します。

■八戸工業大学カリキュラム・ポリシー

八戸工業大学は、ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を備えた人材を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

1 教育課程の骨格

カリキュラムを、高校教育から大学教育に円滑に移行させ、キャリアデザインを支援するための「キャリア教育科目」、人間環境や社会に対して多面的な視野から物事を捉え総合的な判断ができる力を養う「総合教養科目」、AI技術やデータサイエンス能力を養う「AI・データサイエンス科目」、地域社会と科学技術についての包括的な理解、ならびに工学とデザインの分野を融合した学びを誘導する「共創教育科目」、工学の学問に必要な自然科学分野の基礎を幅広く養う「工学基礎科目」（工学部のみ）、各分野における専門基礎原理、実践的な応用能力を養う「専門科目」、地域産業の特色を反映した発展的な知識・技術を養う「工学発展科目（工学部のみ）」、高度な応用・展開能力を養う「特別専攻科目」で編成します。

2 総合的な人間力を養成する教育の実施

「キャリア教育科目」においては、高大接続・社会接続を担う教育を実施します。また「総合教養科目」においては、その分野を人間科学分野、国際コミュニケーション分野、体育科学分野および総合学際分野で構成し、学部・学科を問わないリベラルアーツを展開します。これにより、豊かな人間性を涵養し、柔軟な思考力や幅広い視野に立った理解力を養

成します。「共創教育科目」および「専門科目」においても、課題解決型学習（PBL）、アクティブ・ラーニングなどの授業を展開し、豊かな人間性と総合的な判断力、主体性ならびに社会の変化に対応できる柔軟な思考力を養成します。

3 高度な情報活用能力を育成する教育の実施

超スマート社会に対応するための情報リテラシーと AI 技術・データサイエンスの基礎を学ぶ科目を全学共通として配置します。工学およびデザインの専門分野においては情報技術を高度に利活用するための力を養成します。

4 地域社会との繋がりを重視した共創教育の実施

社会が抱える課題の解決のために、地域への理解を深めるとともに、学部・学科の専門分野の地域的・社会的な役割およびデザインの基礎について学ぶための科目を配置します。また「共創教育科目」における工学とデザインを融合した学修、さらに専門科目においても地域と連携した PBL、アクティブ・ラーニング教育を展開します。これにより、接続可能な地域社会づくりへの関心と責任をもって物事を考えることができる力を養成します。

5 専門分野の基礎原理を理解・修得するための教育の実施

学部・学科の専門基礎原理を学ぶ科目を学期ごとに体系的に学べるように編成します。専門基礎と演習を組み合わせた授業、専門基礎原理の繰り返し学習を取り入れた授業などを展開し、これにより専門分野の基礎原理を理解・修得させる教育を実施します。

6 専門分野の基礎原理を実践的に応用展開できる力を養成する教育の実施

実践的な力を養うために、少人数ゼミナール、実験・演習・実習科目を重点的に配置します。自ら考えて纏めたことを発表・表現する授業や、体験・気づき・省察サイクルを取り入れた授業を展開します。また身につけた専門知識やスキルを統合し、論理的な課題解決を通じて新たな価値の創造に繋げていく能力や姿勢を育成するために、「卒業研究」を全学必修とします。また、これらの科目群によりチームワーク力やリーダーシップ力も養成します。

7 グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成する教育の実施

学部・科を問わない「総合教養科目」を中心に、「専門科目」においてもそれぞれの分野においてグローバルな視点での授業を展開します。これにより、異文化と多様性を理解しつつ、グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成します。

学修成果の達成度は、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力に基づいて具現化した複数の修得因子によって評価し、学生が自ら確認できるよう配慮します。

■八戸工業大学ディプロマ・ポリシー

八戸工業大学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げています。これは、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。本学は、この理念を踏まえた教育目標に基づく所定の教育課程を修め、以下の資質・能力が身についた学生に学士の学位を授与します。

- 1 豊かな人間性と総合的な判断力
- 2 社会の変化に対応できる柔軟な思考力
- 3 専門分野の基礎原理の理解と高度応用展開力
- 4 地域社会への関心をもちグローバルな視野で物事を考える姿勢



八戸工業大学校歌

作詩 佐藤信三
藤米謹一
下斗米桜白
法師浜岳夫
作曲 渡辺岳夫

Allegro risoluto alla marcia (♩ = 120)

1. そう

きゅうのひかり さんさんと みち
のくここに かがやけり
わこうわれら きぼうにつどい くおんのちせい みがきゆく あ
あ はちこう だい みらいをひらく

1.2

3.

一、蒼穹の光りさんさんと

みちのくここに輝やけり

若人われら希望に集い

久遠の知性みがきゆく

ああ八工大 未来を拓く

二、白堊の塔はそびえたち

遠く潮はとどろけり

若人われら希望に集い

久遠の理想かざしゆく

ああ八工大 未来を創る

三、青雲はるかにいだきつつ

いのち豊けく秀でたり

若人われら希望に集い

久遠の真理きわめゆく

ああ八工大 未来を築く

八戸工業大学要覧

目 次

第1 学 年 暦	1
第2 位 置	2
第3 設 置 者	2
第4 沿 革	3
第5 組 織	
1 法人組織図	13
2 大学組織図	14
第6 名誉学長・名誉教授	15
第7 役 職 員	17
第8 教 職 員	
1 教 職 員	18
2 教 職 員 数	34
3 教員に関するデータ	34
第9 学 生	
1 在籍学生数	35
2 出身都道府県別学生数	36
3 学位授与者数	37
4 卒 業 者 数	38
5 令和4年度就職状況	39
6 令和4年度奨学生数	41

第10 学位授与	42
第11 委員会委員等一覧	
1 学内委員会	45
2 担 任	45
3 学友会担当	45
4 学生支援センター	45
5 国際交流センター	45
6 学外委員会等	47
第12 研究業績	
1 科学研究費交付一覧	54
2 文部科学省私立大学等改革総合支援事業	55
3 外部資金	56
4 学内助成	58
5 海外出張・海外研修	62
6 学会・研究会・集会	63
7 公開講座	65
第13 研究刊行物	68
第14 図書館	69
第15 旧職員	
1 歴代役付職員	70
2 退任・転任教員	83
第16 校地・校舎	
1 校地・校舎面積	90
2 研究室・講義室等配置	91
3 校地・校舎配置図	107

第1 学 年 曆 (令和5年度)

令和5年

4月1日(土) 学年開始 前期開始

4月3日(月) 入 学 式

8月5日(土) }
 } 夏 季 休 業
9月15日(金) }

9月15日(金) 前 期 終 了

9月16日(土) 後 期 開 始

12月27日(水) }
 } 冬 季 休 業
令和6年 1月4日(木) }

1月29日(月) 開 学 記 念 日

3月19日(火) 学 位 記 授 与 式

3月31日(日) 後 期 終 了 学 年 終 了

第2 位置

青森県八戸市大字妙字大開88番地1号

北緯40度28分36秒 東経141度34分00秒

第3 設置者

設置者名 学校法人 八戸工業大学

法人設立年月日 昭和31年8月2日

法人所在地 青森県八戸市大字妙字大開88番地1号

電話 (0178) 25-3111 (代)

役員名 理事長 柳 谷 利 通

副理事長 橋 本 精 二

理事 坂 本 禎 智

理事 藤 澤 重 信

理事 黒 坂 孝

理事 木 村 喜 久 子

理事 大 庭 文 武

理事 武 輪 俊 彦

理事 阿 波 稔

監事 田 島 幹 二

監事 島 守 雅 之

第4 沿革

昭和31年（1956年）

- 2月28日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を申請する。
代表 瀧澤 三郎
- 4月10日 八戸高等電波学校を開校する。
- 4月27日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を認可される。
代表 瀧澤 三郎
- 7月27日 学校法人八戸高等電波学校の寄附行為が認可される。
理事長 瀧澤 三郎 就任する。
- 8月2日 法務局への登記により、学校法人八戸高等電波学校が成立する。

昭和34年（1959年）

- 2月12日 学校設置者名を学校法人八戸電波高等学校に改称する。

昭和35年（1960年）

- 4月5日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳谷 第吉 就任する。
- 5月31日 理事長 柳谷 第吉 退任（死亡）する。
- 7月22日 理事長 柳谷 弟吉（柳谷 利一が襲名）就任する。

昭和36年（1961年）

- 11月1日 学校設置者名を学校法人八戸電波工業高等学校に改称する。

昭和44年（1969年）

- 12月10日 八戸市大字妙字大開に学校用地として11万平方メートルの敷地を買収する。

昭和45年（1970年）

- 10月20日 八戸工業大学設立準備委員会が発足し、学校法人八戸電波工業高等学校内に事務局を置く。

昭和46年（1971年）

- 1月20日 八戸工業大学設立期成会（会長 熊谷 義雄）を結成する。

昭和47年（1972年）

- 1月29日 学校設置者名を学校法人八戸工業大学に改称する。
八戸工業大学の設置を認可される。
- 2月9日 寄附行為の変更による役員の一部変更を行い、理事長 熊谷 義雄 就任する。
- 2月28日 八戸市大字妙字大開88番地1号に校舎第一期工事「本館」が完成する。
- 4月1日 八戸工業大学（工学部 機械工学科・産業機械工学科・電気工学科）を開学する。
学長 小和田 武紀 就任する。
- 6月23日 開学式を挙げる。

昭和48年（1973年）

- 5月31日 校舎第二期工事「機械工学専門棟・電気工学専門棟・工作工場」が完成する。

昭和49年（1974年）

- 1月21日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 2月23日 学長 小和田 武紀 退任（死亡）する。
- 2月24日 学長事務取扱 門脇 又男 就任する。
- 2月28日 校舎第三期工事「体育館」が完成する。
- 3月27日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 4月12日 八戸工業大学父兄後援会が発足する。
- 6月1日 学長 斎藤 恒三 就任する。
- 10月19日 校舎落成式を挙げる。

昭和50年（1975年）

- 4月1日 学校法人八戸工業大学事務局の機構を改め、大学事務部を分離し設置する。
- 12月10日 工学部の土木工学科・建築工学科増設届出書を受理される。

昭和51年（1976年）

- 3月15日 第一回卒業証書授与式及び校歌、校章、校旗の制定樹立式を挙げる。
- 4月1日 工学部に土木工学科及び建築工学科を設置する。
- 4月15日 第一種、第二種及び第三種電気主任技術者認定校となる。
- 4月30日 学長 斎藤 恒三 退任する。
- 5月1日 学長事務取扱 門脇 又男 就任する。
- 8月30日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」に着工する。
- 12月11日 学長 門脇 又男 就任する。

昭和52年（1977年）

- 8月10日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」が完成する。
- 11月3日 学長 門脇 又男 が勲三等旭日中綬章を受章する。

昭和53年（1978年）

- 1月5日 工学部土木工学科・建築工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 3月6日 工学部土木工学科・建築工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。

昭和55年（1980年）

- 4月29日 理事長 熊谷 義雄 が勲二等瑞宝章を受章する。
- 7月6日 学校法人八戸工業大学「運動公園」を開園する。

昭和56年（1981年）

- 3月31日 学長 門脇 又男 退任する。
- 4月1日 学長 淵澤 定敏 就任する。

昭和57年（1982年）

- 1月16日 工学部にエネルギー工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。
工学部にエネルギー工学科の設置を認可される。
- 4月1日 工学部にエネルギー工学科を設置する。
工学部産業機械工学科の学生募集を停止する。
- 10月2日 創立10周年記念式典を挙げる。

昭和58年（1983年）

- 5月31日 学友会部室が完成する。
- 8月20日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟」に着工する。

昭和59年（1984年）

- 2月8日 工学部エネルギー工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 4月5日 工学部エネルギー工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 5月2日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築」が完成する。
- 6月6日 校舎第五期工事「エネルギー工学専門棟」が完成する。
- 9月1日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳谷 弟吉 就任する。
- 11月3日 学長 淵澤 定敏 が勲二等瑞宝章を受章する。

昭和60年（1985年）

- 3月31日 学長 淵澤 定敏 退任する。
- 4月1日 学長 河上 房義 就任する。

昭和61年（1986年）

- 3月17日 工学部産業機械工学科を廃止する寄附行為の変更を認可される。
- 3月18日 工学部産業機械工学科の廃止が認可され、同日同学科を廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、学務部を教務部及び学生部に改める。
- 6月18日 構内に「合宿所」二棟が完成する。
- 10月8日 学校法人八戸工業大学創立30周年記念式典を挙げる。

昭和62年（1987年）

- 2月28日 「工作工場」増築工事が完成する。

昭和63年（1988年）

- 4月1日 工学部に食品工学研究所及び情報システム工学研究所を設置する。
- 6月25日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築・情報システム工学研究所棟・教養棟・食品工学研究所棟」に着工する。
- 7月18日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を締結する。
- 11月3日 理事長 柳 谷 弟 吉 が藍綬褒章を受章する。

平成元年（1989年）

- 1月20日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築」が完成する。
- 3月31日 校舎第六期工事「情報システム工学研究所棟」が完成する。
- 9月9日 校舎第六期工事「教養棟」が完成する。

平成2年（1990年）

- 3月15日 電気通信主任技術者試験の一部を免除する学校（電気工学科）として認定される。
- 3月26日 教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の再課程（正規の課程及び聴講生の課程）を認定される。
- 7月19日 校舎第六期工事「食品工学研究所棟」が完成する。
- 11月2日 理事長 柳 谷 弟 吉 が八戸市功労者を受賞する。

平成3年（1991年）

- 4月25日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」に着工する。
- 10月21日 「ボイラー取替工事」が完成する。
- 11月20日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」が完成する。
- 12月20日 工学部機械工学科・電気工学科・土木工学科・建築工学科・エネルギー工学科の期間（平成4年度から平成11年度）を付した入学定員の増加（各学科入学定員80名を120名に）に係る学則の変更を認可される。

平成4年（1992年）

- 5月21日 ロシア連邦共和国ハバロフスク州立工科大学と学術交流に関する議定書を交換する。
- 5月25日 「構造工学研究所棟」に着工する。
- 10月16日 創立20周年記念式典を挙げる。
- 10月20日 専務理事 東 明 が八戸市功労者を受賞する。
- 10月30日 「構造工学研究所棟」が完成する。

平成5年（1993年）

- 1月16日 八戸工業大学を大学入試センター試験の試験場とし、併せて入学試験の一部に大学入試センター試験を採用する。
- 3月31日 学長 河 上 房 義 退任する。
- 4月1日 学長 村 上 孝 一 就任する。
前学長 河 上 房 義 に名誉学長の称号を贈る。
工学部に構造工学研究所を設置する。
- 8月31日 「測量実習地（軽井沢地区）」が完成する。

平成6年（1994年）

- 3月31日 「一般教育部」を廃止する。
- 4月1日 「総合教育センター」を設置する。
「工作工場」を「工作技術センター」に改称する。
- 7月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を延長する。
- 10月15日 「図書館増床工事」が完成する。
- 12月28日 三陸はるか沖地震（余震 平成7年1月7日）により校舎等が多大な被害を受ける。

平成7年（1995年）

- 3月16日 大学院を設置する寄附行為の変更を認可される。
大学院工学研究科修士課程の設置を認可される。
- 4月1日 大学院工学研究科修士課程を設置する。（機械システム工学専攻、電気電子工学

専攻，土木工学専攻（入学定員各5名，収容定員各10名）

平成8年（1996年）

- 4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流の実施に関する協議書を交換する。
- 9月12日 学校法人八戸工業大学創立40周年記念式典を挙げる。
- 9月30日 学内LAN（キャンパス情報ネットワーク装置）を導入する。
- 12月19日 大学院工学研究科博士後期課程の設置を承認される。

平成9年（1997年）

- 2月26日 大学院工学研究科修士課程機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、土木工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。
- 4月1日 大学院工学研究科博士後期課程を設置する。（機械システム工学専攻，電気電子工学専攻，土木工学専攻（入学定員各2名，収容定員各6名））
- 9月5日 「尚志館（武道館）」に着工する。

平成10年（1998年）

- 1月31日 「尚志館（武道館）」が完成する。
- 12月22日 大学院工学研究科に修士課程建築工学専攻の設置が承認される。
工学部にシステム情報工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。
工学部にシステム情報工学科の設置を認可される。
工学部電気工学科及びエネルギー工学科の収容定員の減少に係る学則の変更を認可される。

電気工学科	入学定員80名を40名，収容定員320名を160名
エネルギー工学科	入学定員80名を60名，収容定員320名を240名

平成11年（1999年）

- 1月18日 理事長 柳 谷 弟 吉 退任する。
- 1月19日 理事長 柳 谷 透 就任する。
- 3月19日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。
工学部システム情報工学科に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の課程」を認定される。
- 3月23日 工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
- 4月1日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻を設置する。
（入学定員5名，収容定員10名）
工学部システム情報工学科を設置する。
（入学定員60名，収容定員240名）
工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する。
- 8月12日 「学友会館1号館，同2号館」に着工する。
- 10月22日 工学部の期間を付した入学定員の廃止に伴う収容定員の増加に係る学則の変更を認可される。

機械工学科	入学定員80名を90名，収容定員320名を360名
電気電子工学科	入学定員40名を80名，収容定員160名を320名
土木工学科	入学定員80名を95名，収容定員320名を380名
建築工学科	入学定員80名を95名，収容定員320名を380名
システム情報工学科	入学定員60名を80名，収容定員240名を320名

- 10月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月30日 「学友会館1号館，同2号館」が完成する。

平成12年（2000年）

- 3月31日 学長 村 上 孝 一 退任する。
- 4月1日 学長 高 橋 燦 吉 就任する。
前学長 村 上 孝 一 に名誉学長の称号を贈る。

- 12月21日 大学院工学研究科建築工学専攻に博士後期課程の設置が承認される。
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
工学部システム情報工学科に教員免許状授与資格課程（情報）を認定される。
- 平成13年（2001年）
- 4月1日 大学院工学研究科博士後期課程建築工学専攻を設置する。
（入学定員1名，収容定員3名）
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する。
- 8月1日 工学部に生物環境化学工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。
工学部に生物環境化学工学科の設置を認可される。
- 10月19日 八戸大学との単位互換に関する協定を締結する。
- 平成14年（2002年）
- 3月11日 工学部生物環境化学工学科に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 3月25日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学术交流に関する協定を締結する。
- 3月31日 工学部食品工学研究所、情報システム工学研究所、構造工学研究所を廃止する。
- 4月1日 学校週5日制を導入する。
工学部に生物環境化学工学科を設置する。
（入学定員60名，収容定員240名）
工学部に異分野融合科学研究所を設置する。
工学部エネルギー工学科の学生募集を停止する。
- 5月18日 第1回「工大グループフェア2002」を実施する。（～19日）
- 7月5日 創立30周年記念式典を挙げる。
中華人民共和国瀋陽工業大学 王 爾智 前学長、王 成 元学長に名誉博士の称号を贈る。
- 10月3日 八戸工業大学工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
- 10月9日 「八戸工業大学教育研究後援会」を設立する。
- 10月25日 排水設備改良工事に着手する。
- 平成15年（2003年）
- 4月1日 工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する。
- 4月15日 工学部環境建設工学科（土木および土木関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2002年度）
- 9月22日 排水設備改良工事が完成する。
- 10月22日 「ビールの試験製造免許」が交付される。
- 12月10日 中華人民共和国新疆大学と学术交流協議書を交換する。
- 平成16年（2004年）
- 5月10日 工学部機械情報技術学科創生工学コース（機械および機械関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2003年度）
工学部電子知能システム学科（電気・電子・情報通信およびその関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2003年度）
- 6月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学术交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 9月11日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学术交流に関する協定並びに実施に関する協議書を締結する。
- 10月5日 工学部各学科の定員を振り替え、感性デザイン学部感性デザイン学科を設置する届出書が受理される。

学部	学 科	入学定員	収容定員	⇒	学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	90	360			工学部	機械情報技術学科	75
	電子知能システム学科	80	320	電子知能システム学科			75	300
	環境建設工学科	95	380	環境建設工学科			70	280
	建築工学科	95	380	建築工学科			70	280
	システム情報工学科	80	320	システム情報工学科			80	320
	生物環境化学工学科	60	240	生物環境化学工学科			60	240
計		500	2,000		感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
					計		500	2,000

- 10月23日 第2回「工大グループフェア2004」を実施する。(～24日)
- 平成17年(2005年)
- 3月31日 工学部エネルギー工学科を廃止する。
「総合教育センター」を廃止する。
- 4月1日 感性デザイン学部感性デザイン学科(入学定員70名, 収容定員280名)を設置する。
「教育研究戦略室」を設置する。
- 4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学へ学部学生の留学に関する協議書を締結する。
- 平成18年(2006年)
- 3月24日 ボイラー棟天井改修工事が完成する。
- 3月31日 学長 高 橋 燦 吉 退任する。
- 4月1日 学長 庄 谷 征 美 就任する。
事務組織を変更し、教務部及び学生部を学務部及び入試部に改める。
- 5月1日 学校法人八戸工業大学創立50周年記念「追悼会」並びに「記念の会」を挙げる。
- 10月31日 「日本高等教育評価機構」による「機関別認証評価」に係る実地調査を受審する。
(～11月2日, 平成19年3月29日認定)
- 11月28日 商工組合中央金庫八戸支店と産学連携の協力推進に係る協定を締結する。
- 平成19年(2007年)
- 4月1日 大学院工学研究科機械システム工学専攻を機械・生物化学工学専攻に同電気電子工学専攻を電子電気・情報工学専攻へ名称変更する。
- 4月30日 「大学改革室」「教育研究戦略室」を廃止する。
- 5月1日 「社会連携学術推進室」「基礎教育研究センター」を設置する。
- 5月7日 株式会社みちのく銀行と産学連携協力協定を締結する。
- 5月14日 工学部システム情報工学科システム情報コース(情報および情報関連分野)の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。(認定開始年度:2006年度)
- 6月22日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学術交流に関する協定を延長する。
- 7月7日 第3回「工大グループフェア2007」を実施する。(～8日)
- 9月3日 本館、教養棟旧館、体育館天井改修工事が完成する。
- 9月12日 感性デザイン専門棟3階多目的ホールKDプラザが完成する。
- 10月26日 八戸大学、八戸工業高等専門学校と学術交流の協定を締結する。
- 10月29日 体育館外壁改修工事が完成する。
- 12月6日 株式会社青森銀行と産学連携協力協定を締結する。
- 平成20年(2008年)
- 3月27日 機械情報技術学科自動車工学コース実習棟が完成する。
- 6月25日 工学部機械情報技術学科自動車工学センターが自動車分解整備事業を認証される。
- 6月27日 工学部並びに感性デザイン学部各学科の収容定員変更および工学部土木建築工学科を設置する届出書を提出する。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	75	300
	電子知能システム学科	75	300
	環境建設工学科	70	280
	建築工学科	70	280
	システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240
感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
計		500	2,000

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	80	320
	電子知能システム学科	60	240
	システム情報工学科	70	280
	バイオ環境工学科	60	240
	土木建築工学科	70	280
感性デザイン学部	感性デザイン学科	60	240
計		400	1,600

- 7月24日 午前零時26分頃発生 of 岩手県沿岸北部を震源とする地震（八戸の震度6弱）により、校舎に壁面亀裂、天井の一部落下や水道管の漏水などの被害。
- 8月8日 国民生活金融公庫青森支店・八戸支店・弘前支店、農林漁業金融公庫青森支店、中小企業金融公庫青森支店と産学連携協力協定を締結する。
- 9月30日 工学部機械情報技術学科自動車工学コースが自動車に関する学科を有する大学として認定される。
- 10月1日 工学部に土木建築工学科の設置並びに工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する寄附行為の変更届を提出する。
- 12月24日 工学部バイオ環境工学科に教員免許状授与資格課程（理科）、土木建築工学科に同（工業・技術）、感性デザイン学部感性デザイン学科に同（美術・工芸）を認定される。

平成21年（2009年）

- 2月17日 工学部バイオ環境工学科に食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成施設の登録が認可される。
- 3月31日 入試部アドミッションズ・オフィスを廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、大学事務部会計課を法人事務局財務課に統合し、事務部庶務課を学事課に改める。
工学部土木建築工学科を設置する。
（入学定員70名、収容定員280名）
工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する。
工学部環境建設工学科および建築工学科の学生募集を停止する。
- 4月6日 「八戸工業大学メディアセンター」建設に着工する。
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する寄附行為・学則変更届を提出する。
- 9月30日 「八戸工業大学メディアセンター」が完成する。
- 10月9日 「八戸工業大学メディアセンター」竣工式典を挙げる。

平成22年（2010年）

- 3月31日 学長 庄 谷 征 美 退任する。
- 4月1日 学長 藤 田 成 隆 就任する。
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する。
- 4月22日 異分野融合科学研究所をエネルギー環境システム研究所へ名称変更する。
- 4月29日 会長 柳 谷 弟 吉 が旭日中綬章を受章する。
- 5月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 5月25日 七戸町と連携に関する協定を締結する。
- 9月2日 理事長 柳 谷 透 退任する。
- 9月3日 理事長 柳 谷 利 通 就任する。
- 9月21日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月4日 青森県と連携に関する協定を締結する。
- 12月13日 青森県産業技術センターと連携に関する協定を締結する。

平成23年（2011年）

- 1月5日 青森県立図書館と連携・協力に関する協定を締結する。
- 3月11日 午後2時46分頃発生 of 東北地方太平洋沖地震（M9.0 八戸の震度5強）により、校舎に壁面亀裂、天井の一部落下や配管設備等に被害。
- 6月10日 青森県教育委員会と連携に関する協定を締結する。

平成24年（2012年）

- 2月13日 名誉会長 柳谷 弟吉 退任（死亡）する。
- 10月17日 一般社団法人青森県情報サービス産業協会と連携に関する協定を締結する。

平成25年（2013年）

- 3月31日 工学部環境建設工学科を廃止する。
- 4月24日 特定非営利活動法人テイクオフみさわと連携に関する協定を締結する。
- 4月26日 工学部バイオ環境工学科、バイオ環境工学コース、工学（融合複合・新領域）関連分野の学士課程プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2012年度）
- 10月30日 平成25年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学機械情報技術専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。

平成26年（2014年）

- 3月11日 八戸工業大学が、公益財団法人日本高等教育評価機構（JIHEE）から同機構が定める大学評価基準に適合していると認定される。（10月2日～10月4日（JIHEE）の現地調査）
- 6月23日 太平洋国立大学（ロシア）と八戸工業大学の教育、学術交流に関する協力合意書を締結する。
- 8月27日 八戸市と連携に関する協定を締結する。

平成27年（2015年）

- 1月7日 八戸工業大学工学部建築工学科を廃止する。
- 4月1日 八戸工業大学大学院工学研究科土木工学専攻を八戸工業大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻へ名称変更する。
- 4月28日 八戸工業大学エネルギー環境システム研究所を八戸工業大学地域産業総合研究所へ名称変更する。
- 8月10日 八戸工業大学入試部にアドミッション・オフィスを設置する。
- 9月24日 八戸工業大学と国立研究開発法人海洋研究開発機構との連携・協力に関する協定を締結する。
- 11月26日 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）に係る連携・協力に関する協定を締結する。
- 11月30日 平成26年度私立大学施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学電気電子システム専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。

平成28年（2016年）

- 2月2日 国立大学法人室蘭工業大学環境・エネルギーシステム材料研究機構と八戸工業大学地域産業総合研究所との学術・研究交流協定を締結する。
- 3月17日 岩手県立種市高等学校と海洋に関する連携協定を締結する。
- 3月31日 学長 藤田 成隆 任期満了により退任する。
- 3月31日 八戸工業大学大学院工学研究科建築工学専攻を廃止する。
- 4月1日 学長 長谷川 明 就任する。
- 4月28日 櫛引八幡宮と事業推進・課題解決についての覚書を取り交わす。
- 9月21日 八戸工業大学と中華人民共和国瀋陽工業大学間の友好的な学術交流に関する協定ならびに実施に関する協議書を延長する。
- 9月26日 公益社団法人日本技術士会東北本部青森県支部と連携・協力に関する協定を締結する。

- 10月21日 株式会社まちづくり八戸と八戸市中心市街地のまちづくりに関する覚書を取り交わす。
- 11月28日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定を締結する。

平成29年（2017年）

- 4月1日 八戸工業大学学務部に学生支援センターを設置する。
- 4月1日 八戸工業大学社会連携学術推進室にIR分室を設置する。
- 6月21日 八戸工業大学と国立ユースラシアン大学（E N U）間の協力合意書を締結する。
- 7月25日 八戸工業大学と青い森信用金庫との相互の連携協力を円滑に行う協定を締結する。

平成30年（2018年）

- 1月23日 八戸工業大学と青森県行政書士会との連携・協力に関する協定を締結する。
- 3月12日 八戸工業大学と八戸学院大学短期大学部における単位互換に関する協定を締結する。
- 4月1日 八戸工業大学工学部機械情報技術学科を機械工学科へ名称変更する。
工学部電気電子システム学科を電気電子工学科へ名称変更する。
工学部バイオ環境工学科を生命環境科学科へ名称変更する。
感性デザイン学部感性デザイン学科を創生デザイン学科へ名称変更する。
- 6月18日 カザフスタン共和国カザフスタン建築土木先端大学と八戸工業大学との協力合意書を締結する。
- 7月24日 八戸市、八戸商工会議所及び八戸市高等教育連携機関との包括的連携に関する協定を締結する。
- 7月24日 八戸市高等教育連携機関 設置要綱、運営に係る連絡協議会運営規定を定める。
また、参画同意書を取り交わす。
- 7月31日 八戸工業大学インフラ・防災技術社会システム研究センターと国立大学法人東北大学災害科学国際研究所との学術・研究交流協定を締結する。
- 8月23日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定書に関しての覚書を取り交わす。
- 9月5日 八戸工業大学と階上町との連携に関する協定を締結する。

平成31年（2019年）

- 1月30日 八戸工業大学と中華人民共和国新疆大学の代表者変更に伴う友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 4月1日 国際交流センターを設置する。
- 5月27日 工学部並びに感性デザイン学部各学科の収容定員の変更の届出書を提出する。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	80	320
	電気電子工学科	60	240
	システム情報工学科	70	280
	生命環境科学科	60	240
	土木建築工学科	70	280
感性デザイン学部	創生デザイン学科	60	240
計		400	1,600

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	50	200
	電気電子工学科	40	160
	システム情報工学科	60	240
	生命環境科学科	40	160
	土木建築工学科	60	240
感性デザイン学部	創生デザイン学科	50	200
計		300	1,200

令和2年（2020年）

- 3月3日 令和元年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学体育館の耐震改修工事が完了する。
- 3月27日 令和元年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（バリアフリー推進事業））による八戸工業大学本館のバリアフリー化工事が完了する。
- 3月31日 学長 長谷川 明 任期満了により退任する。
- 4月1日 学長 坂本 禎智 就任する。
- 6月30日 八戸工業大学入試部アドミッション・オフィスを廃止する。

令和3年（2021年）

- 2月12日 八戸工業大学と八戸市、株式会社まちづくり八戸と「八戸市中心市街地のまちづくりに関する覚書」に関し、一部変更合意書を締結する。
- 3月16日 八戸工業大学が、公益財団法人日本高等教育評価機構（JIHEE）から同機構が定める大学評価基準に適合していると認定される。（10月21日 JIHEE 受審）
- 4月1日 事務組織を変更し、課制を廃止し、部制とする。
- 4月20日 2022年創立50周年記念事業の一環としてシンボルマークを制定する。
- 12月22日 株式会社田名部組と共同で実施する『はちのへ「まち」プロジェクト』に関し、2者間にて産学連携に関する基本協定書を締結する。

令和4年（2022年）

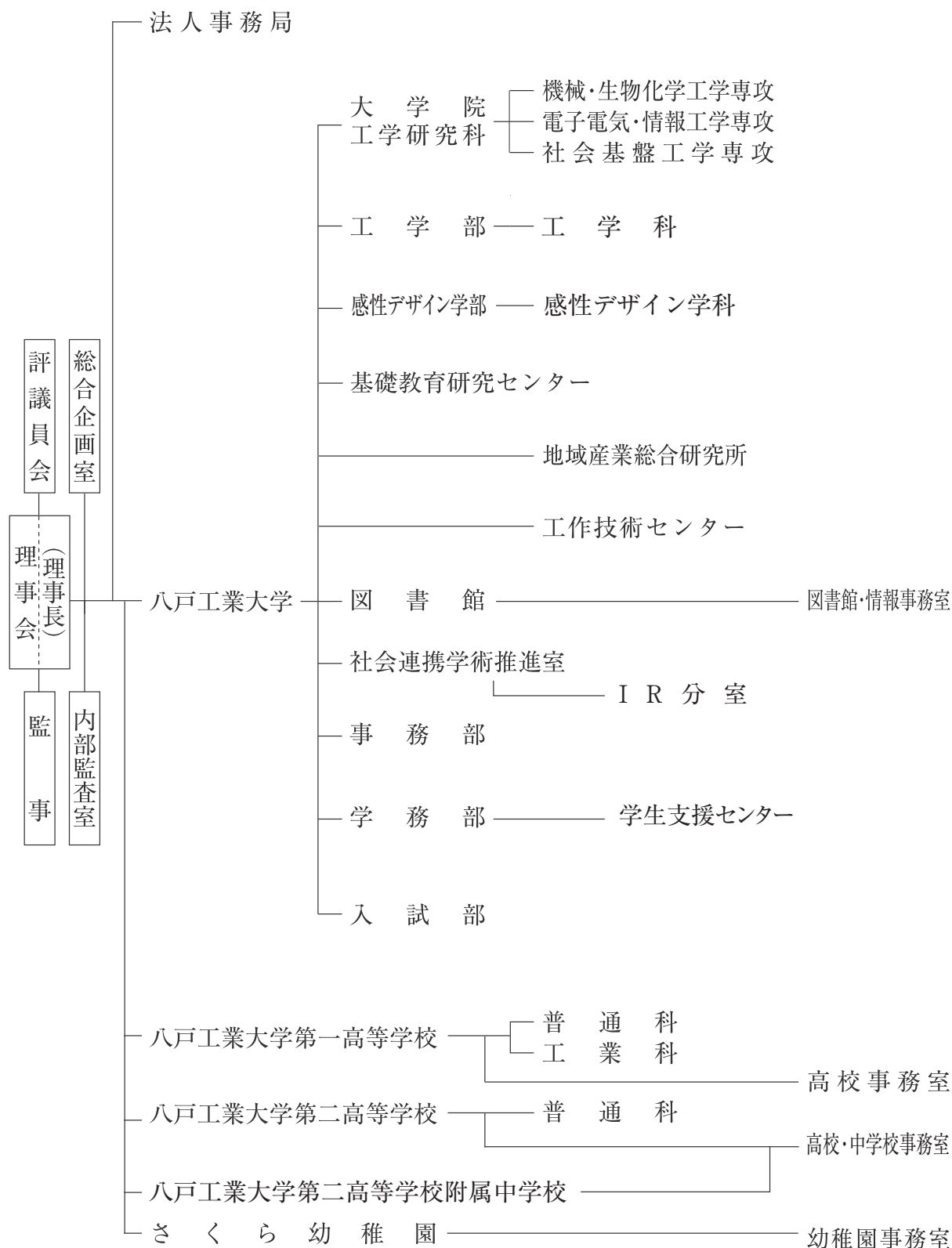
- 3月25日 令和3年度私立学校施設設備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（バリアフリー推進事業））により八戸工業大学本館トイレのバリアフリー化工事が完了する。
- 4月1日 工学部工学科を設置する。（入学定員250名，収容定員1,000名）
感性デザイン学部創生デザイン学科を感性デザイン学科へ名称変更する。
工学部機械工学科、電気電子工学科、システム情報工学科、生命環境科学科、土木建築工学科の学生募集を停止する。
- 4月1日 八戸市番町に教育研究活動と広報の拠点として、株式会社田名部組の協力を得て八戸工業大学と株式会社田名部組との共同で運営する「番町サテライトキャンパス」（通称名：ばんらぼ）を開設する。
- 10月22日 創立50周年記念式典を挙げる。
- 12月6日 八戸工業大学と社会医療法人松平病院との連携協力協定書を締結する。
- 12月13日 八戸工業大学と台湾国立高雄科技大学、台湾財団法人金属工業研究発展中心との学術協定および交流に関する合意覚書を締結する。

令和5年（2023年）

- 3月7日 本学を中心に行政機関（青森県、八戸市、量子科学技術研究開発機構六ヶ所研究所他）と産業界（青森県工業会、青森県建設業協会、六ヶ所村産業協議会、東北電力、日本原燃等）で構成するHITカーボンニュートラル人材育成協議会を設立する。
- 3月8日 機械系同窓会より創立50周年記念寄付としてシンボルマークのモニュメントが贈られる。（受付付近に設置）
- 3月31日 八戸工業大学8号館・9号館トイレの改修工事が完了する。

第5 組 織

1 法人組織図



第6 名誉学長・名誉教授

1 名誉学長

称号授与	学位	氏名	専攻分野
平5. 4. 1	工学博士	河上房義	基礎・土質工学
12. 4. 1	工学博士	村上孝一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学

2 名誉教授

称号授与	学位	氏名	専攻分野
平3. 1. 1		内川健吾	英語学
3. 1. 1	工学博士	内門脇又男	電力工学
3. 1. 1		淵澤定敏	液体機械学
3. 1. 1		佐藤健吉	土質工学
3. 1. 1	工学博士	佐々木嘉彦	建築計画・都市計画
3. 4. 1	工学博士	三戸場暁	機械材料学
3. 4. 1	工学博士	萱場孝雄	機械要素
4. 4. 1	工学博士	田原浩一	化学工学
4. 4. 1		高橋久太郎	教育学
5. 4. 1	工学博士	河上房義	基礎・土質工学
6. 4. 1	工学博士	河槌川武男	機械工作
6. 4. 1	工学博士	能登文敏	電力工学 電気機器工学
6. 4. 1	工学博士	内山和夫	建築構造・材料
8. 4. 1	工学博士	鈴木幸三	工業力学 材料力学
8. 4. 1	工学博士	志満嘉夫	環境安全工学 電力工学・電気機器工学 流体工学
9. 4. 1	理学博士	伊達 蕙	物理化学
12. 4. 1	工学博士	村上孝一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学
12. 4. 1	工学博士	佐藤敦久	土木環境システム 環境保全
12. 4. 1	博士(工学)	佐藤米司	土木環境システム
12. 4. 1	工学博士	杉田慶一郎	電力工学・電気機器工学 プラズマ理工学
16. 4. 1	博士(工学)	加賀拓也	流体工学 船舶工学
17. 4. 1	博士(工学)	杉田修一	土木材料・力学一般
18. 4. 1	農学博士	奥田慎一	応用微生物学・応用生物化学
18. 4. 1		勝村靖夫	体育学
18. 4. 1	博士(工学)	塩井幸武	橋梁工学基礎工学耐震工学
18. 4. 1	工学博士	須田 熙	交通工学・国土計画 社会システム工学
18. 4. 1	工学博士	高橋燦吉	化学工学一般 反応・分離工学 熱工学
18. 4. 1	経済学修士	福田直	経済理論 経済統計学
18. 4. 1	理学修士	本間健祐	電子・電気材料工学 固体物性 I
19. 4. 1	工学博士	増田陽一郎	電子・電気材料工学 薄膜表面界面物性
19. 4. 1	工学博士	豊田淳一	電力工学・電気機器工学 システム工学 エネルギー学

平20.	4.	1	理学博士	田中	昇	物理化学一般 環境科学
20.	4.	1	工学博士	渡邊	正朋	建築構造・材料
20.	4.	1	工学博士	松坂	知行	システム工学 制御工学
20.	4.	1	理学修士	尾崎	弘子	教育工学 科学教育
20.	4.	1	文学修士	竹園	洋子	日本文学
20.	4.	1		澤田	紘次	建築環境・設備
21.	4.	1	理学博士	坂尻	直巳	固体地球惑星物理学 地震工学
21.	4.	1	理学博士	清野	大樹	物性Ⅱ メディア情報
21.	4.	1	博士(工学)	小山	大信	材料科学・材料力学
						複合材料・物性
22.	4.	1	工学博士	小松	年雄	制御工学 知能ロボティクス
22.	4.	1	工学博士	苦米	地宣	コンピュータシステム
22.	4.	1	博士(工学)	岡村	隆成	エネルギー学 熱工学
23.	4.	1	工学博士	佐藤	正毅	電力工学・電気機器工学
						エネルギー学
23.	4.	1	理学修士	目	修三	物理学 科学教育
24.	4.	1	工学博士	伊藤	幸雄	流体工学 リサイクル工学
24.	4.	1	工学博士	毛呂	眞	建築構造・材料
						自然災害科学
25.	4.	1	工学博士	大内	清行	塑性加工学
						材料加工・処理
26.	4.	1	工学博士	村中	健	応用物理学
						環境動態解析
26.	4.	1	博士(工学)	梅津	光男	住居デザイン
						都市計画・建築計画
27.	4.	1	工学博士	阿部	勝憲	原子力学・核融合学
28.	4.	1	工学博士	藤田	成隆	マイクロ・ナノデバイス
						計測工学 環境動態解析
29.	4.	1	工学博士	齋藤	正博	機械材料・材料力学
						構造・機能材料
29.	4.	1	工学博士	栗原	伸夫	計測制御工学
						組込ソフトウェア
29.	4.	1	博士(工学)	橋本	典久	建築環境・設備
29.	4.	1	博士(工学)	小嶋	高良	リハビリテーション科学・福祉工学
						社会システム工学・安全システム
30.	4.	1	博士(工学)	熊谷	浩二	地盤環境工学 職業倫理
30.	4.	1	博士(工学)	根城	安伯	プラズマ理工学 宇宙工学
31.	4.	1	農学博士	若生	豊	応用生物化学 食品科学
31.	4.	1	博士(理学)	佐野	公朗	解析学基礎
令2.	4.	1	工学博士	長谷川	明	構造力学 橋梁工学 計算工学
2.	4.	1	工学博士	佐々木	幹夫	水工水理学 自然災害科学
2.	4.	1	工学博士	四竈	樹男	原子力学・核融合学
3.	4.	1	工学博士	福士	憲一	土木環境システム 環境技術
3.	4.	1		橋本	都	教育学
4.	4.	1	工学博士	滝田	貢	建築構造・材料
5.	4.	1	工学博士	関	秀廣	電子デバイス・電子機器
						電子・電気材料工学
5.	4.	1	博士(工学)	月永	洋一	建築構造・材料
5.	4.	1	博士(工学)	小坂	谷一	ヒューマン・インターフェイス
						音楽情報科学

第8 教 職 員

1 教 職 員

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
学 長	工学博士	坂 本 禎 智	理事・大学院工学研究科長 感性デザイン学部長・教授 ユニバーサルデザイン・電気機器工学 計測・制御工学
学長補佐	博士(工学)	金 子 賢 治	地域産業総合研究所長・社会連携学術推進室長・教授 地盤工学・応用力学・計算力学
学長補佐	博士(工学)	阿 波 稔	理事・学務部長・教授 土木材料 維持管理工学

職 名	氏 名	兼任・その他
[事 務 部] 部 長	大 野 和 弘	社会連携学術推進室次長

学 事 担 当		
主 査	奥 貴和子	
主 事	畑 中 ひとみ	
書 記	梅 津 有輝子	

受 付 担 当		
主 事	蛭 名 節 子	
アソシエイトスタッフ	根 本 香 織	
受付業務補助員(非常勤)	橋 本 洋 一	
(兼)事務部・工師	柳 谷 俊 一	法人事務局(施設担当)

[学 務 部]		
部 長	阿 波 稔	学長補佐・工学科教授
次 長	工 藤 祐 嗣	工学科教授
次 長	小 玉 成 人	学生支援センター長・工学科教授
次長・課長(教務担当兼学生支援担当)	栗 橋 秀 行	
課長(就職支援担当)	立 花 桂 子	

教 務 担 当		
主 任	風 張 洋 佑	
主 事	赤 坂 友 貴 奈	
書 記	茨 島 涼	
書 記	五十嵐 七 果	

学生支援担当

主 幹	夏 坂 光 男
主 査	中 村 和 覚
主 任	中 嶋 沙香絵
主 事	三 上 実 穂
書 記	山 田 真 耶

就職支援担当

主 任	佐々木 綾 子
主 任	濱 田 信 吾
主 事	室 谷 ゆかり

〔入 試 部〕

部 長	高 橋 晋	工学科教授
次 長	鈴 木 寛	図書館長・社会連携学術推進室次長・工学科教授
次 長	高 瀬 慎 介	工学科教授
次 長	浅 川 拓 克	工学科准教授
課 長	奥 正 克	
主 査	桂 山 清 美	社会連携学術推進室
主 事	佐 藤 優 孝	
主 事	中 村 美樹子	
書 記	寺 井 梓 紗	
書 記	後 藤 佐 宏	
参 与	中 村 亘 智	
参 与	岩 川 一 夫	
参 与	入 駒 大 樹	
参 与	真 岩 大 樹	
参 与	東海林	

〔社会連携学術推進室〕

室 長	金 子 賢 治	学長補佐・地域産業総合研究所長・教授
次 長	鈴 木 寛	図書館長・入試部次長・工学科教授
次 長	皆 川 俊 平	感性デザイン学科准教授
次 長	大 室 康 平	基礎教育研究センター准教授
(兼)次 長	大 野 和 弘	事務部長
主幹・課長代行	古 川 純 也	
主 査	西 村 恵	
(兼)主 事	佐 藤 南	入試部
書 記	黒 滝 泰 世	IR分室・地域産業総合研究所

〔地域産業総合研究所〕

アソシエイトスタッフ	菅 野 優 子
------------	---------

第8 教職員

〔図書館〕

館長	鈴木 寛	入試部次長・社会連携学術推進室次長・工学科教授
図書館情報事務室事務長	谷津 昌樹	技師
主査	齊藤 克治	
主事	大久保 るり子	
技手	下斗米 一真	
図書館事務補助員	島 守由利加	
図書館・司書(非常勤)	正部家 真由	

〔客員教員〕

客員教授	唐澤 英年	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター 非常勤嘱託
客員教授	桐原 慎二	国立大学法人弘前大学地域戦略研究所 特任教授
客員教授	佐藤 利雄	東経連ビジネスセンターコーディネーター (非常勤) 独立行政法人 中小企業基盤整備機構アドバイザー (非常勤) 国立研究開発法人 科学技術振興機構アドバイザー (非常勤)
客員教授	森田 友岳	国立研究開発法人産業技術総合研究所 機能化学研究部門 総括研究主幹

〔学生支援コーディネーター〕

上 澤 司

〔学生支援センター非常勤カウンセラー〕

嵯峨 怜
渡邊 一弥

〔学修支援室非常勤相談員〕

和田 喜美夫
山本 忠

〔学校医〕

内科	於本 章
眼科	久保 勝文
耳鼻咽喉科	西村 哲也

工 学 部

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
工学部長 教授	博士(工学)	竹 内 貴 弘	海洋工学 水工水理学
〔工学科 機電・情報工学系〕			
工学科長(MEI) 学科長補佐(E) 教授	博士(工学)	石 山 武	電子・電気材料工学 結晶工学
学科長補佐(M) 教授	博士(工学)	太 田 勝	工作技術センター所長 電力工学・電気機器工学
学科長補佐(I) 教授	博士(工学)	伊 藤 智 也	メディア情報学・データベース
教 授	工学博士	大 黒 正 敏	熱工学
教 授	博士(工学)	武 山 泰	社会システム工学 ソフトウェア
教 授	博士(工学)	鈴 木 寛	図書館長 入試部次長 社会連携学術推進室次長 機械材料・材料力学
教 授	博士(工学)	石 山 俊 彦	電子・電気材料工学 電子デバイス・電子機器
教 授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	電子デバイス・電子機器
教 授	博士(工学)	折 田 久 幸	化学工学
教 授	博士(工学)	佐 藤 学	原子力学 核融合学
教 授	博士(情報工学)	藤 岡 与 周	計算機システム
教 授	博士(理学)	小久保 温	Web 技術 コンピュータ・グラフィックス
教 授	博士(工学)	柴 田 幸 司	電子回路・計測工学 通信ネットワーク工学
教 授	博士(工学)	工 藤 祐 嗣	社会システム工学・安全システム 熱工学
教 授	博士(工学)	信 山 克 義	電子・電気材料工学 環境技術・環境材料
教 授	博士(工学)	小 玉 成 人	学務部次長 学生支援センター長 計算機システム・ネットワーク 制御工学
教 授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	基礎教育研究センター長 通信・ネットワーク工学 数理物理 物性基礎 ソフトウェア 衛生リモートセンシング

[工学科 機電・情報工学系]

(併)教授	工学博士	坂本 禎智	理事・学長・大学院工学研究科長 感性デザイン学部長・教授
(併)教授	博士(工学)	川本 清	基礎教育研究センター教授
(併)教授	博士(理学)	笹原 徹	基礎教育研究センター教授
准教授	博士(工学)	清水 能理	知能情報学 制御工学
准教授	博士(工学)	神原 利彦	知覚情報処理・知能ロボティクス 知能機械学・機械システム
准教授	博士(理学)	山口 広行	計算機システム・ネットワーク
准教授		浅川 拓克	入試部次長 自動車工学
准教授	博士(工学)	越田 俊介	通信・ネットワーク工学 デジタル信号処理
准教授	博士(工学)	花田 一磨	電力工学・電力変換・電気機器 エネルギー学
准教授	博士(工学)	杉本 振一郎	計算力学・大規模並列解析
准教授	博士(情報科学)	島内 宏和	数理情報学 知能情報学
(併)准教授	博士(文学)	岩崎 真梨子	基礎教育研究センター准教授
講師		本波 洋	アイコン応用システム IoT メカトロニクス
助教	博士(音楽学)	桶本 まどか	音楽情報処理 音楽知覚認知
技師		中田 光広	
技師		大 畷 倫和	
技師		本 田 和也	
技師		山 日 康之	
技師		上 野 浩志	
技手		浜 端 智裕	
技手補		左 舘 壘	

[工学科 環境・建設工学系]

工学科長(LD) 教授	博士(農学)	星野 保	応用微生物学 微生物生態学 生理・生態
学科長補佐(D) 教授	博士(工学)	加藤 雅也	沿岸海洋工学
学科長補佐(L) 教授	博士(水産学)	藤田 敏明	水産学一般
教授	博士(工学)	鶴田 猛彦	応用微生物学 生物機能・バイオプロセス

教授	博士(工学)	竹内 貴弘	工学部長 海洋工学 水工水理学
教授	修士(工学)	小藤 一樹	建築意匠 建築計画
教授	博士(工学)	小林 正樹	反応工学・移動操作・単位操作
教授	博士(工学)	阿波 稔	学長補佐 学務部長 土木材料 維持管理工学
教授	博士(理学)	田中 義幸	海洋生態学 安定同位体比解析 生態系機能
教授	博士(工学)	高橋 晋	入試部長 化学工学 物理化学
教授	博士(デザイン学)	黒坂 貴裕	建築史 建築構法
教授	博士(工学)	鈴木 拓也	土木環境システム 環境技術・環境システム
教授	博士(工学)	高瀬 慎介	入試部次長 計算工学 構造工学
(兼)教授	博士(工学)	金子 賢治	学長補佐 社会連携学術推進室長 地域産業総合研究所長・教授
准教授	修士(工学)	福士 讓	建築設計 建築計画
准教授	博士(理学)	鮎川 恵理	生態・環境 生物多様性・分類
准教授	博士(工学)	迫井 裕樹	土木材料
准教授	博士(農学)	本田 洋之	生化学 応用微生物学 発酵食品学
(兼)准教授	博士(工学)	安部 信行	感性デザイン学科准教授
(兼)准教授	博士(スポーツ科学)	大室 康平	社会連携学術推進室次長 基礎教育研究センター准教授
講師	博士(工学)	西尾 洸毅	建築計画 都市計画
講師	博士(生命システム科学)	片山 裕美	分析化学 電気化学
助教	博士(工学)	野口 巧巳	建築材料
助教	博士(工学)	外里 健太	防災工学
技師		関川 定美	
技師		高島 幸典	
技師		高橋 英樹	
技師		中谷 勝美	

感性デザイン学部

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
感性デザイン 学部長	工学博士	坂本 禎 智	理事・学長・大学院工学研究科長・教授
〔感性デザイン学科〕			
学 科 長	博士(芸術)	高 屋 喜久子	ビジュアルデザイン プロダクトデザイン
教 授	工学博士	坂本 禎 智	理事・学長・大学院工学研究科長 ユニバーサルデザイン・電気機器工学 計測・制御工学
教 授	博士(教育学)	岩 見 一 郎	基礎教育研究センター長補佐 教育学 外国語教育 第二言語習得
教 授	修士(教育学)	佐 藤 昭 雄	教育心理学 カウンセリング心理学
教 授	文学修士	佐 藤 手 織	認知心理学 実験系心理学
教 授	博士(文学)	高 橋 史 朗	英語・英米文学 芸術批評
教 授	博士(工学)	宮 腰 直 幸	建築計画 認知科学 図学
(兼)教 授	修士(工学)	小 藤 一 樹	工学科教授
准 教 授		石 毛 清 八	美術教育 工芸
准 教 授		川守田 礼 子	日本文学 日本文化
准 教 授	博士(工学)	安 部 信 行	福祉環境工学 ユニバーサルデザイン
准 教 授	博士(美術)	皆 川 俊 平	社会連携学術推進室次長 美術 絵画 現代美術
准 教 授	博士(映像)	東 方 悠 平	現代美術
講 師	博士(美術)	宇 野 あずさ	美術 現代美術 インスタレーション
助 教	博士(学術)	塩 入 彬 允	スポーツ科学 コーチング学
技 師		磯 島 康 雄	

基礎教育研究センター

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
センター長 (併)教授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	工学科教授
センター長補佐 (併)教授	博士(教育学)	岩 見 一 郎	感性デザイン学科教授
教 授	理学修士	竹 浪 二三正	数学教育 統計学
教 授	博士(工学)	川 本 清	薄膜・表面界面物性
教 授	博士(理学)	笹 原 徹	幾何学
(併)教授	博士(工学)	鶴 田 猛 彦	工学科教授
(併)教授	修士(教育学)	佐 藤 昭 雄	感性デザイン学科教授
(併)教授	文学修士	佐 藤 手 織	感性デザイン学科教授
(併)教授	博士(工学)	佐 藤 学	工学科教授
(併)教授	博士(文学)	高 橋 史 朗	感性デザイン学科教授
(併)教授	博士(水産学)	藤 田 敏 明	学科長補佐 (L) 工学科教授
(併)教授	博士(理学)	田 中 義 幸	工学科教授
(併)教授	博士(工学)	高 橋 晋	入試部長 工学科教授
准教授	博士(スポーツ科学)	大 室 康 平	社会連携学術推進室次長 スポーツ科学
准教授	博士(文学)	岩 崎 真梨子	日本語学 日本語史
(併)准教授		石 毛 清 八	感性デザイン学科准教授
(併)准教授		川守田 礼 子	感性デザイン学科准教授
(併)准教授	博士(理学)	鮎 川 恵 理	工学科准教授
(併)講 師	博士(生命システム科学)	片 山 裕 美	工学科講師
(併)助 教	博士(学術)	塩 入 彬 允	感性デザイン学科助教
技 師		西田中 多美子	
技 師		細 越 寿 則	

地域産業総合研究所

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
所長 教授	博士(工学)	金子賢治	学長補佐・社会連携学術推進室長 地盤工学 応用力学 計算力学
特任教授	博士(工学)	野田英彦	熱工学 移動現象
(併)教授	博士(工学)	嶋脇秀隆	工学科教授
(併)教授	博士(農学)	星野保	工学科長(LD) 工学科教授
(併)教授	博士(工学)	折田久幸	工学科教授
(併)教授	博士(理学)	田中義幸	工学科教授
(併)教授	博士(工学)	太田勝	学科長補佐(M) 工作技術センター所長 工学科教授
(併)教授	博士(工学)	高瀬慎介	入試部次長 工学科教授
(併)准教授	博士(工学)	花田一磨	工学科准教授
(併)准教授	博士(工学)	迫井裕樹	工学科准教授
(併)准教授	博士(美術)	皆川俊介	社会連携学術推進室次長 感性デザイン学科准教授
プロジェクトスタッフ		菅野優子	
(兼)書記		黒滝泰世	社会連携学術推進室書記・IR分室

工作技術センター

職名	学位	氏名	その他
所長		太田勝	学科長補佐(M) 工学科教授
工師		三上晃	
工師		黒滝稔	
工師		日影学	
非常勤 技能職員		玉川邦夫	

大学院工学研究科

職名	学位	氏名	研究部門・その他
工学研究科長	工学博士	坂本 禎智	理事・学長・感性デザイン学部長・教授
〔機械・生物化学工学専攻〕			
専攻主任 教授	博士(農学)	星野 保	物質変換工学(工学科教授)
教授	工学博士	大黒 正敏	移動現象工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	鶴田 猛彦	物質変換工学 基盤科目(工学科教授)
教授	博士(工学)	鈴木 寛	材料加工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	折田 久幸	化学機械(工学科教授)
教授	博士(工学)	佐藤 学	計測システム工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	小林 正樹	物質変換工学(工学科教授)
教授	博士(理学)	田中 義幸	物質変換工学 基盤科目(工学科教授)
教授	博士(水産学)	藤田 敏明	物質変換工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	高橋 晋	物質変換工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	工藤 祐嗣	移動現象工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	太田 勝	計測システム工学(工学科教授)
准教授	博士(理学)	鮎川 恵理	物質変換工学(工学科准教授)
准教授	博士(工学)	杉本 振一郎	計測システム工学(工学科准教授)

〔電子電気・情報工学専攻〕

専攻主任 教授	博士(工学)	石 山 武	電子デバイス工学(工学科教授)
教 授	工学博士	坂 本 禎 智	エネルギーシステム工学(感性デザイン学科教授)
教 授	博士(工学)	石 山 俊 彦	エネルギーシステム工学 情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	通信メディア工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	川 本 清	電子デバイス工学 基盤科目(基礎教育研究センター教授)
教 授	博士(情報科学)	藤 岡 与 周	通信メディア工学 情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(理学)	小久保 温	情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	柴 田 幸 司	通信メディア工学(工学科教授)
教 授	博士(理学)	笹 原 徹	基盤科目(基礎教育研究センター教授)
教 授	博士(工学)	信 山 克 義	電子デバイス工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	小 玉 成 人	エネルギーシステム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	伊 藤 智 也	情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	電子デバイス工学(工学科教授)
准教授	博士(工学)	清 水 能 理	情報システム工学(工学科准教授)
准教授	博士(工学)	神 原 利 彦	通信メディア工学(工学科准教授)
准教授	博士(理学)	山 口 広 行	通信メディア工学(工学科准教授)
准教授	博士(工学)	越 田 俊 介	通信メディア工学(工学科准教授)
准教授	博士(工学)	花 田 一 磨	エネルギーシステム工学(工学科准教授)
准教授	博士(情報科学)	島 内 宏 和	情報システム工学(工学科准教授)

〔社会基盤工学専攻〕

専攻主任 教授	博士(工学)	加藤 雅也	沿岸海洋工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	武山 泰	環境工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	竹内 貴弘	水工・寒地工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	阿波 稔	構造材料工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	宮腰 直幸	環境工学(感性デザイン学科教授)
教授	博士(工学)	金子 賢治	地盤防災工学(地域産業総合研究所教授)
教授	博士(デザイン学)	黒坂 貴裕	構造材料学(工学科教授)
教授	博士(工学)	鈴木 拓也	環境工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	高瀬 慎介	構造材料工学(工学科教授)
准教授	博士(工学)	安部 信行	環境工学(感性デザイン学科准教授)
准教授	博士(工学)	迫井 裕樹	構造材料工学(工学科准教授)

非常勤講師

学位	氏名	所属・職名	担当科目
商学士	小又誠一		電気電子工学概論（自動車） 潤滑工学 自動車検査（自動車） 電子回路工学（自動車） 自動車測定検査概論 自動車法規（自動車） 自動車整備実習
博士(工学)	川島純一	石巻専修大学 理工学部機械工学科 教授	自動車工学
学士(工学)	紺谷陽広	(株)エイジェックエンジニアリング事業部 本部教育部マネージャー	CAD設計製図 設計・製図
博士(工学)	赤垣友治		機械加工学
博士(工学)	高木浩一	岩手大学 理工学部システム創成工学科 教授	高電界工学
	加賀昌宏	東北電力ネットワーク(株)青森支社 設備計画グループ 部長	電気法規と電気施設管理
博士(工学)	奥村幸彦	ドコモ・テクノロジー(株)携帯事業部 通信制御技術部 部長	情報通信法規
博士(工学)	湧井真一	日立グローバルライフソリューションズ(株) 生活家電本部 電子制御設計部 主管技師	電子電気設計製図
学士	谷藤修栄	(株)インフォテック・サーブ 教育事業部 開発グループ 主任	情報工学特別講義
博士(情報科学)	田村正文	八戸学院大学 地域経営学部地域経営学科 教授	経営情報論 情報文化論 経済学
博士(工学)	大志田憲	岩手県立大学 宮古短期大学部 経営情報学科 教授	マルチメディア工学
博士(情報学)	小池敦	東北大学大学院情報科学研究科 実戦の情報教育推進室 特任准教授	パターン情報処理
博士(工学)	大久保雅一		基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ
博士(工学)	李善太	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 環境都市・建築デザインコース 准教授	環境汚染物質分析学
理学士	井上貫之	自営業 理科教育コンサルタント	化学実験 理科指導法Ⅰ 理科指導法Ⅱ
博士(工学)	中村隼人	八戸市博物館 史跡根城整備専門員	卒業研究
工学士	椛澤卓馬	(有)檜屋木材店 代表取締役	建築設計Ⅰ
工学士	古戸睦子	ふるとちかこ建築設計室 代表	建築設計Ⅰ

修士(工学)	川 口 實	川口實建築研究所 代表所長	建築設計Ⅲ
修士(工学)	福 士 美奈子	フクシアンドフクシ建築事務所 所 員	建築設計Ⅵ
学士(工学)	佐 藤 究	(株) 関・空間設計 企 画 部 部 長	建築設備
工 学 士	石 藤 千 春	三並建設(株) 専務取締役	施工技術
博士(工学)	黒 川 孝 一	(一社)火 薬 学 会 専務理事 兼 事務局長	火薬学
学 士	松 野 洋 祐		基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ 化学実験
水産学士	榎 本 良 孝		栽培
理学修士	福 地 進		微分積分 線形代数
理 学 士	角 弘 幸		数学基礎
工 学 士	和 田 諭		技術科指導法Ⅰ 技術科指導法Ⅱ 技術科指導法Ⅲ 教育実践論
学 士	馬 渡 教 二		木材加工
工 学 士	高 橋 和 雄		工業科指導法
修士(人間科学)	國 崎 大 恩	福井県立大学 学術教養センター 准 教 授	教育基礎論
学士(教育学)	寺 下 之 雄		総合的な学習の時間の指導法
修士(教育学)	桐 村 豪 文	弘前大学 教育学研究科 教職実践専攻 准教授	教育の制度
学士(文学)	榎 内 有 希 子	ワーズアンドキャリア 代 表	キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ
博士(工学)	許 正 憲	国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 技術開発部 特 任 上 席 研 究 員	海洋土木Ⅱ
工 学 士	澤 田 郁 郎	国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 運用部 技 術 統 括	海洋土木Ⅱ
文学修士	前 田 純 子		総合英語 Global English
文 学 士	萩 原 修 一	八戸工業大学第二高等学校 教 諭	教養英語 英語表現
人文学士	中 村 佐		English Reading 英語特別演習
経営学士	Matthew S.Thomas		実践英語 English Communication

第8 教職員

応用言語学修士	Gregory Anthony	八戸学院大学 地域経営学部地域経営学科 准教授	英語会話
歴史学士	Michael J.Morris	Michael's English School 自営	実践英語 英語会話 English Communication
修士(文学)	横 澤 真理子		中国語 I 中国語 II
	林 雁 青		中国語 I 中国語 II 中国語 III
法学修士	高 須 則 行	八戸学院大学 地域経営学部地域経営学科 教授	日本国憲法
商学士	根 城 隆 幸	八戸学院大学 地域経営学部地域経営学科 教授	教育工学
学士(教育学)	滝 尻 善 英	御 前 神 社 権 禰 宜	歴史 地域文化論
文教育学士	大 寫 雅 子	画 家	絵画 I 絵画 II
芸術学士	安 斉 将	イラストレーター	イラストレーション I イラストレーション II
修士(工学)	豊 川 悠	豊川悠建築設計文化研究所 代 表	CAD 基礎演習 インテリアデザイン II
学士(感性デザイン)	米 田 佳 介	(株)ピーコーズ WEBデザイナー	Webデザイン
農学士	富 沢 知 成	富沢特許事務所 弁理士	知的財産論
学士(文学)	星 聡 昭	クリエイティブエージェンシー・ラモン 代 表	広告論
文学修士	高 橋 哲 徳	東北工業大学 総合教育センター 教授	映像文化論
工学修士	佐々木 聖 明		環境化学量論 化学実験
工学士	堀 内 将 人	(株)ホリウチアーキテクツ 代 表 取 締 役	建築設計 III
博士(工学)	杉 田 尚 男	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 環境都市・建築デザインコース 准教授	鋼構造
学士(芸術学)	泉 彩 菜	泉紫峰日本舞踏研究所 師範	地域文化論
学士(経営学)	小 倉 学	八戸クリニック街かどミュージアム 館 長 、 学 芸 員	地域コミュニティ論
博士(生命科学)	山 本 步	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 マテリアル・バイオ工学コース 准教授	生命科学
文学士	山 口 吉 彦		教育課程論
学 士	上 澤 司	八戸市こども支援センター 特別支援教育アドバイザー	特別支援教育総論

工 学 士	中 里	適		キャリアデザインⅡ 職業倫理
	掛 端	亨	かけ行政書士事務所 代表	主題別ゼミナールⅡ
文 学 士	山 本	忠	放送大学 客員教員	中国語Ⅰ
博士(工学)	遊 佐	訓 孝	東北大学大学院 工学研究科 量子エネルギー工学専攻 教授	応用放射線工学特論

2 教職員数

専任教員数		学長		副学長		教授		准教授		講師		助教		助手		計					
学部・学科名		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計			
学長・副学長		1														1		1			
工学部	工 学 科	/				30		11	1	2	1	2	1			45	3	48			
	地域産業総合研究所					2												2		2	
工学部 計						32		11	1	2	1	2	1						47	3	50
感性デザイン学部	感性デザイン学科					5	1	4	1			1	1						10	3	13
基礎教育研究センター						3		1	1										4	1	5
合 計		1				40	1	16	3	2	2	3	1			62	7	69			

職員数	男	女	計
事務職員	14	21	35
技術・技能職員	20	1	21
その他職員※	13	2	15
計	47	24	71

※研究員・学校医・カウンセラー等

教職員数	男	女	計
専任教員	62	7	69
非常勤教員	57	11	68
客員教員	4		4
職 員	47	24	71
計	170	42	212

3 教員に関するデータ

専任教員の年齢別教員数		60歳以上	50～59歳	40～49歳	30～39歳	29歳以下	計	備 考
工学部	工 学 科	10	20	12	3	3	48	
	地域産業総合研究所	1	1				2	
工学部 計		11	21	12	3	3	50	
感性デザイン学部	感性デザイン学科	6	3	3	1	1	14	※学長含む
基礎教育研究センター		1	2	1	1		5	
合 計		18	26	16	5	4	69	

(専任教員と非常勤教員の比率)

専任教員数	非常勤教員数	比率
69人	68人	50.4%

(専任教員一人あたりの学部学生数)

専任教員数	学部学生数	比率
69人	1,025人	14.9人

第9 学 生

1 在籍学生数(令和5年5月1日現在)

(大学院工学研究科)

() 女子内数

専攻名称	年次	博士前期課程			博士後期課程				合計	
	収容定員	1	2	小計	収容定員	1	2	3		小計
機械・生物化学工学	10	2	1	3	6			2(1)	2(1)	5(1)
電子電気・情報工学	10	3	1	4	6	1			1	5
社会基盤工学	10	3	3	6	6			1	1	7
計	30	8	5	13	18	1		3(1)	4(1)	17(1)

(工学部・感性デザイン学部)

() 女子内数

学部・学科		学年	収容定員	1	2	3	4	合計
工 学 部	工 学 科 (R4年度新設)		500	170(12)	218(19)			388(31)
	機 械 工 学 科 (R4年度募集停止)		100		2	46(2)	34	82(2)
	電 気 電 子 工 学 科 (R4年度募集停止)		80		1	32	22	55
	シ ス テ ム 情 報 工 学 科 (R4年度募集停止)		120	2	9	89(9)	71(3)	171(12)
	生 命 環 境 科 学 科 (R4年度募集停止)		80		3	20(6)	30(12)	53(18)
	土 木 建 築 工 学 科 (R4年度募集停止)		120		7	47(6)	75(6)	129(12)
	小 計		1,000	172(12)	240(19)	234(23)	232(21)	878(75)
イ ン 感 性 デ ザ イ ン 学 部	感 性 デ ザ イ ン 学 科		200	29(18)	41(24)	46(26)	31(12)	147(80)
	小 計		200	29(18)	41(24)	46(26)	31(12)	147(80)
合 計			1,200	201(30)	281(43)	280(49)	263(33)	1,025(155)

2 出身都道府県別学生数 (令和5年5月1日現在)

(大学院工学研究科)

() 女子内数

年次 県別	博士前期課程			博士後期課程				合 計
	1	2	計	1	2	3	計	
青 森 県	6	3	9			1(1)	1(1)	10(1)
岩 手 県	1	1	2			1	1	3
宮 城 県	1	1	2					2
山 形 県						1	1	1
岡 山 県				1			1	1
総 計	8	5	13	1		3(1)	4(1)	17(1)

(工学部・感性デザイン学部)

() 女子内数

学年		1	2	3	4	合計
1	北 海 道		3	1	5	9
2	青 森	161(28)	217(35)	211(39)	178(26)	767(128)
3	岩 手	19(1)	39(6)	29(5)	44(2)	131(14)
4	宮 城	4(1)	3	7	3(2)	17(3)
5	秋 田	9	8(2)	23(1)	18	58(3)
6	山 形		4	2(1)	2	8(1)
7	福 島	1	2	2	2	7
8	茨 城	2		2(1)	3(1)	7(2)
9	栃 木				1	1
12	千 葉			1	1	2
13	東 京	1	1		1	3
14	神 奈 川		1			1
15	新 潟	1				1
19	山 梨		1			1
22	静 岡				2(1)	2(1)
32	島 根	1	1			2
33	岡 山			1(1)		1(1)
44	大 分	1				1
47	沖 縄			1(1)		1(1)
52	中 国	1	1		3(1)	5(1)
総 計		201(30)	281(43)	280(49)	263(33)	1,025(155)

3 学位授与者数

種類	専攻 年度	授 与 者 数						
		課 程 修 了				論文 審査	計	
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学		課程 修了	論文 審査
博士 (工学)	平成 11		2	1	—		3	0
	平成 12	2	2	1	—	1	5	1
	平成 13	2	1	4	—	1	7	1
	平成 14		1	1	—		2	0
	平成 15	4		2	—	2	6	2
	平成 16	2	1	1	1		5	0
	平成 17	2	1	2	2	1	7	1
	平成 18	1		1		1	2	1
	平成 19	2	2	1		1	5	1
	平成 20		2		2		4	0
	平成 21						0	0
	平成 22	2	1		1		4	0
	平成 23					1	0	1
	平成 24			1			1	0
	平成 25						0	0
	平成 26						0	0
	平成 27	1		1			2	0
	平成 28						0	0
	平成 29	1		1	—	1	2	1
	平成 30			1	—		1	0
令和元				—		0	0	
令和2			1	—		1	0	
令和3			1			1	0	
令和4			1		1	1	1	
計		19	13	21	6	10	59	10

種類	専攻 年度	授 与 者 数				
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学	計
		修士 (工学)	平成 8	5	6	4
平成 9	5		5	6	—	16
平成 10	9		4	5	—	18
平成 11	12		5	9	—	26
平成 12	9		6	10	4	29
平成 13	16		6	7	8	37
平成 14	12		7	10	4	33
平成 15	14		5	7	3	29
平成 16	16		9	11	11	47
平成 17	7		12	5	6	30
平成 18	7		4	9	8	28
平成 19	11		7	8	10	36
平成 20	3		3	1	7	14
平成 21	17		8	1	1	27
平成 22	5		6	6	3	20
平成 23	7		12	5	4	28
平成 24	7		3	1	2	13
平成 25	2		5	3	0	10
平成 26	7		2	0	3	12
平成 27	3		0	3	2	8
平成 28	0		3	0	—	3
平成 29	0		2	0	—	2
平成 30	2		4	2	—	8
令和元	0		1	1	—	2
令和2	1	—	2	—	3	
令和3	3	3	6	—	12	
令和4	—	3	1	—	4	
計		180	131	123	76	510

4 卒 業 者 数

(工学部・感性デザイン学部)

学科 年度	機械工学科・ 機械情報 技術学科	電気工学科・ 電気電子 工学科・ 電子知能 システム学科	土木工学科・ 環境建設 工 学 科	建 築 学 科 工 学 科	エネ ル ギ ー 工 学 科	シ ス テ ム 情 報 工 学 科	生物環境 化学工学科・ バイオ 環境工学科・ 生命環境 科 学 科	土 木 建 築 工 学 科	感 性 デ ザ イ ン 学 科 ・ 創 生 デ ザ イ ン 学 科	計
昭和50	51	72								123
51	80	73								153
52	93	76								169
53	91	95								186
54	85	101	71	89						346
55	72	80	100	91						343
56	64	89	75	121						349
57	61	90	78	115						344
58	75	113	86	101						375
59	54	103	76	91						324
60	63	112	78	80	32					365
61	64	110	82	64	34					354
62	99	128	60	32	62					381
63	95	112	67	51	66					391
平成元	127	143	79	75	98					522
2	137	124	120	100	111					592
3	142	144	141	110	118					655
4	125	133	139	134	138					669
5	132	140	142	136	147					697
6	104	100	108	96	104					512
7	131	129	148	117	128					653
8	142	145	143	135	132					697
9	136	128	141	139	136					680
10	131	139	138	144	131					683
11	136	128	133	129	130					656
12	118	115	132	120	123					608
13	138	132	138	130	123					661
14	102	76	104	114	70	56				522
15	60	65	60	79	45	89				398
16	87	70	64	69	35	99				424
17	88	74	83	77		91	69			482
18	78	66	68	67		72	56			407
19	78	62	59	67		95	53			414
20	73	66	44	90		77	49		31	430
21	68	50	42	49		54	43		47	353
22	70	43	22	42		60	31		49	317
23	87	56	29	24		56	39		30	321
24	62	28	1			54	40	45	31	261
25	71	31				67	47	43	45	304
26	43	62				69	33	27	41	275
27	36	34				49	46	33	17	215
28	47	37				65	30	38	31	248
29	43	35				60	39	49	27	253
30	43	26				51	26	63	30	239
令和元	48	28				47	33	64	34	254
2	37	24				76	24	62	45	268
3	47	33				67	22	59	47	275
4	56	26				74	22	62	26	266
計	4,070	4,046	3,051	3,078	1,963	1,428	702	545	531	19,414

但し、機械工学科・機械情報技術学科欄の昭和50年度から昭和59年度までの卒業生には産業機械工学科卒業生を含む

5 令和4年度 就職状況
 地 域 別 (本社所在地)
 (大学院工学研究科)

専攻		地 域											計
		北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	東京	神奈川	茨城	その他	
博士後期課程	機械・生物化学工学												
	電子電気・情報工学												
	社会基盤工学		1										1
	計		1										1
博士前期課程	機械・生物化学工学												
	電子電気・情報工学										1		1
	社会基盤工学				1								1
	計				1						1		2

進学者等を除く

(工学部・感性デザイン学部)

学 科	地 域	北海道	東 北	東 北 地 区 内 訳					東 京	関 東	そ の 他	計	
				青森	岩手	宮城	秋田	山形					福島
機 械 工 学 科			19	12	2	1	2		2	14	15	5	53
電 気 電 子 工 学 科			9	3	1	4			1	12	2		23
シ ス テ ム 情 報 工 学 科	2		25	11	6	5	2	1		32	8	5	72
生 命 環 境 科 学 科	1		7	3	3		1			6	5	3	22
土 木 建 築 工 学 科	2		35	22	6	5	2			16		3	56
感 性 デ ザ イ ン 学 科			13	10	2	1				6	2	1	22
計		5	108	61	20	16	7	1	3	86	32	17	248

進学者等を除く

業 種 別
(大学院工学研究科)

専 攻		産業分類													計			
		農 業 ・ 林 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	学 術 研 究	専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 、 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業		そ の 他 サ ー ビ ス 業	国 家 公 務	地 方 公 務
博士後期課程	機械・生物化学工学																	
	電子電気・情報工学																	
	社会基盤工学			1														1
	計			1														1
博士前期課程	機械・生物化学工学																	
	電子電気・情報工学			1														1
	社会基盤工学														1			1
	計			1											1			2

進学者等を除く

(工学部・感性デザイン学部)

学 科		産業分類													計			
		農 業 ・ 林 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	学 術 研 究	専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 、 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業		そ の 他 サ ー ビ ス 業	国 家 公 務	地 方 公 務
機 械 工 学 科			3	21	4	2		4		1	4		4	9		1		53
電 気 電 子 工 学 科			9	5	1	2	1			2			2		1			23
シ ス テ ム 情 報 工 学 科		2	4	13	1	32		7	1	10		1					1	72
生 命 環 境 科 学 科		1	1	5	3	1		3		1	4			1			2	22
土 木 建 築 工 学 科		1	41		2		1	1		6		1			3			56
感 性 デ ザ イ ン 学 科			4	5		2		6	1			1	2			1		22
計		4	62	49	11	39	2	21	2	26		7	14		5	4		248

進学者等を除く

6 令和4年度 奨学生数

日本学生支援機構

大学院・学部	給付奨学生数	貸与奨学生数		計
		第 一 種	第 二 種	
工学研究科	－	4	1	5
学 部	182	413	452	1,047
計	182	417	453	1,052

(延べ人数)

市町村・諸団体

大学院・学部	市 町 村	諸 団 体	計
工 学 研 究 科	0	2	2
学 部	7	11	18
計	7	13	20

(延べ人数)

令和4年度 八戸工業大学特待生・奨学生

	S	A	B	C	D	E	計
特 待 生	2	21	48	61	17	11	160
奨 学 生	－	－	32	－	－	－	32
計	2	21	80	61	17	11	192

第10 学位 授 与

工学研究科〔博士（工学）〕

(1) 課程修了によるもの

氏 名	授与年月日	番 号	学 位 論 文 名	専 攻 名
太 田 勝	平12. 3.18	博第1号	平面磁路形パラメトリック変圧器に関する研究	電気電子工 学
信 山 克 義	平12. 3.18	博第2号	高分子絶縁材料の電気的特性に及ぼす電子線照射効果に関する研究	電気電子工 学
王 海 軍	平12. 3.18	博第3号	超長大橋のための鉄筋コンクリート充填鋼管構造に関する研究	土木工学
名 久 井 保	平12. 9.15	博第4号	凍結作用を受けた火山灰質粘性土の工学的特性に関する研究	土木工学
内 山 恒 久	平12.12.21	博第5号	ウォータージェットによる壊食発生機構とその応用技術に関する基礎的研究	機械シス テム工学
高 橋 晋	平13. 3.19	博第6号	^1H -, ^{17}O -NMRによる水の液体構造解析に関する研究	機械シス テム工学
上 野 毅 稔	平13. 3.19	博第7号	液晶表示素子における色彩設計と光学的評価に関する研究	電気電子工 学
小 玉 成 人	平13. 3.19	博第8号	風力発電機の出力変動抑制に関する研究	電気電子工 学
橋 詰 豊	平13. 9.15	博第9号	地盤の振動性状と地震応答	土木工学
家 口 心	平14. 3.20	博第10号	TiAl 金属間化合物の恒温鍛造に関する研究	機械シス テム工学
工 藤 雅 成	平14. 3.20	博第11号	LiBr-H ₂ O-1,4dioxane 系吸収式熱機関用高溶解性混合媒体の開発と基本性能評価に関する研究	機械シス テム工学
中 野 茂	平14. 3.20	博第12号	電気流体力学ポンプのポンピング力と安定動作条件に関する研究	電気電子工 学
佐々木 文 夫	平14. 3.20	博第13号	港湾工事用波浪予想法の開発と工事の安全管理	土木工学
王 磊	平14. 3.20	博第14号	浄水処理におけるナノろ過特性に関する研究	土木工学
徳 橋 一 樹	平14. 3.20	博第15号	粉体系高流動コンクリートの配合設計法とその性能に関する実験的研究	土木工学
山 村 暁 宏	平15. 3.20	博第16号	色素レーザーの高出力化に関する研究	電気電子工 学
川 崎 栄 久	平15. 3.20	博第17号	地盤の極限状態における平衡に関する研究	土木工学
小 嶋 高 良	平16. 3.20	博第18号	1,4-dioxane 水溶液の諸物性値への水の液体構造の影響と推算法に関する研究	機械シス テム工学
千 葉 克 己	平16. 3.20	博第19号	食品加工プラント用シャープンプの基本性能とキャビテーション特性に関する研究	機械シス テム工学
付 景 順	平16. 3.20	博第20号	自動車エンジンにおける燃焼制御の応答性改善に関する研究	機械シス テム工学
古 舘 仁	平16. 3.20	博第21号	液体微粒化の促進および噴霧特性制御に関する基礎的研究	機械シス テム工学
鈴 木 拓 也	平16. 3.20	博第22号	浄化処理におけるナノろ過の微量化学物質の除去特性	土木工学
山 道 浩 仁	平16. 3.20	博第23号	もみから灰混合コンクリートの性質に関する基礎的研究	土木工学

氏名	授与年月日	番号	学位論文名	専攻名
馮慶革	平16. 9.15	博第24号	STUDY ON THE FUNDAMENTAL PROPERTIES OF RICE HUSK ASH AND ITS APPLICATION (もみがら灰の基本的性質と有効利用に関する研究)	土木工学
小林和徳	平17. 3.19	博第25号	キャビテーション・ジェットの挙動・壊食特性ならびにキャビテーション効果に関する研究	機械システム工学
中村勇夫	平17. 3.19	博第26号	アルミ薄膜表面の微細加工に関する研究	機械システム工学
岡山透	平17. 3.19	博第27号	近接場光検出システムの構築と微細構造評価技術に関する研究	電気電子工学
矢澤一樹	平17. 3.19	博第28号	表層地盤特性と地震被害記録に基づく木造住宅の地震被害に関する基礎的研究	建築工学
中村隼人	平17.12.15	博第29号	掘立柱建物跡から復元した中世港湾都市十三湊の都市構造に関する研究	建築工学
佐藤久佳	平18. 3.18	博第30号	八戸地域における降水の安定同位体比の動態に関する研究	機械システム工学
吉田朋央	平18. 3.18	博第31号	ホタテ貝殻の機能性に関する研究	機械システム工学
佐藤裕哉	平18. 3.18	博第32号	液晶デバイスを用いた光学処理技術に関する研究	電気電子工学専攻
工藤浩	平18. 3.18	博第33号	斜張併用吊橋の構造特性および鉄筋コンクリート充填鋼管構造の適用に関する研究	土木工学
深田久	平18. 3.18	博第34号	軟弱地盤上の構造物に対する地盤と基礎の強化に関する研究	土木工学
安部信行	平18. 3.18	博第35号	視覚障害者の歩行環境整備手法に関する研究	建築工学
島長義	平19. 3.20	博第36号	環境水中トリチウム濃度測定のための電解濃縮前処理に関する研究	機械システム工学
佐藤正視	平19. 3.20	博第37号	岩木川河口地形変動特性に関する研究	土木工学
大倉広宙	平20. 3.20	博第38号	無電解めっきで創製した銅系構造体(プレート型)触媒に関する研究	機械システム工学
鎌田佳之	平20. 3.20	博第39号	マイクロ構造化触媒反応器による水素製造に関する研究	機械システム工学
趙文輝	平20. 3.20	博第40号	リモートセンシングによる産廃不法投棄現場の環境解析に関する研究	電気電子工学
李錦	平20. 3.20	博第41号	多層光学薄膜の開発と太陽電池への応用に関する研究	電気電子工学
鈴木拓也	平20. 3.20	博第42号	複合構造を活用した新橋梁に関する研究	土木工学
佐々木崇徳	平21. 3.19	博第43号	衛星リモートセンシングによる未発見産業廃棄物不法投棄現場の早期発見法の開発に関する研究	電気電子工学
山村有希	平21. 3.19	博第44号	ホール推進機のシース構造と性能評価に関する研究	電気電子工学
権代由範	平21. 3.19	博第45号	塩化物環境下におけるコンクリートのスケーリング抵抗性とその評価手法に関する実験的研究	建築工学
村山明	平21. 3.19	博第46号	木造建物の耐震性能の力学的評価に関する研究	建築工学
小笠原慎	平23. 3.19	博第47号	超高速回転体の微粒化特性に関する研究	機械システム工学
張揚	平23. 3.19	博第48号	自動車エンジンのロバスト制御に関する研究	機械システム工学
吉田雅昭	平23. 3.19	博第49号	Mathieu方程式に基づく平面磁路形パラメトリック変圧器の動作特性と発振安定性に関する研究	電気電子工学

氏名	授与年月日	番号	学位論文名	専攻名
鳥山香織	平23. 3.19	博第50号	積雪地域における公営住宅の共用空間に関する研究 －生活拠点としての集会施設を中心として－	建築工学
阿里甫江	平25. 3.19	博第51号	鉄筋コンクリート充填鋼管構造の力学的特性に関する解析的および実験的研究	土木工学
畑野智信	平28. 3.18	博第52号	渋柿ゲルおよび微生物による水溶液からのクロム除去と回収システムに関する研究	機械・生物学 工学専攻
虻川高宏	平28. 3.18	博第53号	橋梁の津波対策に関する研究	社会基盤 工学専攻
馬東建	平30. 3.20	博第54号	菊花成分の中枢神経細胞保護作用に関する食用菊栽培品種の比較による研究	機械・生物学 工学専攻
刘耘	平30. 3.20	博第55号	On Modal Choice and Transportation Facilities Development in Cities	社会基盤 工学専攻
切刀智	平31. 3.20	博第56号	感潮水域における塩水遡上に関する研究	社会基盤 工学専攻
张萌	令 3. 3.19	博第57号	Improvement of Durability for Concrete Bridges in Cold Climate	社会基盤 工学専攻
邝艳华	令 4. 3.18	博第58号	Service Life Prediction and Economic Evaluation of Concrete Treated by a Compound Penetrate in Marine and Severe Cold Environment	社会基盤 工学専攻
祐川真也	令 5. 3.20	博第59号	寒冷地小規模橋梁における代替工法としての大型プレキャストボックスカルバートに関する研究	社会基盤 工学専攻

(2) 論文提出によるもの

氏名	授与年月日	番号	学位論文名
神藤健一	平12.12.21	第1号	山岳工事における地盤評価方法とその施工への適用
新井齐	平14. 3.20	第2号	廃棄物最終処分場におけるジオメンブレン遮水構造の品質管理手法に関する研究
萱場智雄	平15. 6.30	第3号	ダイヤモンド薄膜形成過程における核発生の分子動力学解析
田中正美	平15.12.22	第4号	住宅地環境関連制度による新規開発戸建住宅地の接道部緑化効果に関する研究
北沢淳史	平17. 6.23	第5号	長大山岳トンネルの施工技術の高度化に関する研究
木内勝司	平19. 3.20	第6号	自然再生に配慮した河道形成技術の研究
服部修一	平20. 3.20	第7号	鉦山地域を通過するトンネルにおける鉦化ずりの特性と分別判定方法に関する研究
庭瀬一仁	平23.12.16	第8号	低レベル放射性廃棄物処分施設におけるセメント系材料の設計と施工に関する基礎的研究
細川吉晴	平29. 7. 3	第9号	生火山灰を活用した保水性インターロッキングブロックの開発とその温度上昇抑制機能に関する研究
藤居達郎	令 4.12.12	第10号	水-臭化リチウム系を作動媒体とした低温駆動・低温発生型吸収冷凍機の研究

第11 委員会委員等一覧

1 学内委員会（*印は併任教員）

令和5年5月1日現在

委員会名	委員長		委員						
	副委員長	学長補佐	工学科				感性デザイン学科	基礎教育研究センター	法人事務局・事務部・学務部・入試部・図書館・社会連携学術推進室・地域産業総合研究所・工作技術センター
教育研究予算委員会	坂本 禎智	金子 賢治 阿波 稔	竹内 貴弘 杉本振一郎	石山 武 石山 俊彦	星野 保 伊藤 智也	片山 裕美 鈴木 拓也	高屋喜久子 安部 信行	佐々木崇徳 川本 清	鈴木 寛 高橋 晋 大野 和弘 吉田 忠一 蛭名恵利子 太田 勝
教務委員会	阿波 稔		工藤 祐嗣	越田 俊介	山口 広行	田中 義幸 迫井 裕樹	高橋 史朗	岩崎真梨子	栗橋 秀行
学生委員会	阿波 稔		石山 俊彦 鮎川 恵理				東方 悠平	佐藤 手織	小玉 成人 栗橋 秀行
就職委員会	阿波 稔		浅川 拓克	神原 利彦	小玉 成人	本田 洋之 西尾 洸毅	宮腰 直幸		小玉 成人 立花 桂子
教育改革委員会	坂本 禎智	金子 賢治 阿波 稔	石山 武 星野 保				高屋喜久子	佐々木崇徳	高橋 晋 大野 和弘
教育改革専門委員会	阿波 稔		工藤 祐嗣	越田 俊介	山口 広行	田中 義幸 迫井 裕樹	高橋 史朗	岩崎真梨子	小玉 成人 大室 康平 栗橋 秀行
教職課程委員会	阿波 稔		工藤 祐嗣	越田 俊介	山口 広行	田中 義幸 迫井 裕樹	高橋 史朗	岩崎真梨子	佐藤 手織 佐藤 昭雄 竹浪二三正 佐々木崇徳 工藤 祐嗣 栗橋 秀行
入学試験委員会 大学入学共通テスト実施委員会	坂本 禎智 高橋 晋	金子 賢治 阿波 稔	石山 武 星野 保				高屋喜久子	佐々木崇徳	奥 正克 大野 和弘
募集広報専門委員会	高橋 晋		鈴木 寛	花田 一磨	島内 宏和	小林 正樹 西尾 洸毅	宇野あずさ	笹原 徹	高瀬 慎介 浅川 拓克 奥 正克
入学者選抜専門委員会	高橋 晋	鈴木 寛	高瀬 慎介	小玉 成人	浅川 拓克	栗橋 秀行	奥 正克	長根 大	
社会連携学術推進委員会 自己点検・評価運営委員会	坂本 禎智	金子 賢治 阿波 稔	石山 武 星野 保 竹内 貴弘				高屋喜久子	佐々木崇徳	白石 司 高橋 晋 鈴木 寛 大野 和弘
自己点検・評価専門委員会	金子 賢治		大黒 正敏	神原 利彦	藤岡 与周	小林 正樹 高瀬 慎介	安部 信行	佐々木崇徳	吉田 忠一 工藤 祐嗣 鈴木 寛 大室 康平 大野 和弘 西村 恵
研究推進・倫理専門委員会	金子 賢治	大室 康平	大野 和弘	嶋脇 秀隆	安部 信行	西尾 洸毅	黒滝 泰世		
産学官連携推進専門委員会	金子 賢治	皆川 俊平	大野 和弘	古川 純也	田中 義幸	高瀬 慎介	黒滝 泰世	菅野 優子	
知的財産専門委員会	金子 賢治	皆川 俊平	大野 和弘	古川 純也	迫井 裕樹	島内 宏和	越田 俊介		
情報メディア委員会	鈴木 寛		嶋脇 秀隆 野口 巧巳				塩入 彬允	谷津 昌樹	
工作技術センター運営委員会	太田 勝		川本 清 高橋 晋				石毛 清八	黒滝 稔	
環境保全委員会	折田 久幸	金子 賢治 阿波 稔	川本 清 藤田 敏明				岩見 一郎		竹本 成喜 大野 和弘
遺伝子組換え実験等安全委員会	竹内 貴弘	星野 保	藤田 敏明	本田 洋之	阿波 稔	大野 和弘			
I R 委員会	金子 賢治	鈴木 寛	工藤 祐嗣	奥 正克	黒滝 泰世	風張 洋佑	長根 大		
S D 委員会	坂本 禎智	大野 和弘	川守田礼子	片山 裕美	西村 恵	佐々木綾子	梅津有輝子		

大学院学務委員会	阿波 稔	機械・生物化学工学専攻：杉本 振一郎、電子電気・情報工学専攻：信山 克義、社会基盤工学専攻：高瀬 慎介						小玉 成人 工藤 祐嗣 栗橋 秀行
大学院教育研究予算委員会	坂本 禎智	金子 賢治 阿波 稔	大野 和弘	（専攻主任）星野 保 石山 武 加藤 雅也（学務委員）杉本振一郎 信山 克義 高瀬 慎介				吉田 忠一 蛭名恵利子 栗橋 秀行

2 修学支援担任（※は併任教員）

学年	担任	工学科					感性デザイン学科
		石山 俊彦	小久保 温 本波 洋 桶本まどか	小林 正樹	野口 巧巳	宇野あずさ	
第1学年	担任	折田 久幸	石山 武	小林 正樹	鈴木 拓也	高橋 史朗	
		柴田 幸司	伊藤 智也 藤岡 与周 山口 広行		田中 義幸	迫井 裕樹	宮腰 直幸
第2学年	担任	太田 勝	花田 一磨	田中 義幸	福士 譲	川守田礼子	
		鈴木 寛	越田 俊介		島内 宏和	片山 裕美	小藤 一樹
第3学年	担任	鈴木 寛	越田 俊介	島内 宏和	片山 裕美	小藤 一樹	皆川 俊平
		副担任	佐藤 学	佐々木崇徳	武山 泰	星野 保	外里 健太
第4学年	担任	浅川 拓克	神原 利彦	小玉 成人	本田 洋之	西尾 洸毅	東方 悠平
		副担任	大黒 正敏	※川本 清	嶋脇 秀隆	鶴田 猛彦	高瀬 慎介

3 学友会担当

浅川 拓克 越田 俊介 小玉 成人 小林 正樹 小藤 一樹 東方 悠平 大沼 泰子

4 学生支援センター

小玉 成人 上澤 司 渡邊 一弥 嵯峨 怜 宮腰 直幸 岩崎真梨子 片山 裕美 中嶋沙香絵 三上 実穂
--

5 国際交流センター

高橋 史朗 岩見 一郎 佐藤 学 東方 悠平 竹本 成喜 栗橋 秀行 中村 和覚 大野 和弘
--

6 サテライトキャンパス

内丸サテライトキャンパス 皆川 俊平 西尾 洸毅 黒滝 泰世
番町サテライトキャンパス 金子 賢治 大室 康平 宇野あずさ 佐藤 南 黒滝 泰世

6 学外委員会等
令和4年度

職名	氏名	委員等名	依頼先
学長	坂本 禎智	青森県原子力政策懇話会委員	青 森 県
		青森県 ITER 計画推進会議 理事	青 森 県 I T E R 計 画 推 進 会 議
		青森県三八地域活性化協議会委員	青森県三八地域県民局
		第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会委員	第80回国民スポーツ大会 青 森 県 準 備 委 員 会
		第80回国民スポーツ大会八戸市準備委員会委員	八 戸 市
		八戸市新美術館運営検討委員会委員	八 戸 市
		第80回国民スポーツ大会階上町準備委員会委員	階 上 町
		教育学術充実協議会 委員	日本私立大学協会 教育学術充実研究委員会
		青森県留学生交流推進協議会構成員・副会長	青 森 県 留 学 生 交 流 推 進 協 議 会
		岩手県県北地域産業活性化協議会委員	岩手県県北地域産 業 活 性 化 協 議 会
		八戸商工会議所 参与	八 戸 商 工 会 議 所
		八戸国際交流協会 理事	八 戸 国 際 交 流 協 会
		八戸市企業誘致促進協議会委員	八 戸 市 企 業 誘 致 促 進 協 議 会
		『マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ(シニア)』 顧問	八 戸 市 水 産 科 学 館 マ リ エ ン ト
		八戸市都市研究検討会委員	八 戸 市 都 市 研 究 検 討 会
		(一財)青森県工業技術教育振興会理事長	(一財)青森県 工 業 技 術 教 育 振 興 会
		一般社団法人青森県情報サービス産業協会理事	(一社)青森県 サ ー ビ ス 産 業 協 会
		公益財団法人21あおもり産業総合支援センター 評議員	(公財)21あおもり 産 業 総 合 支 援 セ ン タ ー
		公益財団法人八戸市総合健診センター評議員 選定委員会委員	(公財)八戸市 総 合 健 診 セ ン タ ー
		公益財団法人八戸地域高度技術振興センター 評議員	(公財)八戸地 域 高 度 技 術 振 興 セ ン タ ー
公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 理事	(公財)みちのく・ ふ る さ と 貢 献 基 金		
公益財団法人吉原育英会 理事	(公財)吉原育英会		
奨学生選考委員及び助成校選考委員	(公財)吉原育英会		
地方独立行政法人青森県産業技術センター 八戸工業研究所 顧問	(地独)青森県 産 業 技 術 セ ン タ ー 八 戸 工 業 研 究 所		
医学研究倫理審査委員会及び治験審査委員会	(独)労働者健康福 祉 機 構 青 森 労 災 病 院		
学長補佐	金子 賢治	東北地方整備局道路ドクター	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		水産土木工事総合評価審査委員	青 森 県

職名	氏名	委員等名	依頼先
学長補佐	金子 賢治	八戸市企業誘致促進協議会幹事	八 戸 市
		八戸市国民保護協議会委員	八 戸 市
		八戸市防災会議委員	八 戸 市
		(公財) 青森県建設技術センター技術顧問	(公財) 青森県建設技術センター
		東北支社管内地すべり等のり面対策技術検討会委員	(株) ネクスコ・エンジニアリング東北
		非常勤研究員	(一社) 建設工学会研究振興会
		青森地域技術懇談会	東日本高速道路(株)
		一般廃棄物処理施設整備方針検討委員会委員	八戸地域広域市町村圏事務組合
学長補佐	阿波 稔	八戸市都市研究検討会 第14弾プロジェクトに係るプロジェクトメンバー	八 戸 市 都 市 研 究 検 討 会
		東北地方整備局道路ドクター	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		一般国道279号 小赤川橋復旧方法検討委員会委員	青森河川国道事務所
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		青森県原子力施設環境放射線等監視評価会委員	青 森 県
		青森県原子力政策懇話会委員	青 森 県
		階上町公共施設等総合管理計画審議会委員	階 上 町
		橋梁技術研修会に係る資格認定委員	(公財) 青森県建設技術センター
		青森地域技術懇談会委員	東日本高速道路(株)
		青森県生コンクリート品質管理監査会議委員	青 森 県 生 コ ン ク リ ー ト 工 業 組 合
教 授	佐藤 学	コンクリート委員会示方書改訂小委員会施工編部会委員	(公社) 土木学会
		東北支社管内構造物補修検討会委員	(株) ネクスコ・エンジニアリング東北
		青森県職業能力開発審議会委員	青 森 県
		青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議委員	青 森 県
		青森県地方独立行政法人評価委員会専門委員(試験研究関係)	青 森 県
		PA モニタリング委員会	(公財) 日本分析センター
		東北放射線科学センター理事	東 北 放 射 線 科 学 セ ン タ ー
学校評議員	青 森 県 立 八 戸 工 業 高 等 学 校		
教 授	大黒 正敏	一般社団法人日本溶接協会東北地区溶接技術検定委員会委員・評価員	(一社) 日本溶接協会東北地区溶接技術検定委員会
		青森県地球温暖化対策推進協議委員	青 森 県

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	大黒 正敏	八戸市中小企業新事業活動審議会委員	八 戸 市
		新事業展開等促進補助事業(新事業開発コース) 審査委員会	(公財) 21 あおもり 産業総合支援センター
		青森県戦略的ものづくり先進技術事業化支援 事業補助金採択審査委員会委員	(公財) 21 あおもり 産業総合支援センター
		八戸工業高等専門学校評議員	八 戸 工 業 高 等 専 門 学 校
		令和4年度 学校評議員並びにいじめ防止専門員	青 森 県 立 十 和 田 工 業 高 等 学 校
教授	鈴木 寛	令和4年度あおもりマイスター認定審査会委員	青 森 県
		八戸市卓越技能者選考委員会委員	八 戸 市
		放送番組審議会委員	(株)八戸テレビ放送
教授	工藤 祐嗣	青森県廃棄物処理施設の設置許可に係る生活 環境保全等に関する専門家	青 森 県
		粉じん対策指導員	青 森 県 労 働 局
		青森市廃棄物処理施設に係る専門家	青 森 市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八 戸 市
		特殊消防用施設等性能評価委員会委員	日 本 消 防 検 定 協 会
		特定初期拡大抑制機器評価委員会委員	日 本 消 防 検 定 協 会
		技術者教育プログラム認定審査のための副審査員	(一社) 日本技術 者教育認定機構
消防用機械器具等規格研究委員会委員	日 本 消 防 検 定 協 会		
准教授	杉本 振一郎	東洋大学計算力学研究センター客員研究員	東 洋 大 学 計 算 力 学 研 究 セ ン タ ー
教授	石山 武	高度技術利用研究会委員	(公財) 八戸地域高度 技術振興センター
		技術開発審査委員会委員	(公財) 八戸地域高度 技術振興センター
教授	関 秀廣	令和4年度スマートものづくり促進事業費補助 金審査会委員	(一社) 青森県工業会
		(一社) 映像情報メディア学会東北支部運営委員	(一社) 映像情報 メディア学会東北支部
		地方独立行政法人青森県産業技術センター研究 諮問委員会委員	(地独) 青 森 県 産 業 技 術 セ ン タ ー
		三八地域協働ロボット利活用促進検討会委員	三 八 地 域 県 民 局
教授	石山 俊彦	応用物理学会東北支部幹事	(公社) 応用物理学会 東 北 支 部
		電子情報通信学会電子通信エネルギー技術研究 専門委員会委員	(一社) 電 子 情 報 通 信 学 会
		IEICE Electronics Express 編集委員会委員	(一社) 電 子 情 報 通 信 学 会
		IEEE 11th International Conference on Renewable Energy Research and Applications (ICRERA) Program Chairs	IEEE 11th International Conference on Renewable Energy Research and Applications (ICRERA) Conference Committee
教授	信山 克義	青森県原子力施設環境放射線等監視評価会委員	青 森 県

職名	氏名	委員等名	依頼先
准教授	佐々木崇徳	日本教育新聞社 エネルギー Ciub 編集委員	(株)日本教育新聞社
		応用物理学会東北支部企画運営委員会 委員	(公社)応用物理学会
		高度技術利用研究会委員	(公財)八戸地域高度技術振興センター
准教授	越田 俊介	技術アドバイザー	住友ゴム工業(株)
		制御・信号処理の横断的な分野の発展に関する調査専門委員会 委員長	(一社)電気学会
		デジタル信号処理システム技術調査専門委員会 専門委員	(一社)電気学会
		回路とシステム研究専門委員会 専門委員	(一社)電子学会 情報通信学会
		信号処理研究専門委員会 専門委員	(一社)電子学会 情報通信学会
		回路とシステム研究専門委員会 幹事補佐	(一社)電子学会 情報通信学会
准教授	花田 一麿	青森・岩手県境不法投棄事案に係る風評被害認定委員会委員	青 森 県
教授	武山 泰	東北地方整備局道路ドクター	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森ブロック総合評価委員会委員	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		青森県地球温暖化対策推進協議委員	青 森 県
		青森県土地収用事業認定審議会委員	青 森 県
		青森県廃棄物処理施設の設置許可に係る生活環境保全等に関する意見聴取に係る専門家	青 森 市
		八戸駅西地区駅前保留地の処分に係る審査委員	八 戸 市
		八戸市都市計画審議会委員	八 戸 市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八 戸 市
		田子町総合公共交通協議会に係る委員	田 子 町
		下北地域公共交通総合連携協議会委員	下 北 地 域 公 共 交 通 総 合 連 携 協 議 会
青森地域技術懇談会委員	東 日 本 高 速 道 路(株)		
新郷村地域公共交通会議委員	新 郷 村		
教授	嶋脇 秀隆	令和4年度八戸市産学官共同研究開発支援事業補助金審査委員会委員	(株)八戸インテリジェントプラザ
		光量子工学研究センター 客員研究員	国 立 研 究 開 発 法 所 人 理 化 学 研 究 所
教授	小久保 温	青森県警察サイバーセキュリティ対策テクニカルアドバイザー	青 森 県 警 察 本 部
		2022年度全国選抜小学生プログラミング大会青森県大会 審査員	東 奥 日 報 社
教授	小玉 成人	青森県公害審査会委員	青 森 県
		青森県環境影響評価委審査会委員	青 森 県
		野辺地町再生可能エネルギー推進協議会委員	野 辺 地 町

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	小玉 成人	学校関係者評価委員	八戸工業大学第二高等学校・附属中学校
准教授	清水 能理	青森県情報公開・個人情報保護審査会専門委員	青 森 県
准教授	島内 宏和	八戸市都市研究検討会 第14弾プロジェクトに係るプロジェクトメンバー	八 戸 市 都 市 研 究 検 討 会
教授	星野 保	微生物実験安全委員会委員	国立研究開発法人産業技術総合研究所
		バイオセーフティ委員会委員	国立研究開発法人産業技術総合研究所
		情報・システム研究機構国立極地研究所客員教員	情報・システム研究機構国立極地研究所長
教授	藤田 敏明	令和4年度学校評議員	青 森 県 立 八 戸 水 産 高 等 学 校
教授	小林 正樹	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青 森 県
教授	田中 義幸	「青少年のための科学の祭典2022」八戸大会実行委員	八戸市教育委員会
		環境省「令和4年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業（アマモ場・藻場調査）」	特定非営利活動法人日本国際湿地保全連合
		日本海洋学会海洋環境委員会委員	日 本 海 洋 学 会
准教授	鮎川 恵理	希少野生動植物保存推進員	環 境 省
		青森県環境審議会委員	青 森 県
		青森県環境計画取組状況等評価に係る有識者会議委員	青 森 県
		青森県環境影響評価審査会委員	青 森 県
		青森県土地利用審査会委員	青 森 県
		八戸緑の審議会委員	八 戸 市
		日本蘚苔類学会地方幹事	日 本 蘚 苔 類 学 会
講師	片山 裕美	公害防止に関する技術アドバイザー	八 戸 市
教授	竹内 貴弘	青森ブロック総合評価委員会委員	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		馬淵川水系河川整備学識者懇談会委員	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		河川水辺の国勢調査アドバイザー	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		一般国道279号 小赤川橋復旧方法検討委員会委員	青森河川国道事務所
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		岩手県政策評価委員会委員	岩 手 県
		八戸圏域水道企業団入札監視委員会委員	八戸圏域水道企業団
		第5期土木研究所外部評価委員会委員	国 立 研 究 法 人 土 木 研 究 所
		青森県建設技術センター技術顧問	(公財) 青森県建設技術センター
土木学会東北支部商議員	土木学会東北支部		

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	加藤 雅也	東北地方整備局事業評価監視委員会委員	国土交通省東北地方整備局
		青森県海岸漂着物対策推進協議会委員	青森県
		八戸港カーボンニュートラルポート協議会副座長	青森県
		学校評議員	青森県立八戸高等学校
教授	月永 洋一	青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		八戸市建築審査会委員	八戸市
		一般社団法人青森建築士会顧問	(一社)青森県建築士会
		青森県生コンクリート工業組合技術研修センター運営委員会委員	青森県生コンクリート工業組合
		青森県生コンクリート品質管理監査会議委員	青森県生コンクリート工業組合
教授	鈴木 拓也	青森県環境審議会委員	青森県
		青森県循環型社会形成推進委員会委員	青森県
		県境不法投棄現場原状回復対策推進協議会委員	青森県
		青森市横内川水道水源保護審査会委員	青森市
		八戸市環境審議会委員	八戸市
		八戸圏域水道企業団経営審議会委員	八戸圏域水道企業団
		下北地域新ごみ処理施設運営事業者選定委員会委員	下北地域広域行政事務組合
准教授	小藤 一樹	青森県入札監視委員会委員	青森県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		青森県建築審査会委員	青森県
		八戸合同庁舎整備事業者選定委員会委員	青森県
		八戸市開発審査会委員	八戸市
		八戸市建築紛争調停委員会委員	八戸市
		八戸市総合計画等推進市民委員会委員	八戸市
		八戸市建築審査会委員	八戸市
		六ヶ所村新庁舎建設検討委員会委員	六ヶ所村
技術アドバイザー	(株)八洲建築設計事務所		
准教授	高瀬 慎介	水産土木工事総合評価審査委員	青森県
		非常勤研究員	(一社)建設工学会研究振興会
		青森県公共事業再評価等審議会委員会及び青森県公共事業評価システム検討委員会委員	青森県
准教授	迫井 裕樹	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青森県
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八戸市
講師	西尾 洸毅	青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		青森県国土利用計画審議会委員	青森県

職名	氏名	委員等名	依頼先
講師	西尾 洸毅	八戸市空家等対策会議委員	八 戸 市
教授	高屋喜久子	八戸市文化教養センター南部会館事業協力アドバイザー	(株) デーリー社 東北新聞社
教授	高橋 史朗	「アートのみち・はちのへ」を推進する会理事 ----- 大学生の消費者教育実践運営検討会議委員	「アートのみち・はちのへ」を推進する会 青 森 県 消 費 生 活 セ ン タ ー
教授	宮腰 直幸	青森県景観形成審議会委員	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		八戸市景観審議会委員	八 戸 市
		八戸市体育施設整備検討委員会委員	八 戸 市
		八戸市津波避難計画改定に係る有識者からの意見聴取会委員	八 戸 市
准教授	川守田礼子	多文化都市八戸推進懇談会委員	八 戸 市
		八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議委員	八 戸 市
		八戸市社会教育委員	八 戸 市 教 育 委 員 会
准教授	後藤 厚子	青森県地方湾岸審議会委員	青 森 県
准教授	安部 信行	八戸市旅館等建築審議会委員	八 戸 市
		八戸市男女共同参画審議会委員	八 戸 市
		公害防止に関する技術アドバイザー	八 戸 市
准教授	皆川 俊平	「2022 子どもの『科学の夢』絵画展」選考委員	(一社) 青森県会 発 明 協 会
		八戸市文化教養センター南部会館事業協力アドバイザー	(株) デーリー社 東北新聞社
		八戸商工会議所中心街委員会委員	八 戸 商 工 会 議 所
講師	東方 悠平	多文化都市八戸推進懇談会委員	八 戸 市
講師	宇野あずさ	八戸市都市整備部指定管理者選定委員会委員	八 戸 市
教授	川本 清	青森県環境審議会委員	青 森 県
		青森県環境計画取組状況等評価に係る有識者会議委員	青 森 県
		「青少年のための科学の祭典 2022」八戸大会実行委員	八 戸 市 教 育 委 員 会
教授	佐藤 手織	八戸市いじめ問題専門委員	八 戸 市 教 育 委 員 会
		(一社) 全国私立大学教職課程協会 2022・2023 年度担当役員	(一社) 全国私立大学 教 職 課 程 協 会
准教授	大室 康平	八戸スポーツ振興協議会会員	八 戸 ス ポ ー ツ 振 興 協 議 会
		八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進協議会委員	八 戸 市
准教授	岩崎真梨子	文化庁 被災地における方言の活性化支援事業副責任者	文 化 庁
工 師	黒滝 稔	技能検定委員	青 森 県 職 業 能 力 開 発 協 会

第12 研究業績

1 科学研究費交付一覧（令和5年度採択+令和2～4年度採択・継続）（間接経費含む）

令和5年度科学研究費（新規採択）

基盤研究(C)（間接経費含む）

准教授 追井 裕 樹	コンクリートのスケーリング劣化メカニズムの解明とスケーリング危険度評価手法の提案	910 千円
---------------	--	--------

若手研究（間接経費含む）

助教 野口 巧 巳	混合セメント硬化体を対象とした乾燥による細孔構造変化予測に関する研究	2,990 千円
--------------	------------------------------------	----------

令和5年度科学研究費（継続）

基盤研究(C)（令和4年度採択 間接経費含む）

准教授 岩崎 真梨子	発達障害者のコミュニケーション支援システムの開発	520 千円
准教授 島内 宏 和	擬等角拡張と敵対的生成ネットワークによる高精度な教師あり外れ値検出手法の構築	780 千円

挑戦的研究（萌芽）（令和4年度採択 間接経費含む）

教授 小林 正 樹	マイクロ波照射と常温メタン化の重畳効果で拓く革新的なCO ₂ 資源化プロセスの構築	2,600 千円
--------------	--	----------

基盤研究(C)（令和3年度採択 間接経費含む）

教授 竹内 貴 弘	温暖化に対応した氷海構造物の複合劣化プロセスの解明と新たな維持管理手法の構築	1,040 千円
--------------	--	----------

基盤研究(C)（令和2年度採択 間接経費含む）

教授 柴田 幸 司	機能性物質創成のための温度変化環境下における液体の広帯域複素誘電特性測定法の確立	1,040 千円
--------------	--	----------

令和5年度科学研究費（分担）

基盤研究(B)（令和5年度新規採択 間接経費含む）

助教 外里 健 太	単一斜面と広域の異なる空間スケールを直接表現する豪雨時斜面安定性評価	650 千円
准教授 越田 俊 介	歯骨伝導で音の到来方向は知覚可能か？ 次世代型歯骨伝導補聴器のための基礎的検討	910 千円

挑戦的研究（萌芽）（令和5年度新規採択 間接経費含む）

准教授 島内 宏 和	離散リーマン面の離散擬等角変形理論の基礎づけ	390 千円
准教授 杉本 振一郎	超音波スピーカの音場設計に向けた波動音響—流体並列連成計算に基づく非線形音響解析	390 千円
講師 片山 裕 美	マイクロ波照射と常温メタン化の重畳効果で拓く革新的なCO ₂ 資源化プロセスの構築	130 千円

基盤研究(B) (令和4年度採択 間接経費含む)

准教授 杉本 振一郎	電磁場・固体連成解析のハイケーパビリティ計算を実現する数値計算法	520 千円
---------------	----------------------------------	--------

挑戦的研究(開拓) (令和4年度採択 間接経費含む)

教授 小林 正樹	温室効果ガスからの固体C捕集で COP21約東草案に貢献する革新触媒プロセスの開拓	1,300 千円
-------------	---	----------

基盤研究(C) (令和3年度採択 間接経費含む)

講師 西尾 洸毅	全室暖房完成時代のエンプティネスト期を迎えた住宅からみる寒地住宅の新たな可能性	195 千円
-------------	---	--------

2 文部科学省私立大学等改革総合支援事業

年度	事業名
令和4年度	タイプ1 「『Society5.0』の実現等に向けた特色ある教育の展開」

3 外部資金

① 受託研究・共同研究

令和4年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	佐藤 学	令和4年度原子力産業基盤強化事業 原子力人材ニーズへの取組み	(株)青森原燃テクノロジセンター
准教授 教授	安部 信行 高屋喜久子	食産業向け環境配慮型両性電解水生成装置の開発実証事業筐体デザイン業務委託費	アールテック(株)
教授	高橋 晋	商業施設等での備品什器の安心・安全に見える除菌装置の開発ドライミスト散布・接触最適化検証	アールテック(株)
教授	田中 義幸	令和4年度大学によるSDGsの考え方等を取り入れた環境人財育成事業	青 森 県
准教授 准教授	佐々木崇徳 越田 俊介	県営三八地域松くい虫被害総合対策モデル構築事業	青森県三八地域 県 民 局
教授 准教授	金子 賢治 迫井 裕樹	深海域におけるコンクリートの化学組成や物理的な変化の評価試験研究	国立開発法人 海洋研究開発機構、 (株)不動テトラ
教授 講師	星野 保 片山 裕美	北東北産農産物および発酵食品の有する機能性物質の探索と評価	国立研究開発法人 産業技術総合研究所
教授	阿波 稔	桧山橋（撤去床版）の経年劣化のモニタリング調査	東日本高速道路 (株)東北支社 八戸管理事務所
准教授	浅川 拓克	災害時における高度緊急処置対応DMATカーの開発	北海道科学大学 短期大学部
教授 教授	野田 英彦 金子 賢治	地中熱交換機の開発に関する研究	(株)不動テトラ
講師	片山 裕美	機能性マグネタイトの新たな用途開発に関する研究	戸 田 工 業 (株)
教授	小玉 成人	電気工事業を利点とした振動・騒音・濃度計測と調査業務の立上げ	高橋電気工業(株)
教授	小玉 成人	中型小型風力発電事業のための高解像度高精度局所風況マップの開発	高橋電気工業(株)
准教授	鮎川 恵理	珪藻土が持つコケ植物の成長促進作用を活用した各種緑化技術の開発（A-STEPトライアウト）	国立研究開発法人 科学技術振興 機 構 (JST)
教授	野田 英彦	革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発	国立研究開発法人 新エネルギー・ 産業技術総合 開発機構(NEDO)
准教授	後藤 厚子	田子町農業振興計画推進に係る基礎調査委託	田 子 町
講師	片山 裕美	にんにく土壌成分関連性試験委託業務	田 子 町
教授	佐藤 学	原子力教育の実施効果の可視化に関する調査研究	東北放射線 科学センター
教授 准教授	野田 英彦 杉本振一郎	数値人体モデルの検討 - 被ばくによる影響を数值的に検証するために -	東北放射線 科学センター
准教授	小藤 一樹	歴史建築屋台展示模型修復業務委託	八 戸 市
准教授	小藤 一樹	国指定重要有形民俗文化「浜小屋」模型制作委託	八 戸 市
准教授	鮎川 恵理	蕪島ウミネコ繁殖地環境調査業務委託	八 戸 市

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授 教授 教授	小玉 成人 小久保 温 伊藤 智也	令和4年度展示品等作成委託	八戸市
教授 講師 講師	武山 泰 西尾 洸毅 東方 悠平	八戸市中心街ストリートデザイン事業支援業務委託	八戸市
教授	鈴木 拓也	八戸市地盤沈下観測井管理観測業務委託	八戸市
准教授 教授	安部 信行 高屋喜久子	スパハウスろっかぼっか20周年プロジェクト事業ロゴデザインおよびイベント企画委託業務契約書	六ヶ所げんねん 企画 (株)

② 研究助成

令和4年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	田中 義幸	種差海岸にて市民・学生協働の学術成果をあげることにより八戸市の魅力を再認識し、全国に発信する事業	青森学術文化振興財団
教授	小坂谷壽一	「自動採譜装置」を使って、楽譜の無い邦楽楽器（津軽三味線）の譜面化と消えゆく伝統音楽の保存を目的とした事業（地域の振興に係る研究事業（チャレンジ））	青森学術文化振興財団
講師	西尾 洸毅	人口減少先進地におけるフードデザート地域の将来予測とその対応策の検討	(公財)大林財団
准教授	皆川 俊平	令和4年度山田町心の復興活動事業震災復興におけるコミュニティの維持継承に向けた防潮堤への壁画制作	岩手県山田町
教授	石山 武	酸化亜鉛ナノワイヤを用いた色素増感太陽電池の高効率化	高橋産業経済研究財団
准教授	越田 俊介	IoT 応用に向けた高速・高精度・低消費電力の正弦波検出信号処理回路の開発	高橋産業経済研究財団
講師	片山 裕美	金属カルシウムと鉄鋼スラグの複合ナノ材料の開発とPOPs 汚染土壌処理技術への展開	(公財) J F E 21世紀財団
准教授	高瀬 慎介	ボックスカルバート型を用いた寒冷地対応の橋梁形式に関する研究	青森県建設技術センター

4 学 内 助 成

令和4年度

① 特別研究助成費（プロジェクト研究）

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
准教授	浅川 拓克	地域の救急医療を支えるドクターカー等の事故を防止するための、ユニバーサルデザインの視点における緊急車両のサイレン音、警光灯等に関する研究開発	1,300 千円
准教授	大室 康平	中学校の運動部活動の地域移行に関する調査研究	500 千円
准教授	島内 宏和	機械学習と計算力学による津波現象及び災害予測の多面的研究	800 千円

② 特別研究助成費（特定研究）

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
准教授	杉本振一郎	大規模電磁界解析における四倍精度演算の検証	400 千円
准教授	越田 俊介	雑音除去に優れたデジタル PID 制御の実現に関する研究	500 千円
教 授	嶋脇 秀隆	GOS 構造平面型電子放出素子の光電子放出特性に関する研究	400 千円
教 授	小久保 温	Web 診断アプリデータの異常検知	300 千円
教 授	星野 保	岩手県北部の珍味“ヤマガゼ”の実態解明とその食品としての可能性検討に関する研究	400 千円
教 授	鈴木 拓也	小川原湖における粒状有機物の特性	400 千円
准教授	高瀬 慎介	NURBS 基底関数を用いた Isogeometric Analysis 手法の構築	400 千円
助 教	野口 巧巳	人工知能を用いた JIS A 1148 A 法試験結果の推定	500 千円
講 師	東方 悠平	社会問題を見える化するアート・デザイン手法研究 - 地方における外国人労働者をめぐる問題から -	400 千円
准教授	土屋 拓也	双曲型偏微分方程式における数値安定な構造保存型数値計算手法の確立	400 千円

③ 特別研究助成費（しまもり SDGs 実践プロジェクト）

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
准教授	花田 一磨	しまもりで探る八戸の電気のルーツとスマートコミュニティモデルの構築	220 千円
教 授	田中 義幸	しまもりの生物多様性をモニターしよう！	453 千円
教 授	鈴木 拓也	しまもり持続可能な水道システムの創造～誰ひとり取り残さない水インフラを目指して～	807 千円
教 授	金子 賢治	持続可能な島守地区活性化に向けた土質調査及び基礎的研究	2,080 千円
准教授	高瀬 慎介	休耕田を活用したバイオエタノール燃料の作成とその活用	2,451 千円
准教授	皆川 俊平	小さな国「しまもり」の外交政策プロジェクト	- 千円
准教授	岩崎真梨子	『島守弁ミニ事典』を利用した島守地区の伝統・文化保存と継承に関する研究	185 千円
教 授	月永 洋一	島守を含む八戸地域の戦時遺構に関する調査と遺構の保存・活用に関する研究	742 千円

④ 大型装置・設備保守費

職名	研究代表者	研究装置名	助成金額
准教授	迫井 裕樹	寒冷地建設材料の耐久性試験研究装置	1,023 千円
准教授	迫井 裕樹	寒冷地コンクリート材料の高耐久化に関する研究装置	1,100 千円
准教授	迫井 裕樹	寒冷地建設材料の複合環境劣化装置	1,023 千円
教授	鈴木 拓也	環境ホルモン分析装置 保守点検	1,100 千円
准教授	迫井 裕樹	コンクリートの耐凍害性評価試験装置	1,155 千円
教授	竹内 貴弘	寒冷地施設の機能向上に関する研究装置	1,045 千円
講師	片山 裕美	機能性材料表層の構造・状態解析システム	1,006 千円
教授	鶴田 猛彦	I C P 発光分光分析装置	471 千円

⑤ 教育改革支援経費助成

職名	研究代表者	研究課題名	助成金額
講師	宇野あずさ	インキュベーションスペースを核とする地域資源の発信・人材育成事業	1,400 千円

⑥ 戦略的社会連携推進費

職名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
教授	石山 武	八戸工業大学 第一高等学校	「能動的教育を強化した接合型高大連携の取り組み」 内容： 学部4年、大学院生が中心となって「課題研究」指導を実施。 高校生は、オンライン授業と6月に大学研究室に通ってスクーリング指導を受け、理解した成果をまとめ、発表等を通して知識の定着を図る。	850 千円
教授	武山 泰	情報教育研究会 (HOPに加盟する研究会)	「情報教育研究会 令和4年度活動」 内容： プログラミング教育に関して小中高の先生方との勉強会の開催や教育事例紹介の場の提供、本学プログラミング教育コンテンツの小中高向けのアレンジと提供など、小中高教育機関との連携によりプログラミング教育の知見の共有の仕組みを構築し、地域のIT教育の底上げと横展開の拡大を図る。	430 千円
准教授	迫井 裕樹	JAMSTEC 不動テトラ	「深海域におけるコンクリート特性変化に関する研究」 内容： セメント系材料の深海域における挙動解明にむけ、特性について継続的な基礎データの取得および分析。 深海 3500m に設置の供試体によるデータ取得・分析、圧力装置を活用した室内試験の実施。	2,550 千円

職名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
准教授	高瀬 慎介	岩手県立種市高等学校	「種市高校・八戸工業大学連携教育活動モデル事業」 内容： 種市高校海洋開発科3年生に対して、津波防災教育をテーマに授業実施。 (メインテーマ：八戸工業大学が有する2次元循環水路を用いた津波実験)	50 千円
教授	阿波 稔	青い森の橋ネットワーク (HOPに加盟する研究会)	「青い森の橋ネットワーク 令和4年度活動」 内容： 青森県内の橋梁の長寿命化について関心を持つ学識経験者及び技術者が、橋梁に関わる知識を深め、学術的知見の提供、技術の普及、承継と人材育成を通じて、地域社会の持続可能な発展に貢献することを目的とし勉強会を開催。	34 千円
教授	星野 保	SDGs研究会 (HOPに加盟する研究会)	「SDGs研究会 令和4年度活動」 内容： 東北地区を中心に同様のSDGsに関連した取り組みを分析し、本学プロジェクトの推進を支援し、助言を与える目的とし活動。外部専門家による講演および推進委員会を実施。企業・行政・メディアの意向を確認し、研究者との窓口を目指して活動。	370 千円
准教授	鮎川 恵理	HITリケジョLABO (HOPに加盟する研究会)	「HITリケジョLABO 令和4年度活動」 内容： 電話やE-mailによる女子学生の相談窓口や理系女性の活躍を紹介する機能を持たせたホームページを開設。 各教育委員会、県内の高校等へ本会の紹介チラシを送付。 外部の要望を取り入れながら出張講義、実習、相談などの活動を実施。 小中高校生を対象とした実験教室、理系進路選択に関する意識調査をあわせて実施。	300 千円
教授	関 秀廣	IoTワーキンググループ (HOPに加盟する研究会)	「IoTワーキンググループ 令和4年度活動」 内容： 「世界を変えるための国際的な目標SDGs」と「脱炭素社会」を踏まえて、温暖化対策としてIoT/IT/AI/DXを活用して三八地域の水産業、農業、畜産業、林業、加工業を活性化させる方策を検討。地域全体を持続的に活性化させるため各産業を横断する循環型社会形成の方策を検討。公募事業獲得の戦略についても検討。	480 千円

職名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
主査	齊藤 克治	青森県立八戸工業高等学校	「令和4年度 八戸工業大学ミニオープンキャンパスの実施」 内容： 八戸工業高校1年生希望者対象に、ミニオープンキャンパス（学内見学、体験授業・実験、質疑応答）を開催予定。※コロナ禍により急遽中止	170 千円
主査	齊藤 克治	八戸工業大学第二高等学校	「令和4年度 工大二高 HIT-SSP 実施」 内容： 2日間の日程で希望する学科での実習・実験を行う。 漠然とした「理系」のイメージから、工学やデザイン系としての視点をとおして、大学進学や理系への興味関心につなげる。	100 千円
講師	宇野あずさ	さくら幼稚園	「さくら幼稚園×八戸工業大学 見てさわって感じるアート&サイエンス」 内容： さくら幼稚園主催のなかよし祭にて感性デザイン学部が中心となり、幼稚園児と工大生による共同制作や作品展示など実施。 ペットボトルロケットの作成等、サイエンスに興味を持ってもらう体験教室を実施。	500 千円
教授	金子 賢治	(株)田名部組	「八戸工業大学×株式会社田名部組 産学連携事業プロジェクト」 内容： 産学連携事業「八戸工業大学 番町サテライトキャンパス」における、本学の公開講座やセミナーを開催のほか、中心街における学生の活動、市民の交流の拠点とするべく運営。	1,510 千円

5 海外出張・海外研修

令和4年度

職名	氏名	目的	出張・研修期間	出張・研修場所
講師	東方 悠平	国際展覧会視察 (59th International Art Exhibition BIENNALE ARTE2022、DOCUMENTA15)	R4. 9. 4 ～ R4. 9.13	イタリア、 ドイツ
教授	柴田 幸司	2022 IEEE International RF and Microwave Conference (RFM2022) での研究成果の発表	R4.12.16 ～ R4.12.24	マレーシア
教授	坂本 禎智	国立高雄科技大学および財団法人金属工業研究発展中心（金属センター）との合意覚書締結 金属工業研究発展中心（金属センター）見学	R4.12.11 ～ R4.12.13	台湾
教授	金子 賢治	国立高雄科技大学および財団法人金属工業研究発展中心（金属センター）との合意覚書締結 金属工業研究発展中心（金属センター）見学	R4.12.11 ～ R4.12.13	台湾
教授	小坂谷 壽一	国際学会 (IWCCM2023 タイ) で講演	R5. 2.18 ～ R5. 2.26	タイ王国
教授	田中 義幸	JST-JICA 地球規模課題対応国際科学技術協力事業プロジェクトにおけるフィリピンでのシンポジウム参加	R5. 3.14 ～ R5. 3.18	フィリピン共和国

6 学会・研究会・集会

令和4年度

研究会等の名称	開催年月日	開催場所(教室等)	摘要
南部菱刺し伝統工芸士 講演会	R4. 5.17	本学 9-308 K D プラザ	参加者 45名
令和3年度学内助成事業 研究成果報告会	R4. 6. 6	本学メディアセンター	参加者 31名
電子情報通信学会の研究会	R4. 6.16 ～6.17	本学多目的ホール およびオンライン	参加者 50名
高効率エネルギー回収・利用システム開発セミナー	R4. 7. 1	八戸プラザホテル	参加者 50名
ウミネコの行動とストレス特別講演	R4. 7.14	本学 10-303 講義室	参加者 30名
第6回八戸工業大学 IoT ワーキンググループ会議 (HIoT-WG)	R4. 7.15	オンライン	参加者 10名
令和4年度第3回 INS マーケティング研究会 in 八戸	R4. 7.20	番町サテライト キャンパス	参加者 23名
南部菱刺し振興プラン発表会	R4. 7.25	本学 9-308 K D プラザ	参加者 45名
はちのへオープンイノベーション・プラットフォーム総会	R4. 7.28	本学メディアセンター	参加者 13名
講演会(電気電子通信に関する技術開発に魅力)	R4. 7.29	本学 4-209 講義室	参加者 36名
令和4年度工大二高 HIT-SSP (サマープログラム)	R4. 8. 2 ～8. 3	本学各講義室	参加者 81名
第7回八戸工業大学 IoT ワーキンググループ会議 (HIoT-WG)	R4. 9.21	オンライン	参加者 10名
青い森の橋ネットワーク 勉強会	R4.10. 3 ～10.31	オンライン	参加者 156名 (視聴回数)
電子情報通信学会の研究会	R4.10.13 ～10.14	本学 1-201 多目的ホール およびオンライン	参加者 50名
令和4年度第6回 INS マーケティング研究会 in 八戸工業大学	R4.10.26	番町サテライト キャンパス	参加者 5名
第37回自動車整備コンテスト	R4.10.29	本学5号館 1F・2F	参加者 25名
物理教育学会東北支部研究会	R4.11.12	本学メディアセンター	参加者 30名
第8回八戸工業大学 IoT ワーキンググループ会議 (HIoT-WG)	R4.12. 7	本学 1-316 会議室	参加者 10名
R 4年度 IR セミナー	R4.12. 8	オンライン	参加者 20名

研究会等の名称	開催年月日	開催場所（教室等）	摘要
第25回ロボットコンテスト	R4.12.20	本学新聞閲覧室	参加者 35名 見学者 20名
原子力体感研修インターンシップ報告会と 学生と原子力シニアとの対話会	R5. 1.13	YSアリーナ	参加者 40名
「八戸市市街地のまちづくりに関する問題解決」最終報告会	R5. 1.20	八戸ポータル ミュージアムはっち	参加者 120名
地域連携プロジェクトに関する発表会	R5. 1.20	本学メディアセンター	参加者 39名
第19回八戸工業大学高大連携推進協議会	R5. 1.25	本学 2-301 大会議室	参加者 49名
講演会（先端技術の仕事）	R5. 1.31	本学 4-209 講義室	参加者 34名
第9回八戸工業大学IoTワーキンググループ会議 （HIoT-WG）	R5. 2. 6	本学メディアセンター	参加者 10名
令和4年度八戸工業大学外部評価委員会	R5. 2.14	本学 2-301 大会議室 およびオンライン	参加者 16名
令和4年度英語プレゼンテーションワークショップ	R5. 2.15	本学 1-201 多目的ホール	参加者 20名
ブルーカーボン講演会	R5. 2.20	青森市柳川 八甲田丸大ホール	参加者 57名
令和4年度学内助成事業「しまもりSDGs実践 プロジェクト」成果報告会	R5. 2.21	本学 1-201 多目的ホール	参加者 27名
学生支援センター講演会	R5. 2.22	本学 2-203 2-204 講義室 オンライン併用	参加者 97名
教育改善に関するシンポジウム	R5. 2.22	本学 2-203 2-204 講義室 オンライン併用	参加者 92名
第1回HITカーボンニュートラル人材育成協議会	R5. 3. 7	本学 2-301 大会議室	参加者 23名
3.11防災フォーラム2023	R5. 3.11	番町サテライト キャンパス	参加者 39名
NPO REN主催 講演会	R5. 3.14	本学メディアセンター	参加者 20名

7 公開講座

令和4年度

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	主 管	摘要 (受講者数等)
ロゴデザイン制作秘話 -ウミネコとハチカ-	R4. 4. 9	番町サテライト キャンパス	感性デザイン学部 感性デザイン学科	17名
衛星画像で見る八戸の城館跡	R4. 4.16	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	3名
八戸でワインと原子力	R4. 4.17	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	7名
八戸の和算について	R4. 4.23	番町サテライト キャンパス	基礎教育研究 センター	4名
色んな角度から見た「卓球」	R4. 4.24	番町サテライト キャンパス	基礎教育研究 センター	8名
光の科学と持続可能な発展	R4. 5.14	番町サテライト キャンパス	基礎教育研究 センター	2名
プログラミングの魅力	R4. 5.21	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	3名
魚の卵を科学する。	R4. 5.22	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	3名
NFT、暗号資産、メタバースがわかる	R4. 5.28	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	6名
SDGs から地域を眺めて：味噌玉の 過去と未来と、そのポテンシャル	R4. 6. 4	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	4名
SDGs の達成に貢献する！環境に優 しいバイオプラスチック	R4. 6. 5	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	2名
建築とは何か -建築の始まりと発展-	R4. 6.11	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	2名
二酸化炭素 (CO ₂) 排出実質ゼロの 街にしてみませんか	R4. 6.12	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	4名
たのしい物理～光と屈折のはなし～ 青森県の風力発電	R4. 6.18	八戸ブックセン ターとの連携企画 番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	11名
みんなで作る種差海岸 花マップ！	R4. 6.25	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	14名
海の波の話	R4. 7. 3	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	4名
乳酸菌ウラ話	R4. 7.10	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	6名
みちづくりとまちづくりの最近の話題	R4. 7.16	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	11名
デザイン的に考える -地頭力ってなんだろう-	R4. 7.17	番町サテライト キャンパス	感性デザイン学部 感性デザイン学科	3名
スポーツ動作の科学	R4. 7.24	番町サテライト キャンパス	基礎教育研究 センター	2名
おいしい水ってどんな水？水の硬度 測定に挑戦！	R4. 7.31	本 学 10-104 実 験 室	工学部 工学科	6名

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	主 管	摘要 (受講者数等)
熱を加えて氷を作る	R4. 8. 7	番町サテライト キャンパス	地 域 産 業 総 合 研 究 所	8名
事業名「はっちのシーズン」	R4. 8.11	八戸ポータル ミュージアム 1階シアター1		17名
第1部金子「地盤の見方・考え方－ 八戸の地盤」第2部片岡「八戸地域の 地震リスク」	R4. 8.27	番町サテライト キャンパス	地 域 産 業 総 合 研 究 所	16名
自分の命・大切な人の命を災害から 守るためには？	R4. 9. 3	番町サテライト キャンパス	地 域 産 業 総 合 研 究 所	3名
自然災害 -〇〇年に一度って何？	R4. 9. 4	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	5名
白銀大火を考える	R4. 9.10	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	6名
特別講演①地震の多い八戸での地震 対策②液状化現象の発生メカニズム と対策工法③どんなに大きな地震に も耐えられる構造	R4. 9.11	番町サテライト キャンパス	名 誉 教 授	16名
ディープラーニングによるA I	R4. 9.17	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	3名
旅客機の形状と性能	R4.10. 2	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	4名
「三味線を弾けば自動的に譜面が出 来る夢の自動採譜装置とは！」	R4.10. 8	番町サテライト キャンパス	大学院工学研究科	4名
電波って危ないの？	R4.10. 9	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	3名
～スプレーと暮らし～	R4.10.11	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	4名
青森県の歴史的土木構造物	R4.10.12	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	5名
科学はなぜ進むのか －科学の知の哲学－	R4.10.15	番町サテライト キャンパス	感性デザイン学部 感性デザイン学科	2名
柿洪の新型コロナへの効果、柿洪を 使った本学での研究など	R4.10.16	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	1名
東北新幹線八甲田トンネルの話 －環境保全に配慮した世紀の大工事－	R4.10.19	番町サテライト キャンパス	名 誉 教 授	10名
「橋の話」	R4.10.20	番町サテライト キャンパス	名 誉 教 授	14名
「住みたい家・住みたい街」コンク ール2022	R4.10.29	番町サテライト キャンパス	工学部 工学科	6名
～ジュニアプログラミング講座～ 超簡単な算数で攻略 カメラに映っ た人の物まね AI アバターロボ ロボ組立て、Windows PC 操作、 micro:bit プログラミング	R4.10.30	本 学 8-202 講 義 室	工学部 工学科	10名

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	主 管	摘要 (受講者数等)
おもしろ科学工房 ～「顕微鏡」をつくろう！～	R4.11. 3	岩 手 県 久慈市中央市民 セ ン タ ー	工学部 工学科	15名
青森県海岸の最大クラスの津波と地 域の防災力向上のために	R4.11. 5	番町サテライト キ ャ ン パ ス	名 誉 教 授	8名
ロボットプログラミング講座 ～本格ロボが物をつかんだり走った りするぞ～ ロボット配線、PC・スマホ操作、 ブロックプログラミング	R4.11.13	本 学 5-203 講 義 室	工学部 工学科	8名
数学パラドックス	R4.11.19	番町サテライト キ ャ ン パ ス	基礎教育研究 セ ン タ ー	10名
自己理解の心理学 ～まず自分を知ることから始めよう～	R4.11.20	番町サテライト キ ャ ン パ ス	基礎教育研究 セ ン タ ー	9名
CAE ? シミュレーション?	R4.11.26	番町サテライト キ ャ ン パ ス	工学部 工学科	1名
光子くんと電子ちゃんの深～い関係	R4.11.27	番町サテライト キ ャ ン パ ス	工学部 工学科	7名
人工知能 (AI) とサイバーセキュ リティ	R4.12. 4	番町サテライト キ ャ ン パ ス	工学部 工学科	2名
キッズデザインアカデミー 2022inHIT ミニ山車を作ろう!	R5. 3. 4	番町サテライト キ ャ ン パ ス	感性デザイン学部 感性デザイン学科	5名

第13 研究刊行物

八戸工業大学紀要 第42巻 令和5年3月

編集発行 八戸工業大学情報メディア委員会

I S S N 2434-6659

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

八戸工業大学地域産業総合研究所紀要 第21巻 令和5年3月

編集発行 八戸工業大学地域産業総合研究所紀要編集委員会

I S S N 2434-6667

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

第14 図 書 館

1 施 設

書 庫	414m ²	(積層数 4層)
第2書庫	119m ²	
図書館閲覧室	367.88m ²	(座席数 94席)
雑誌閲覧室	340m ²	(座席数 16席)
多目的ホール	306m ²	(座席数 140席)
新聞閲覧室	306m ²	(座席数 54席)
計	1,852.88m ²	

2 蔵 書

令和5年5月1日現在

区 分	和 漢 書	洋 書	合 計
0 総 記	5,213	667	5,880
1 哲 学	3,263	584	3,847
2 歴 史	5,379	250	5,629
3 社 会 科 学	11,386	839	12,225
4 自 然 科 学	17,331	3,199	20,530
5 工 学	34,137	7,087	41,224
6 産 業	1,842	85	1,927
7 芸 術	4,709	217	4,926
8 語 学	4,854	1,394	6,248
9 文 学	7,778	1,639	9,417
製本・別置・AV資料	8,247	10,842	19,089
計	104,139	26,803	130,942

3 利 用 状 況 (令和4年度)

開館日数	図書貸出者数	図書貸出冊数	学生閲覧室入場者数
252日	552人	1,026冊	9,956人

第15 旧 職 員

1 歴代役付職員
学 長

(就 任)	(退 任)	(学 位)	(氏 名)
昭47. 4. 1	昭49. 2. 23		小和田 武 紀
49. 2. 24 (事務取扱)	49. 5. 31	工学博士	門脇 又 男
49. 6. 1	51. 4. 30	工学博士	斎藤 恒 三
51. 5. 1 (事務取扱)	51. 12. 10	工学博士	門脇 又 三
51. 12. 11	56. 3. 31	工学博士	門脇 又 男
56. 4. 1	60. 3. 31		淵澤 定 敏
60. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	河上 房 義
平 5. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	村上 孝 一
12. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	高橋 燦 吉
18. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	庄谷 征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	藤田 成 隆
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	長谷川 明

副 学 長

昭51. 12. 11	昭56. 3. 31		淵澤 定 敏
平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	村上 孝 一
21. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	藤田 本 隆
26. 5. 1	令 3. 3. 31		橋本 都 一
28. 4. 1	3. 3. 31	工学博士	福士 憲

学 長 補 佐

平24. 4. 1	平28. 3. 31	工学博士	関 秀 廣
30. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	坂 本 禎 智

学長補佐 (学務担当)

平 7. 4. 1	平 9. 8. 22	工学博士	川 島 俊 夫
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	須田 一 濤
13. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	増田 陽 郎
19. 4. 1	21. 3. 31	工学博士	藤田 成 隆
22. 4. 1	23. 3. 31	工学博士	福士 憲 一

学長補佐 (事務担当)

平 7. 4. 1	平 9. 3. 31		及 川 富 司
9. 4. 1	23. 3. 31		福 井 俊 夫

大学院工学研究科長

平12. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	高 橋 燦 吉
18. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	庄谷 征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	藤田 成 隆
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	長谷川 明

工 学 部 長

平17. 4. 1	平22. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
28. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	長 谷 川 明
29. 4. 1	令 3. 3. 31	工学博士	福 士 憲 一

感性デザイン学部長

平17. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	長 谷 川 明
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
22. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	坂 本 禎 智
29. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	長 谷 川 明

機械システム工学 専攻主任

平 7. 4. 1	平12. 3. 31	工学博士	高 橋 燦 吉
12. 4. 1	15. 9. 30	博士(工学)	加 賀 拓 隆
15.10. 1	18. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成

機械・生物化学工学 専攻主任

平18. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	齋 藤 正 博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大 黒 正 敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野 田 英 彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大 黒 正 敏
31. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 学

電気電子工学 専攻主任

平 7. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	増 田 陽 一 郎
13. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	坂 本 禎 智

電子電気・情報工学 専攻主任

平19. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	坂 本 禎 智
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	関 秀 廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	根 城 安 伯
28. 4. 1	令 3. 3. 31	工学博士	関 秀 廣

土 木 工 学 専攻主任

平 7. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐 藤 敦 久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須 田 熙 美
11. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 憲
17. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	福 士 浩 一
19. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 洋 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 永 貴 一
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	竹 内 弘

建 築 工 学 専攻主任

平11. 4. 1	平15. 3. 31	工学博士	渡 邊 正 朋
-----------	------------	------	---------

平15. 4. 1	平18. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	滝 田 貢
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 谷 洋 一
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘

社会基盤工学 専攻主任

平27. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘
-----------	------------	--------	---------

機械工学科 主任教授

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31		塩 谷 喜久男
50. 4. 1	51. 4. 1		真 柳 義 行
51. 4. 2	57. 3. 31		淵 澤 定 敏
57. 4. 1	59. 3. 31		岩 津 功
59. 4. 1	平 3. 3. 31	工学博士	三 戸 曉
平 3. 4. 1	4. 3. 31	工学博士	槌 川 武 男
4. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	高 橋 裕 男

機械工学科長

平 5. 4. 1	平 7. 3. 31	工学博士	高 橋 裕 男
7. 4. 1	9. 3. 31	博士(工学)	加 賀 拓 也
9. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	高 橋 燦 吉
12. 4. 1	13. 3. 31	博士(工学)	加 賀 拓 也
30. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 学

機械情報技術学科長

平13. 4. 1	平15. 9. 30	博士(工学)	加 賀 拓 也
15. 10. 1	20. 3. 31	工学博士	齋 藤 正 博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大 黒 正 敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野 田 英 彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大 黒 正 敏

産業機械工学科 主任教授

昭47. 8. 1	昭50. 7. 31		加 畑 信 一
50. 8. 1	51. 3. 31		友 兼 泰 行
51. 4. 1	54. 3. 31		真 柳 義 定 敏
54. 4. 1	56. 3. 31		淵 澤 功
56. 4. 1	58. 1. 31		岩 津 曉
58. 2. 1	59. 3. 31	工学博士	三 戸 孝 雄
59. 4. 2	60. 3. 31	工学博士	萱 場 孝 雄

電気工学科 主任教授

昭47. 4. 1	昭54. 3. 31	工学博士	門 脇 又 男
54. 4. 1	平元. 3. 31	工学博士	松 坂 知 行
平元. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	増 田 陽 一 郎

電気工学科長					
平 5. 4. 1	平11. 3. 31	工学博士	増	田	陽一郎
電気電子工学科長					
平11. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	増	田	陽一郎
13. 4. 1	15. 3. 31	工学博士	藤	田	成隆
28. 4. 1	令 3. 3. 31	工学博士	関		秀廣
令 3. 4. 1	4. 3. 31	博士(工学)	石	山	武
電子知能システム学科長					
平15. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	藤	田	成隆
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	坂	本	禎智
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	関		秀廣
電気電子システム学科長					
平22. 4. 1	平24. 3. 31	工学博士	関		秀廣
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	川	又	憲伯
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	根	城	安
土木工学科 主任教授					
昭51. 4. 1	昭54. 3. 31		佐	藤	健吉
54. 4. 1	55. 3. 31		佐	藤	源藏
55. 4. 1	61. 3. 31		佐	藤	健吉
61. 4. 1	平 4. 3. 31	工学博士	川	島	俊夫
平 4. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	佐	藤	敦久
土木工学科長					
平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐	藤	敦久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須	田	熙美
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	庄	谷	征美
環境建設工学科長					
平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	庄	谷	征美
17. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	福	士	憲一
19. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月	永	洋一
建築工学科 主任教授					
昭51. 4. 1	昭56. 3. 31		二	宮	太平
56. 4. 1	平 2. 3. 31	工学博士	佐々	木	嘉彦
平 2. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	内	山	和夫
建築工学科長					
平 5. 4. 1	平15. 3. 31	工学博士	渡	邊	正朋
15. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩二
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	滝	田	貢

平20. 4. 1	平23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 永 洋 一
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘

土木建築工学科長

平21. 4. 1	平23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 永 洋 一
25. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘

エネルギー工学科 主任教授

昭57. 4. 1	昭58. 1. 31		淵 澤 定 敏
58. 2. 1	平 2. 3. 31	工 学 博 士	田 原 浩 一
平 2. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	梅 森 肅

エネルギー工学科長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工 学 博 士	高 橋 燦 吉
9. 4. 1	13. 3. 31	工 学 博 士	伊 藤 幸 雄
13. 4. 1	17. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成

システム情報工学科長

平11. 4. 1	平13. 3. 31	工 学 博 士	松 坂 知 行
13. 4. 1	17. 3. 31	工 学 博 士	苦 米 地 宣 裕
17. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	栗 原 伸 夫
25. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	武 山 泰

生物環境化学工学科長

平14. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成
19. 4. 1	21. 3. 31	工 学 博 士	伊 藤 幸 雄

バイオ環境工学科長

平21. 4. 1	平23. 3. 31	工 学 博 士	伊 藤 幸 雄
23. 4. 1	28. 3. 31	農 学 博 士	若 生 豊
28. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)	小 比 類 卷 孝 幸

生命環境科学科長

平30. 4. 1	令 3. 3. 31	博士(工学)	鶴 田 猛 彦
令 3. 4. 1	4. 3. 31	博士(水産学)	藤 田 敏 明

工学科長 (MEI)

令 4. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	武 山 泰
-----------	------------	--------	-------

学科長補佐 (M)

令 4. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 学
-----------	------------	--------	-------

感性デザイン学科長

平17. 4. 1	平18. 3. 31	工 学 博 士	坂 本 禎 智
-----------	------------	---------	---------

平18. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	長谷川 明
20. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	坂本 禎 智
28. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	小嶋 高 良
29. 4. 1	30. 3. 31	博士(文学)	高橋 史 朗

創生デザイン学科長

平30. 4. 1	令 3. 3. 31	博士(文学)	高橋 史 朗
令 3. 4. 1	4. 3. 31	博士(芸術)	高屋 喜 久子

一般教育部長

昭48. 4. 1	昭52. 3. 31		沢 口 剛 雄
52. 4. 1	54. 8. 31		内 川 健 吾
54. 9. 1 (代行)	55. 3. 31		船 山 良 三
55. 4. 1	56. 3. 31	理学博士	伊 達 三 蕙
56. 4. 1	62. 3. 31	理学修士	伊 本 健 祐
62. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	能 登 文 敏

総合教育センター長

平 6. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	杉 田 慶 一 郎
9. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	田 中 昇 健
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	村 中 健

基礎教育研究センター長

平19. 5. 1	平20. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
20. 4. 1	23. 3. 31	工学博士	福 士 憲 一
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
25. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 寛 清
30. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	川 本 昭 雄
令 4. 4. 1	5. 3. 31	修士(教育学)	佐 藤 昭 雄

一般教育部副部長

昭52. 9. 1	昭54. 8. 31		船 山 良 三
-----------	------------	--	---------

食品工学研究所長

昭63. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	槌 川 武 男
平 6. 4. 1	7. 3. 31	工学博士	高 橋 裕 男
7. 4. 1	11. 3. 31	博士(工学)	加 賀 拓 也
11. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	田 中 昇 成
13. 4. 1	14. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成

情報システム工学研究所長

昭63. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	松 坂 知 行
-----------	------------	------	---------

構造工学研究所長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐 藤 敦 久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須 田 久 瀬

平11. 4. 1	平14. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 美
異分野融合科学研究所長			
平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	村 中 健
17. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 美
18. 4. 1	19. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成
19. 4. 1	22. 4. 21	工学博士	阿 部 勝 憲
エネルギー環境システム研究所長			
平22. 4. 22	平27. 3. 31	工学博士	阿 部 勝 憲
地域産業総合研究所長			
平27. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	四 竈 樹 男
学 務 部 長			
昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		加 畑 信 一
49. 9. 1	54. 3. 31		川 守 田 孝 吉
54. 4. 1	56. 3. 31		佐 藤 健 吉
56. 4. 1	61. 3. 31	理学博士	伊 達 成 憲 隆 一
平18. 4. 1	平19. 3. 31	工学博士	藤 田 成 憲 隆 一
19. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	福 士 黒 本 正 禎 敏 智
25. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	大 坂 黒 本 正 禎 敏 智
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	大 坂 黒 本 正 禎 敏 智
学 務 部 次 長			
昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		武 内 平 八 郎
55. 4. 2	59. 3. 31		高 橋 久 太 郎
平18. 4. 1	平19. 2. 28	博士(工学)	高 橋 原 長 寿 廣 司 寛 豊 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	福 関 秀 裕 司 寛 豊 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
18. 4. 1	19. 3. 31		大 野 秀 裕 司 寛 豊 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
19. 4. 1	20. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 貴 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
19. 4. 1	23. 3. 31	農学博士	若 生 貴 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
23. 4. 1	24. 3. 31	博士(工学)	川 又 貴 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
23. 4. 1	28. 3. 31	博士(情報工学)	藤 岡 貴 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
30. 4. 1	31. 3. 31		村 元 正 弘 憲 弘 周 彦 稔 温 徳 烈
25. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	阿 波 保 稔 温 徳 烈
令 2. 4. 20	3. 3. 31	博士(理学)	小 久 保 稔 温 徳 烈
3. 4. 1	5. 3. 31	博士(工学)	佐 々 木 崇 公 徳 烈
4. 4. 1 (学生支援担当)	5. 3. 31		笹 田 崇 公 徳 烈
学 生 部 長			
昭47. 4. 1	昭48. 3. 31	理学博士	金 塚 文 哉
61. 4. 1	平 4. 3. 31	理学博士	伊 達 文 哉
平 4. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 美

平11. 4. 1	平12. 3. 31	理学博士	清野大	野内原	大	樹
12. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	大栗野	田	清	行
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士			伸	夫
17. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)			英	彦

学生部次長

平 2. 9. 1	平 4. 3. 31	工学博士	庄田清	谷中野	征	美
7. 4. 1	9. 3. 31	理学博士	藤池橋	田本川	大	昇
9. 4. 1	11. 3. 31	理学博士			成	樹
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士			政	隆
12. 4. 1	15. 3. 31				典	勝
13. 4. 1 (学生指導担当)	17. 3. 31	博士(工学)				久
13. 4. 1 (就職開拓担当)	18. 3. 31	工学博士				孝

教務部長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		長槌松大	沢川坂内	隆武知清	次
61. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士				男
平 6. 4. 1	11. 3. 31	工学博士				行
11. 4. 1	12. 3. 31	工学博士				行
12. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	長谷川			明

教務部次長

平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	鈴木田大	木中内井	幸清龍	三
5. 4. 1	7. 3. 31	理学博士				昇
7. 4. 1	11. 3. 31	工学博士				行
11. 4. 1	18. 3. 31					慈
11. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	長谷川			明
12. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	関齋桃	藤井藤	秀正龍	廣
14. 4. 1 (教務担当)	15. 9. 30	工学博士				博
11. 4. 1 (学生募集担当)	18. 3. 31					慈
15. 10. 1 (教務担当)	18. 3. 31	工学博士	佐藤大	野	正裕	毅
15. 4. 1	18. 3. 31					司

入試部長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	熊野齋	谷田藤	浩英正	二
19. 4. 1	22. 3. 31	博士(工学)				彦
22. 4. 1	25. 3. 31	工学博士				博
25. 4. 1	28. 3. 31	工学博士				廣
28. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	野田		秀英	彦

入試部次長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	鈴木大	木黒	正洋	寛
19. 4. 1	20. 3. 31	工学博士				敏
18. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	月鈴竹	永木内		一
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)				寛
23. 4. 1	24. 3. 31	博士(工学)			貴	弘

平24. 4. 1	平25. 3. 31	博士(工学)	小 林 正 樹
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(理学)	小 比 類 卷 孝 幸
27. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	鶴 田 猛 彦
24. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	信 山 克 義
28. 4. 1	2. 3. 31	博士(工学)	宮 腰 直 幸
31. 4. 1	2. 3. 31	博士(工学)	高 橋 晋

大学改革室長

平 4. 3. 1	平 7. 3. 31	工学博士	川 島 俊 夫
7. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	高 橋 燦 吉
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	高 須 田 熙
13. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	増 田 陽 一 郎
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工学博士	藤 田 成 隆

大学改革室次長

平15. 4. 1	平19. 4. 30		池 田 政 勝
-----------	------------	--	---------

教育研究戦略室長

平17. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 美
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工学博士	藤 田 成 隆

教育研究戦略室次長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	工学博士	関 秀 廣
-----------	------------	------	-------

図 書 館 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		岡 本 堅 次
48. 4. 1	51. 3. 31		川 守 田 孝 吉
51. 4. 1	52. 3. 31		友 兼 泰
52. 4. 1	54. 3. 31		武 内 平 八 郎
54. 4. 1	55. 3. 31	理学博士	伊 達 蕙
55. 4. 1	59. 3. 31		船 山 良 三
59. 4. 1	平 4. 3. 31		高 橋 久 太 郎
平 4. 4. 1	7. 3. 31	工学博士	川 島 俊 夫
7. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	杉 田 慶 一 郎
9. 4. 1	11. 3. 31	理学博士	田 中 昇
11. 4. 1	12. 3. 31	博士(工学)	加 賀 拓 也
12. 4. 1	18. 3. 31	理学博士	清 野 大 樹
18. 4. 1	19. 3. 31	博士(工学)	野 田 大 英 彦
19. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	関 秀 廣
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	齋 藤 正 博 彦
22. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	野 田 英 浩
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩
25. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 寛 清
30. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	川 本

図書館次長

昭49. 9. 1	昭51. 3. 31		船	山	良	三
平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	福	士	憲	一
17. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	小	野		陽
18. 4. 1	21. 3. 31	文学修士	小	林	繁	吉
21. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	武	山		泰
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	鈴	木		寛

工作工場長

昭48. 10. 1	昭50. 7. 31		加	畑	信	一
50. 8. 1	53. 3. 31		友	兼		泰
53. 4. 1	55. 3. 31		赤	沢	唯	一
55. 4. 1	57. 3. 31	工学博士	小	松崎	年	雄
57. 4. 1	58. 3. 31	工学修士	小	山	信	次
58. 4. 1	60. 3. 31	工学博士	三	戸		曉
60. 4. 1	平 3. 3. 31	工学博士	萱	場	孝	雄
平 3. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	鈴	木	幸	三

工作技術センター所長

平 6. 4. 1	平 7. 3. 31	工学博士	鈴	木	幸	三
7. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	高	橋	燦	吉
9. 4. 1	15. 9. 30	博士(工学)	加	賀	拓	也
15. 10. 1	20. 3. 31	工学博士	齋	藤	正	博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
30. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	佐	藤		学

企画室長

昭54. 4. 1	平元. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一 郎
-----------	-----------	------	---	---	---	-----

事務部長

昭50. 4. 1	昭63. 3. 31		野	坂	博	也
63. 4. 1	平 9. 3. 31		及	川	富	司
平 9. 4. 1 (代理)	11. 3. 31		福	井	俊	夫
11. 4. 1	23. 3. 31		福	井	俊	夫
23. 4. 1	24. 3. 31		大	野	裕	司
24. 4. 1	28. 3. 31		工	藤	利	治
29. 4. 1	31. 3. 31		松	坂	博	行
31. 4. 1	令 3. 3. 31		村	元	正	彦
令 3. 4. 1 (代行)	5. 3. 31		大	野	和	弘

事務部次長

平28. 4. 1	平29. 3. 31		松	坂	博	行
30. 4. 1	31. 3. 31		村	元	正	彦
31. 4. 1	令 3. 3. 31		得	丸	雅	夫

令 3. 4. 1	令 5. 3. 31		大 野 和 弘
社会連携学術推進室長			
平19. 5. 1	平22. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
22. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	関 田 秀 廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博 士(工 学)	熊 谷 浩 二
28. 4. 1	29. 3. 31	博 士(工 学)	石 山 俊 彦
29. 4. 1	30. 3. 31	工 学 博 士	福 士 俊 一
社会連携学術推進室次長			
平19. 5. 1	平21. 3. 31		池 田 政 勝
22. 4. 1	23. 3. 31	博 士(工 学)	川 又 憲 学
23. 4. 1	27. 3. 31	博 士(工 学)	佐 藤 俊 彦
27. 4. 1	28. 3. 31	博 士(工 学)	石 山 俊 彦
28. 4. 1	令 2. 3. 31	博 士(工 学)	石 高 橋 晋
令 2. 4. 1	4. 3. 31	博 士(農 学)	星 野 保 勝
平31. 4. 1	5. 3. 31	博 士(工 学)	太 田 勝
庶 務 課 長			
昭47. 4. 1	昭50. 3. 31		近 藤 宏
50. 4. 1	54. 3. 31		野 坂 博 也
54. 4. 1	57. 3. 31		角 田 健
57. 4. 1	62. 3. 31		柳 谷 透
62. 4. 1	平 5. 3. 31		福 井 俊 夫
平 5. 4. 1	7. 3. 31		日 下 部 紗 惠 子
7. 4. 1	9. 3. 31		池 田 政 裕
9. 4. 1	14. 3. 31		西 田 中 富
14. 4. 1	21. 3. 31		山 本 富 男
学 事 課 長			
平21. 4. 1	平22. 3. 31		山 本 富 男
22. 4. 1	23. 3. 31		佐 々 木 宏 司
23. 4. 1	24. 3. 31		大 野 裕 信
24. 4. 1 (代行)	25. 3. 31		青 井 和 弘
25. 4. 1	26. 3. 31		大 野 雅 夫
26. 4. 1	28. 3. 31		得 丸 博 行
28. 4. 1	30. 3. 31		松 坂 元 正
30. 4. 1	令 3. 3. 31		村 元 正 弘 彦
会 計 課 長			
昭48. 4. 1	昭50. 3. 31		角 田 健
54. 4. 1	58. 3. 31		角 田 健
58. 4. 1	62. 3. 31		福 井 俊 夫
62. 4. 1	平 4. 3. 31		大 野 裕 司
平 4. 4. 1	9. 3. 31		大 山 幸 利
9. 4. 1	12. 3. 31		工 藤 博 治

平12. 4. 1	平17. 3. 31	長 浜 沖 夫
17. 4. 1	19. 3. 31	佐々木 宏子
19. 4. 1	21. 3. 31	橋 本 由美子
施設課長		
昭49. 4. 1	平 9. 3. 31	苦米地 正 己
平 9. 4. 1	21. 3. 31	大 塚 哲
教務課長		
昭47. 4. 1	昭50. 3. 31	福 田 直人
50. 4. 1	55. 3. 31	佐々木 一正
55. 4. 1	62. 3. 31	苦米地 正忠
62. 4. 1	平 4. 3. 31	佐 藤 裕司
平 4. 4. 1	9. 3. 31	大 野 男司
9. 4. 1	14. 3. 31	山 本 裕司
14. 4. 1	19. 3. 31	大 野 裕司
19. 4. 1	22. 3. 31	工 藤 利富
22. 4. 1	23. 3. 31	山 本 正秀
23. 4. 1	31. 3. 31	奥 橋 秀
31. 4. 1	令 3. 3. 31	
入試課長		
平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	福 井 俊 夫
9. 4. 1	12. 3. 31	佐々木 利 宏
12. 4. 1	17. 3. 31	工 藤 沖 治
17. 4. 1	19. 3. 31	長 浜 夫
19. 4. 1	28. 3. 31	松 坂 博 行
28. 4. 1	31. 3. 31	竹 坂 成 喜
31. 4. 1	令 3. 3. 31	蛭 本 名 昭 人
学生課長		
昭47. 4. 1	昭50. 3. 31	佐々木 一 人
50. 4. 1	55. 3. 31	苦米地 正 己
55. 4. 1	62. 3. 31	佐 藤 忠 義
62. 4. 1	平 9. 3. 31	大 塚 哲
平 9. 4. 1	12. 3. 31	池 田 政 勝
12. 4. 1	17. 3. 31	佐々木 利 宏
17. 4. 1	19. 3. 31	工 藤 利 治
19. 4. 1	21. 3. 31	高 坂 茂
21. 4. 1	22. 3. 31	工 藤 利 治
22. 4. 1	23. 3. 31	山 本 富 男
23. 4. 1	26. 3. 31	栗 橋 秀 行
26. 4. 1 (代行)	28. 3. 31	笹 田 公 烈
28. 4. 1	令 3. 3. 31	笹 田 公 烈

2 退任・転任教員（教授・助教授・准教授・講師）

(採用)	(退任・転任)	(学位)	(氏名)
大 学 院	特 任 教 授		
平16. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	須 田 濠
17. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	豊 田 淳
機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭51. 3. 31		平 賀 広 一
47. 4. 1	52. 3. 31		塩 谷 喜 久 男
52. 4. 1	59. 3. 31		岩 津 功 雄
54. 8. 1	平 2. 3. 31		宗 重 雄
57. 4. 2	3. 3. 31	工学博士	三 戸 暁 雄
59. 4. 2	3. 3. 31	工学博士	萱 場 孝 雄
49. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	前 森 健 一
60. 5. 1	6. 3. 31	工学博士	槌 川 武 男
平元. 4. 1	8. 3. 31	工学博士	鈴 木 幸 三
4. 4. 1	8. 3. 31		三 ヶ 田 賢 次
9. 4. 1	10. 3. 31	工学博士	藤 澤 二 三 夫
5. 5. 1	11. 3. 31	理学博士	鎌 田 治 男
3. 4. 1	11. 12. 31	工学博士	高 橋 裕 男
機 械 情 報 技 術 学 科	教 授		
昭53. 4. 1	平14. 3. 31	博士(工学)	木 村 克 彦
49. 4. 1	16. 3. 31	博士(工学)	加 賀 拓 也
平 3. 5. 1	18. 3. 31	工学博士	菅 原 章
12. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	小 野 陽 孝
昭51. 4. 15	21. 3. 31	工学博士	宮 川 孝 雄
平 3. 5. 1	23. 3. 31	工学博士	佐 藤 松 雄
4. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大 内 清 行
15. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	松 崎 晴 美
12. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	齋 藤 正 博
産 業 機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭50. 7. 31		加 畑 信 一
50. 4. 2	53. 3. 31		友 兼 泰 郎
47. 4. 1	54. 7. 4		武 内 平 八
48. 4. 1	55. 3. 31		真 柳 義 行
48. 5. 1	58. 3. 31		赤 澤 唯 一
電 気 工 学 科	教 授		
昭48. 4. 1	昭52. 11. 24		入 江 泰 吉
48. 4. 1	56. 3. 31		川 守 田 孝
51. 4. 1	平 3. 3. 31	工学博士	戸 村 文 夫
57. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	大 川 知 夫
56. 4. 1	8. 3. 31	工学博士	志 満 嘉 夫

電気電子工学科		教 授			
平 7. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	鹿 野	哲 生	
6. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	菅 原	一 實	
昭47. 4. 1	14. 3. 31		佐々木	一 人	
電子知能システム学科		教 授			
昭51. 4. 1	平15. 8. 31	工学博士	十文字	正 憲	
平10. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	豊 田	淳 一	
昭47. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	増 田	陽一郎	
47. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	小松崎	年 雄	
電気電子システム学科		教 授			
昭48. 4. 1	平23. 3. 31	工学博士	佐 藤	正 毅	
平 4. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	川 又	憲 憲	
24. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	濱 島	高太郎	
昭52. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	根 城	安 伯	
土木工学科		教 授			
昭51. 4. 2	昭55. 10. 31		佐 藤	源 藏	
53. 4. 1	60. 3. 31		福 井	平之丞	
48. 6. 1	61. 3. 31		佐 藤	健 吉	
61. 4. 1	平 9. 8. 22	工学博士	川 島	俊 夫	
平 4. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	佐 藤	敦 久	
昭53. 4. 1	12. 3. 31	博士(工学)	佐 藤	米 司	
55. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	成 田	小二郎	
51. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	諸 戸	靖 史	
環境建設工学科		教 授			
平 9. 4. 1	平16. 3. 31	工学博士	須 田	熙 一	
昭52. 4. 1	17. 3. 31	博士(工学)	杉 田	修 昇	
48. 4. 1	20. 3. 31	理学博士	田 中	直 巳	
47. 4. 1	21. 3. 31	理学博士	坂 尻	直 巳	
建築工学科		教 授			
昭51. 10. 1	昭52. 3. 31	工学博士	高 橋	武 雄	
54. 4. 1	57. 3. 31		久 慈	次 男	
51. 4. 1	59. 3. 31		二 宮	太 平	
55. 4. 2	平 2. 3. 31	工学博士	佐々木	嘉 彦	
54. 4. 2	3. 3. 31		和 田	真 言	
54. 5. 1	4. 9. 15		真 山	文 彦	
61. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	内 山	和 夫	
53. 4. 2	17. 3. 31	工学博士	伊 藤	敬 一	
平 6. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	坂 本	磐 雄	
昭51. 4. 1	17. 9. 15	工学修士	高 島	成 侑	
52. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	渡 邊	正 朋	

土木建築工学科		教 授					
昭59. 4. 1	平22. 6. 1	工学博士	庄 谷 征 美				
52. 5. 1	24. 3. 31	工学博士	毛 呂 眞				
平14. 4. 1	24. 3. 31		桃 井 龍 慈				
18. 4. 1	26. 3. 31	博士(工学)	陳 沛 山				
昭52. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	月 館 敏 栄				
平 9. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	橋 本 典 久				
11. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二				
昭53. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	佐 々 木 幹 夫				
59. 4. 1	4. 3. 31	工学博士	滝 田 貢				
エネルギー工学科		教 授					
昭57. 10. 1	平 2. 3. 31	工学博士	江 草 龍 男				
57. 5. 1	4. 3. 31	工学博士	田 原 浩 一				
58. 10. 1	9. 3. 31	工学博士	張 正 生				
平 3. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	岩 谷 高 四 郎				
10. 4. 1	11. 9. 15	博士(工学)	土 屋 敬 一 郎				
5. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	杉 田 慶 一 郎				
6. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	平 戸 瑞 穂				
昭61. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	梅 森 健 肅				
54. 4. 2	14. 3. 31	理学修士	本 間 健 祐				
システム情報工学科		教 授					
平10. 4. 1	平15. 3. 31	理学博士	奈 良 久				
昭57. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	内 山 晴 夫				
47. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	松 坂 知 行				
48. 4. 1	20. 3. 31	理学修士	尾 崎 康 弘				
51. 4. 15	21. 3. 31	理学博士	清 野 大 樹				
49. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	苦 米 地 大 宣				
平10. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	栗 原 伸 夫				
14. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	高 橋 良 英				
生物環境化学工学科		教 授					
昭52. 4. 1	平15. 9. 11	理学博士	大 西 誠				
63. 4. 1	17. 3. 31	農学博士	奥 田 慎 一				
平 9. 4. 1	19. 2. 28	博士(工学)	福 原 長 寿 子				
昭47. 4. 1	20. 3. 31	文学修士	竹 原 洋 子				
48. 4. 1	21. 3. 31	博士(工学)	小 山 信 次				
バイオ環境工学科		教 授					
平12. 4. 1	平22. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成				
3. 4. 1	24. 3. 31	工学博士	伊 藤 幸 雄				
3. 4. 1	25. 3. 31	農学博士	貝 守 昇				
昭53. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	青 木 秀 敏				
61. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	村 中 健				
平元. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)	小 比 類 卷 孝 幸				

生命環境科学科		教 授			
昭63. 4. 1	平31. 3. 31	農学博士	若 生	豊	
平26. 4. 1	31. 3. 31	博士(農学)	西 村	順 子	

工 学 科		教 授			
〔工学科 機電・情報工学系〕					
昭59. 4. 1	令 5. 3. 31	工学博士	関	秀 廣	
〔工学科 環境・建設工学系〕					
昭52. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	月 永	洋 一	

感性デザイン学科		教 授			
昭52. 4. 1	平20. 3. 31		澤 田	紘 次	
52.10. 1	26. 3. 31	博士(工学)	梅 津	光 男	
55. 4. 1	27. 3. 31	文学修士	大 津	正 道	
52. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	小 嶋	正 高	
53. 4. 1	29. 3. 31	文学修士	水 沼	和 夫	
60. 4. 1	29. 3. 31	教育学修士	高 橋	康 造	
平22. 4. 1	29. 3. 31		田 村	充 治	

一 般 教 育 部		教 授			
昭47. 4. 1	昭47. 9. 30	文学博士	野 沢	静 證	
47. 4. 1	48. 3. 31		岡 本	堅 次	
47. 4. 1	52. 3. 31		百 岡	胤 正	
47. 4. 1	53. 3. 31		長 沢	隆 次	
47. 4. 1	53. 3. 31	理学博士	金 塚	文 哉	
48. 4. 1	53. 3. 31		横 岡	雅 雄	
47. 4. 1	53. 3. 31		小 倉	一 衛	
47. 4. 1	53.11. 16		小 山	俊 英	
47. 4. 1	55. 3. 31		内 川	健 吾	
49. 4. 1	55. 3. 31	文学博士	古 川	忠 次郎	
48. 4. 1	56.12. 31		澤 口	剛 雄	
49. 4. 1	59. 3. 31		船 山	良 三	
50. 4. 2	60. 3. 31		岩 館	広 忠	
49. 4. 1	60. 3. 31	文学修士	川 上	美 津子	
47. 4. 1	63. 9. 30		大 木		実
55. 4. 2	平 4. 3. 31		高 橋	久 太郎	
47. 4. 1	5. 3. 31	理学博士	岡 田	忠 成	
62. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	能 登	文 敏	

総合教育センター		教 授			
昭55. 4. 1	平13. 3. 31	文学修士	平 山	玄 九	
平 8. 4. 1	13. 3. 31	教育学博士	戸 田	金 一	
昭47. 4. 1	14. 3. 31	経済学修士	福 田		直
47. 5. 15	16. 3. 31		勝 村	靖 夫	
平12. 4. 1	16. 3. 31	教育学修士	高 野	邦 夫	

基礎教育研究センター		教 授					
昭48. 4. 1	平23. 3. 31	理学修士	目		修	三	
52. 4. 1	26. 3. 31	文学修士	小	林	繁	吉	
63. 4. 1	29. 3. 31	文学修士	渡	辺	武	秀	
平 3. 4. 1	31. 3. 31	博士(理学)	佐	野	公	朗	
16. 4. 1	令 4. 3. 31	文学修士	松	浦		勉	
昭55. 4. 1	5. 3. 31		山	本		忠	
食品工学研究所		教 授					
昭52. 4. 2	平 9. 3. 31	理学博士	伊	達		蕙	
異分野融合科学研究所		教 授					
平 6. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	塩	井	幸	武	
地域産業総合研究所		教 授					
平10. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦	
機 械 工 学 科		助 教 授					
昭48. 4. 1	昭62. 3. 31	工学博士	伊	藤	勝	悦	
51. 4. 1	平 2. 3. 31	工学博士	小	林	道	明	
機 械 工 学 科		准 教 授					
平26. 4. 1	令元. 9. 30	博士(工学)	武	藤	一	夫	
機械情報技術学科		准 教 授					
平 2. 4. 1	平24. 3. 31	文学修士	町	屋	昌	明	
電 気 工 学 科		助 教 授					
昭47. 4. 1	昭59. 3. 31	工学修士	葛	西	清	和	
57. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	太	田		悟	
電子知能システム学科		准 教 授					
昭47. 4. 1	平21. 3. 31		横	地	弓	夫	
土 木 工 学 科		助 教 授					
昭60. 4. 1	平 7. 3. 31	工学博士	飛	田	善	雄	
52. 4. 1	8. 3. 31		岩	渕	清	行	
59. 9. 1	10. 3. 31	工学博士	西	田	修	三	
平 7. 4. 1	11. 3. 31	博士(工学)	楊		俊	傑	
建 築 工 学 科		助 教 授					
昭55. 4. 1	平 8. 3. 31	工学博士	戸	部	栄	一	
土木建築工学科		准 教 授					
平17. 4. 1	平25. 7. 31	博士(工学)	石	川	宏	之	
29. 4. 1	令 3. 5. 28	博士(工学)	橋	詰		豊	

エネルギー工学科 昭58. 4. 1	助 教 授 昭63. 3. 31	理 学 博 士	鈴 木 健 訓
システム情報工学科 昭59. 5. 1	助 教 授 平14. 3. 31	理 学 修 士	大 黒 茂
システム情報工学科 平29. 4. 1	准 教 授 平31. 3. 31	博 士(工 学)	三 浦 雅 展
バイオ環境工学科 平13. 4. 1	准 教 授 平29. 3. 31	経 済 学 修 士	岩 村 満
感性デザイン学科 平20. 4. 1 昭53. 4. 1 48. 4. 1 平30. 4. 1	准 教 授 平25. 9. 16 26. 3. 31 28. 3. 31 令 5. 3. 31	博 士(工 学) 博 士(農 学)	関 川 浩 志 木 村 昭 穂 和 田 敬 世 後 藤 厚 子
創生デザイン学科 平25. 4. 1 28. 4. 1	准 教 授 令元. 9. 30 令 2. 3. 31	博 士(工 学) 博 士(文 学)	横 溝 賢 彦 今 出 敏 彦
一 般 教 育 部 昭47. 4. 1 47. 4. 1 55. 4. 1 53. 4. 1 55. 4. 1 54. 4. 1 55. 4. 1 63. 4. 1 60. 4. 1	助 教 授 昭51. 9. 30 56. 4. 30 59. 3. 31 63. 3. 15 63. 3. 31 63. 3. 31 平 2. 3. 31 5. 3. 31 6. 3. 31	理 学 博 士 教 育 学 修 士 文 学 修 士 理 学 修 士 理 学 博 士 文 学 修 士 文 学 修 士	小 幡 禎 佑 齐 藤 太 治 男 加 澤 恒 雄 安 本 武 正 渡 辺 洋 一 中 川 清 和 関 川 久 男 松 岡 和 生 藤 田 秀 樹
総合教育センター 昭51. 4. 1	助 教 授 平 7. 4. 19	文 学 修 士	大 下 由 宮 子
基礎教育研究センター 平 6. 4. 1 昭48. 4. 1 平30. 4. 1	准 教 授 平22. 3. 31 28. 3. 31 令 5. 3. 31	文 学 修 士 博 士(理 学)	高 橋 哲 徳 和 田 敬 世 土 屋 拓 也
異分野融合科学研究所 昭52. 4. 1	助 教 授 平19. 3. 31	工 学 修 士	穂 山 和 男
機 械 工 学 科 平21. 4. 1	講 師 平30. 9. 30	博 士(工 学)	藤 澤 隆 介

土木工学科	講師		
昭51. 4. 1	昭59. 3. 31	工学修士	高野芳裕
環境建設工学科	講師		
平12. 4. 1	平18. 3. 31	博士(工学)	佐藤久
土木建築工学科	講師		
平元. 4. 1	平23. 3. 31		柄本和吉
感性デザイン学科	講師		
平18. 4. 1	平24. 3. 31	博士(学術)	徐明仿
29. 4. 1	30. 3. 31	修士(公共政策学)	河内良彰
一般教育部	講師		
昭52. 4. 2	昭55. 3. 31	文学修士	佐藤ちゑ子
54. 11. 1	55. 9. 27		ハロルド W. ハケット
52. 4. 1	58. 7. 31	文学修士	岩崎光洋
55. 4. 1	60. 3. 31	文学修士	森茂利
63. 4. 1	平 2. 2. 28		呉韻珊
59. 4. 1	3. 3. 31	文学修士	安田淳
総合教育センター	講師		
平 4. 4. 1	平11. 3. 31	教育学修士	David Allen Riley
9. 4. 1	12. 3. 31		大島光子
基礎教育研究センター	講師		
平24. 4. 1	平29. 3. 31	Doctor of Philosophy	斎藤明宏
29. 4. 1	令 3. 9. 30	博士(文学)	畠山研
異分野融合科学研究所	講師		
昭63. 4. 1	平17. 9. 15	工学博士	安藤浩司

第16 校地・校舎

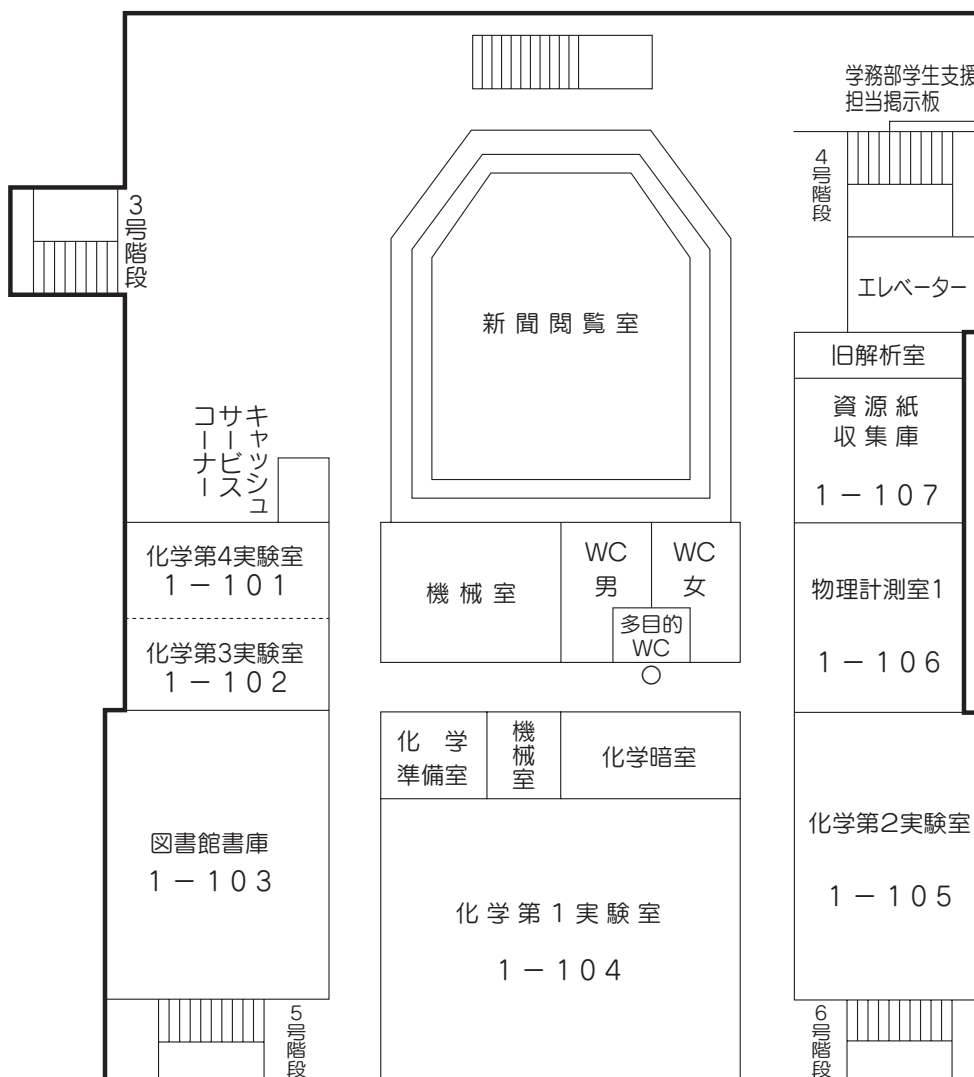
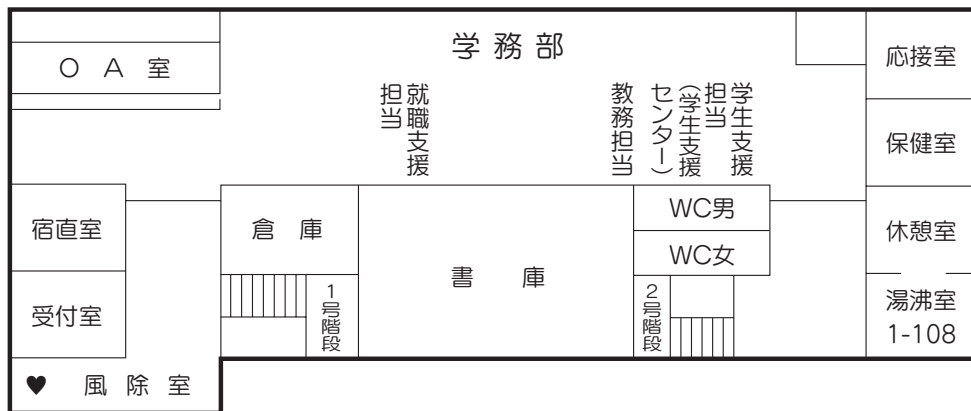
1 校地・校舎面積

区 分	校舎延面積 (㎡)	校 地 (㎡)	
1 号 館	9,132		
2 号 館	4,898		
3 号 館	2,133		
4 号 館	4,228		
5 号 館	5,120		
6 号 館	4,565		
7 号 館	4,452		
8 号 館	3,700		
9 号 館	4,521		
10 号 館	3,622		
地域産業総合研究所・構造工学実験棟	1,468	校舎敷地 75,042	
工作技術センター	1,096		
自動車工学センター	488		
体 育 館	3,251		
尚 志 館	882		
メディアセンター	555		
ボ イ ラ ー 棟	270		
学 友 会 館	1,450		
部 室	221		
旧 バ ス 工 場	167		
室 内 練 習 場	650		
渡り廊下 倉庫	960		
屋外体育施設			運 動 場 236,048
陸上競技場 (400 Mトラック)			
サッカー場 3面			
ラグビー場 2面			
野 球 場 3面			
水泳プール (50 M×8コース)			
テニスコート 5面			
アーチェリー場			
キャンプ場			
運動公園 その他			
駐 車 場		16,571	
合 計	57,829	327,661	

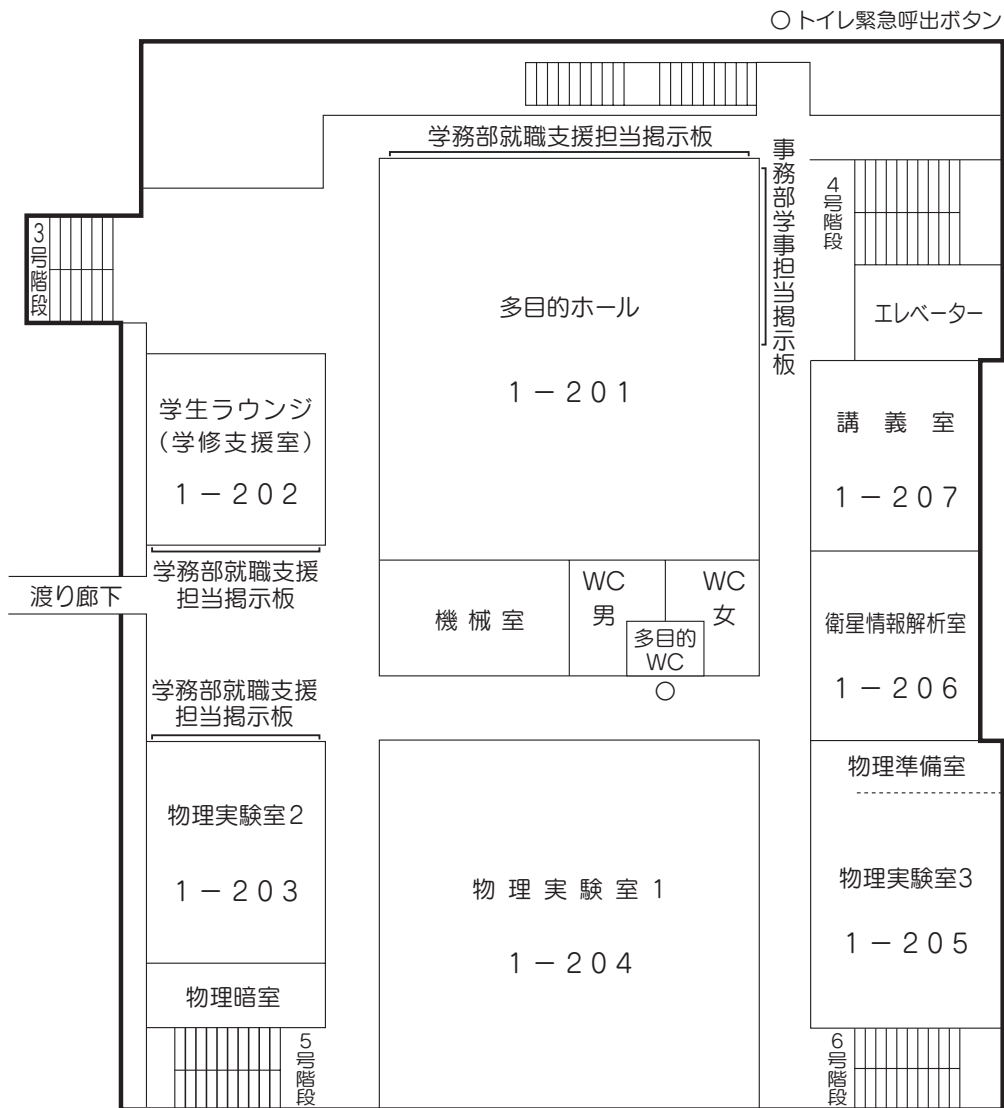
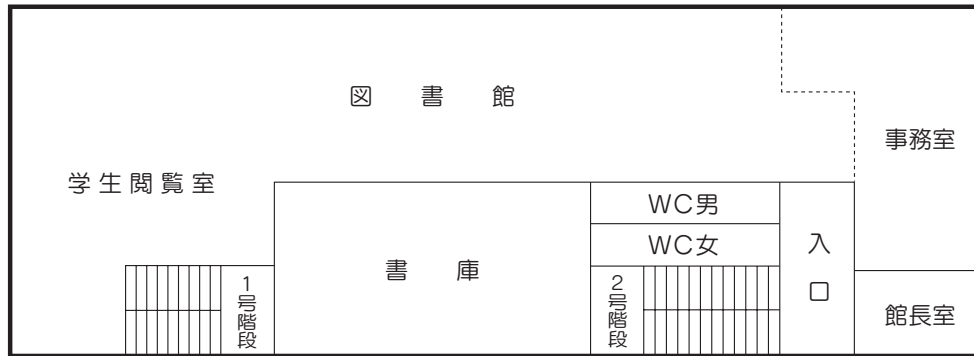
2 研究室・講義室等配置

1 号 館 1 F

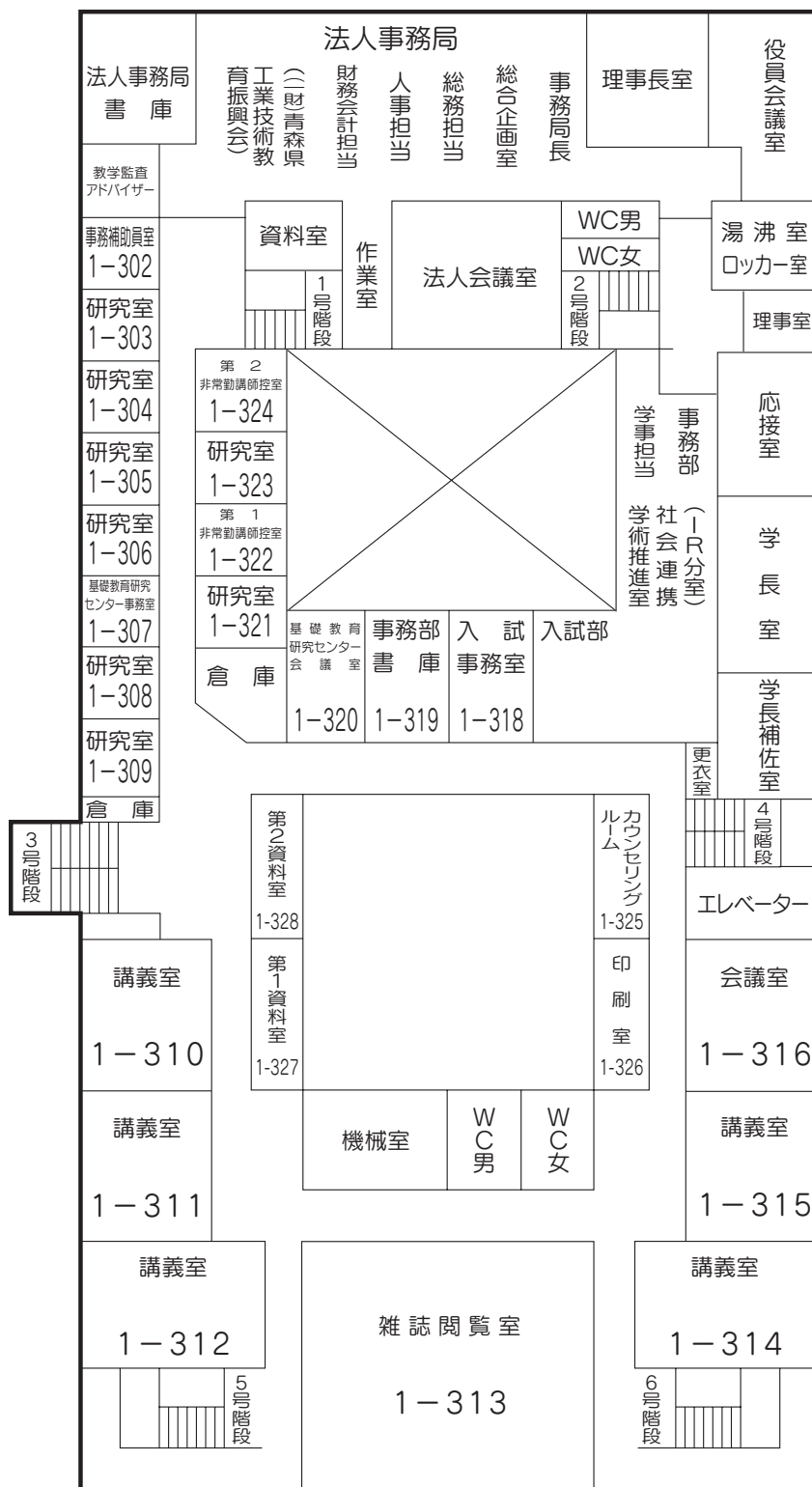
♥ AED設置場所
○ トイレ緊急呼出ボタン



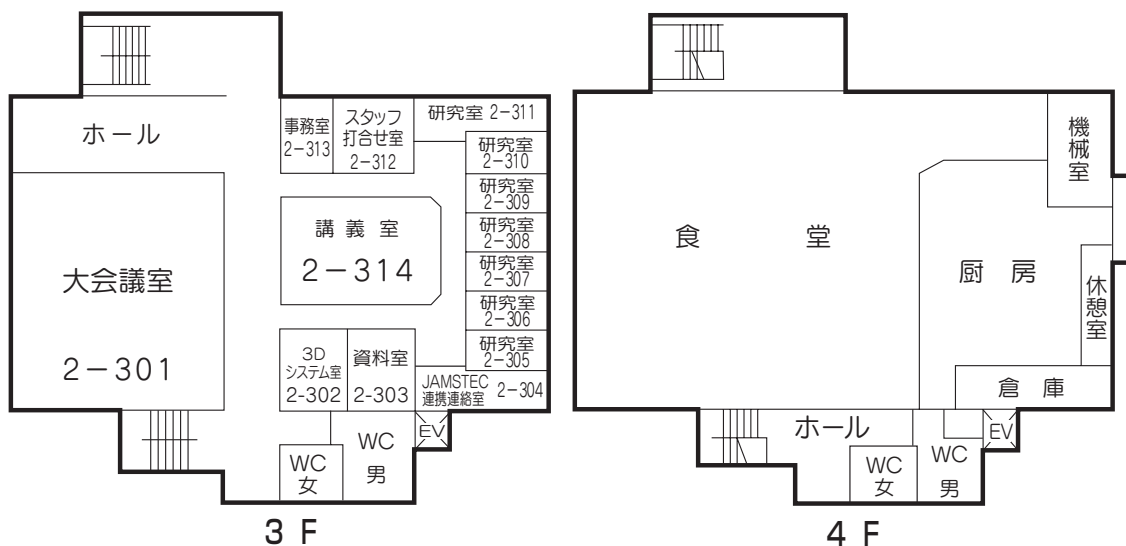
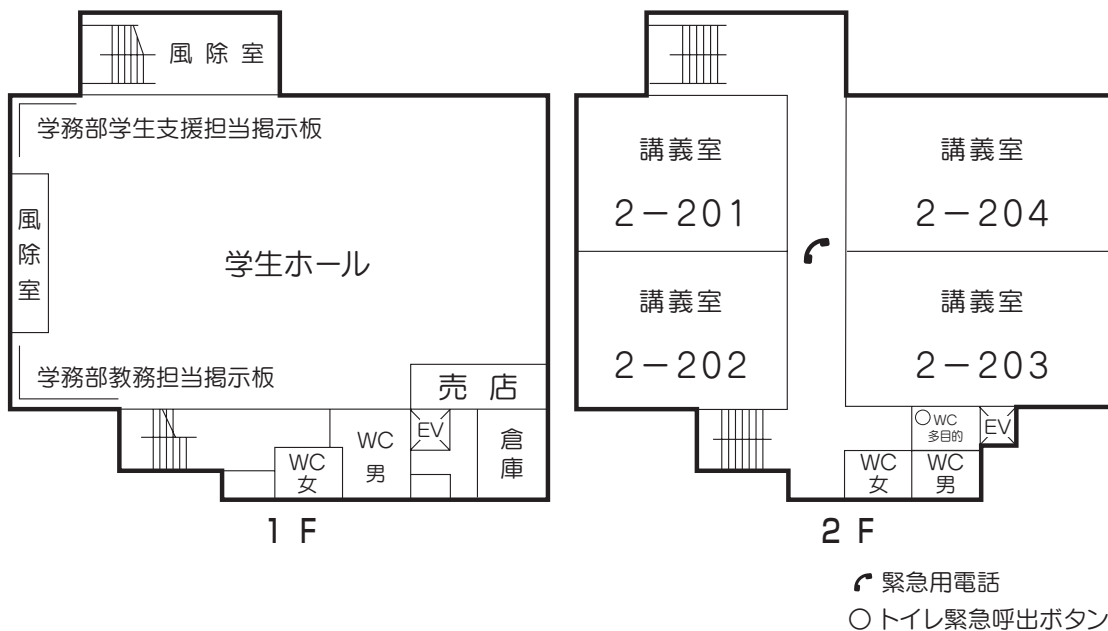
1号館 2F



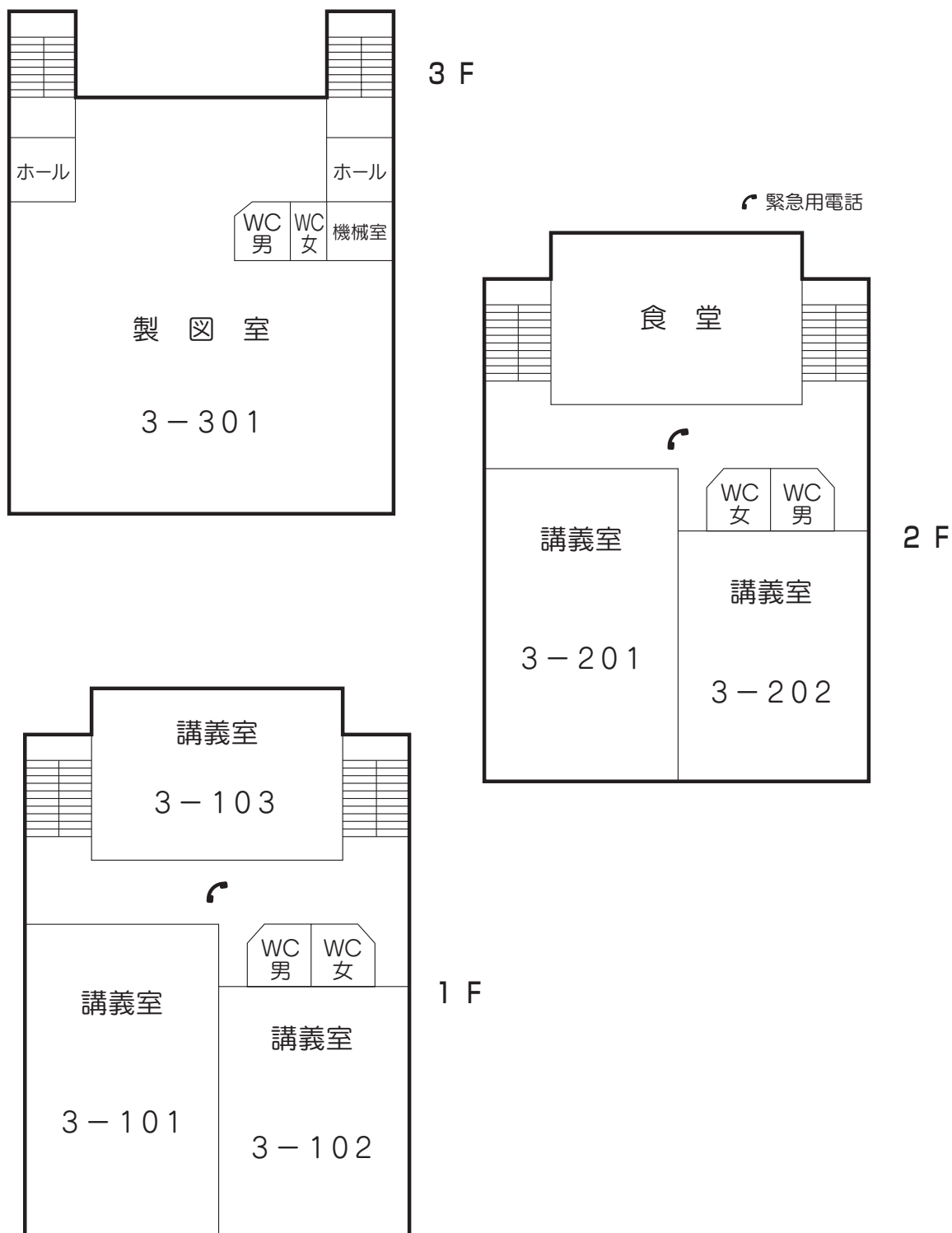
1号館3F



2号館



3号館



4 号 館

レーザードーム



R.F.

4 F

研究室 4-403	
研究室 4-401	情報通信システム 研究室 4-402

WC 男	半導体・ 材料工学 研究室 4-319	電力・情報 ネットワーク 研究室 4-318	磁気 応用工学 研究室 4-317	デジタル 信号処理 研究室 4-316	アクティブ・ラーニング 講義室 4-315	強誘電体材料・ デバイス工学 研究室 I II 4-314, 4-313	研究室 4-312	研究室 4-311		
	研究室 4-301	研究室 4-302	研究室 4-303	研究室 4-304	エネルギー 変換工学 研究室 4-305	映像・情報 メディア 研究室 4-306	電子知能 ロボット 研究室 4-307	電子工学 研究室 4-308	研究室 4-309	研究室 4-310

3 F

WC 男	電気電子工学 実験室 I 4-216	電気電子工学 実験準備室 4-215	電気電子工学 実験室 II 4-214	事務室 4-213	応接室 4-212	技術 職員室 4-211	大学院 演習室 4-210	講義室 4-209
	ネットワーク・コンピュータ 演習室 4-201	デバイス・ 衛星情報 研究室 4-202	E-ラウンジ 4-203	会議室 4-204	Eジソ ンクラブ 4-205	物理工学 研究室 4-206	研究室 4-207	研究室 4-208

2 F

WC 女	産学連携 研究室 4-116	電気電子材 料加工室 4-115	電子情報システム 実験室 4-114	直流電 発電室 4-113	電気エネルギー システム 実験室 4-112	E・ナビ スクエア 4-111	講義室 4-110		
	高電界工 学 研究室 4-101	クリーンラボ 4-102	ナテクノロジー 研究室 4-103	薄膜作製・分析 研究室 4-104	研究室 4-105	リフ ソオ 室ト 4-106	薄膜表面物性 評価研究室 4-107	研究室 4-108	研究室 4-109

1 F

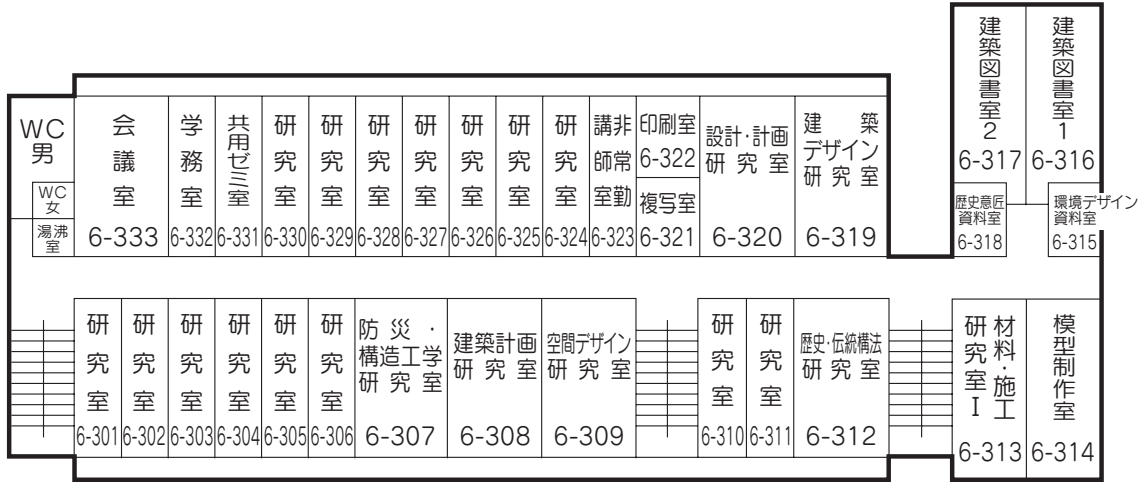
5号館

WC 男	学生居室	研究室	学生居室	研究室	研究室	研究室	研究室	演大 習学院	資料 室	実験室	製 図 室 5-308
	5-318	5-317	5-316	5-315	5-314	5-313	5-312	5-311	5-310	5-309	
	教材 準備 室	学生居室	実験 室	学生居室	学生居室	講義室				実験室	
	5-301	5-302	5-303	5-304	5-305	5-306				5-307	
3 F											

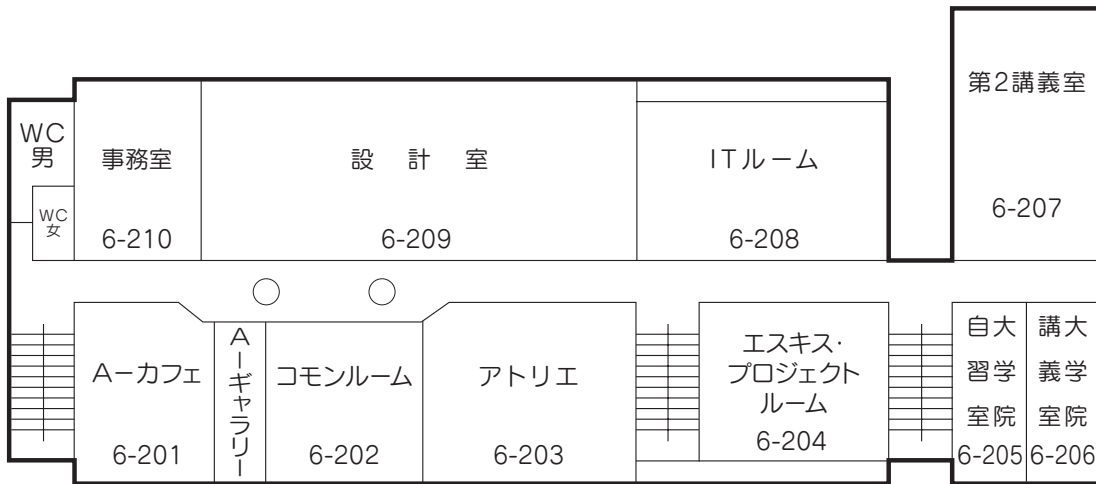
WC 男	応 接 室	事務 室	研 究 室	研 究 室	ITル ーム (A)	ITル ーム (B)	ITル ーム (C)	研 究 室	研 究 室	研 究 室	研 究 室	研 究 室	研 究 室
	5-216	5-215	5-214	5-213		5-212		5-211	5-210	5-209	5-208	5-207	5-206
	会 議 室		学 生 居 室		講 義 室			学 生 居 室		講 義 室			
	5-201		5-202		5-203			5-204		5-205			
2 F													

WC 女	自 動 車 教 材 室	実 伝 熱 工 学 実 験 室	指 導 員 室	実 験 室	実 験 室	冷 凍 機 室	次 世 代 室	実 験 室	工 学 実 験 室 2	工 学 実 験 室 1	実 験 室	超 音 波 実 験 室	測 定 室	精 密 機 械 室
	5-117	5-116	5-115	5-114	5-113	5-112	5-111	5-110	5-109	5-108				
	工 学 実 験 室		実 験 室	学 生 実 験 室	実 験 室	原 子 力 工 学 実 験 室	レ ー ザ ー 工 学 実 験 室		実 験 室	実 験 室	講 義 室			
	5-101		5-102		5-103	5-104		5-105	5-106	5-107				
1 F														

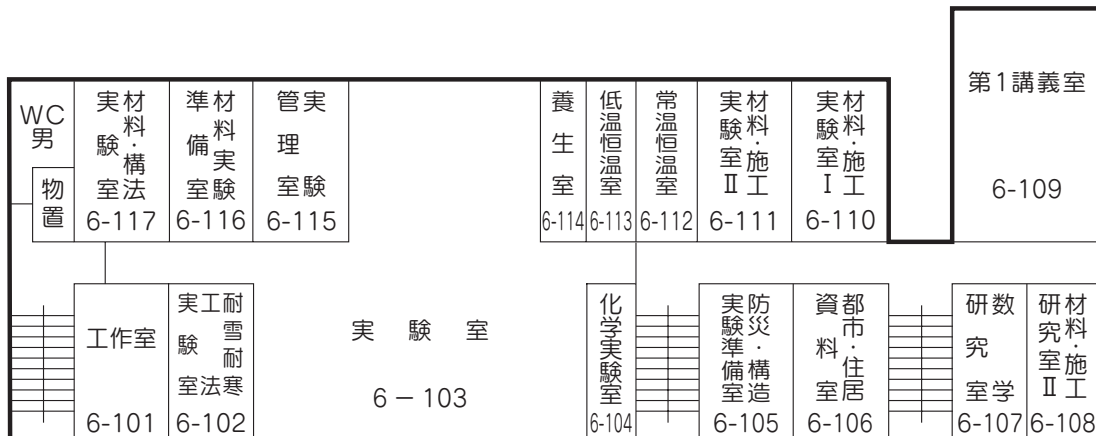
6号館



3 F

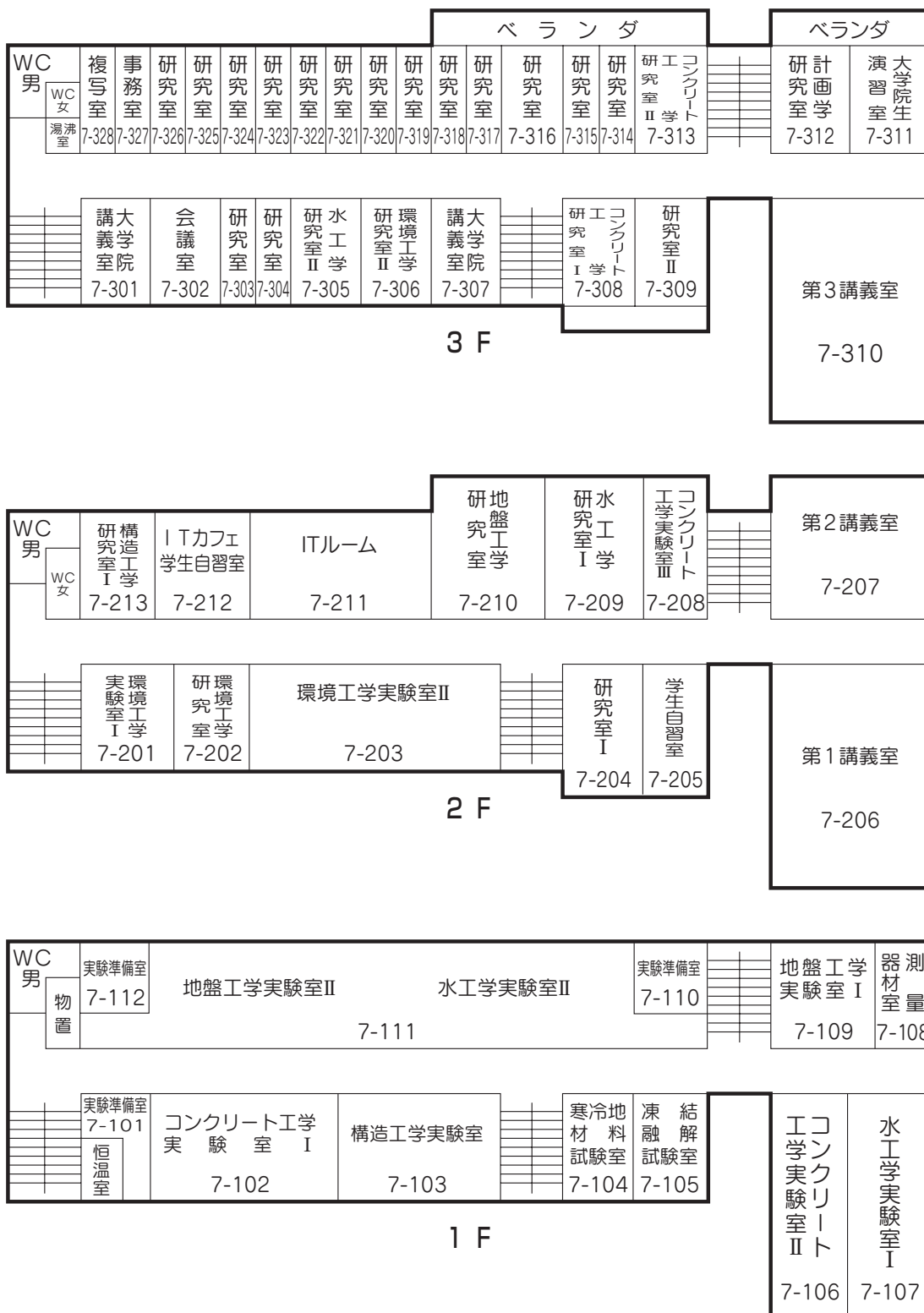


2 F

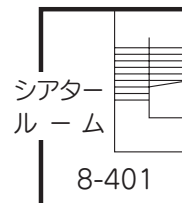


1 F

7 号 館



8 号 館



4 F

ウェブ システム 研究室 8-317		研究室 8-316	研究室 8-315	研究室 8-314	研究室 8-313	研究室 8-312	研究室 8-311	研究室 8-310		研究室 8-309	研究室 8-308	研究室 8-307
WC 女	WC 男	セキュリテイ システム 研 究 室 8-301	システム制御 研 究 室 8-302	コンピュータ シ ス テ ム 研 究 室 8-303	コンピュータ グラフィックス 研 究 室 8-304	電 子 ビ ジ ョ ン 研 究 室 8-305	数 理 知 能 科 学 研 究 室 8-306					

3 F

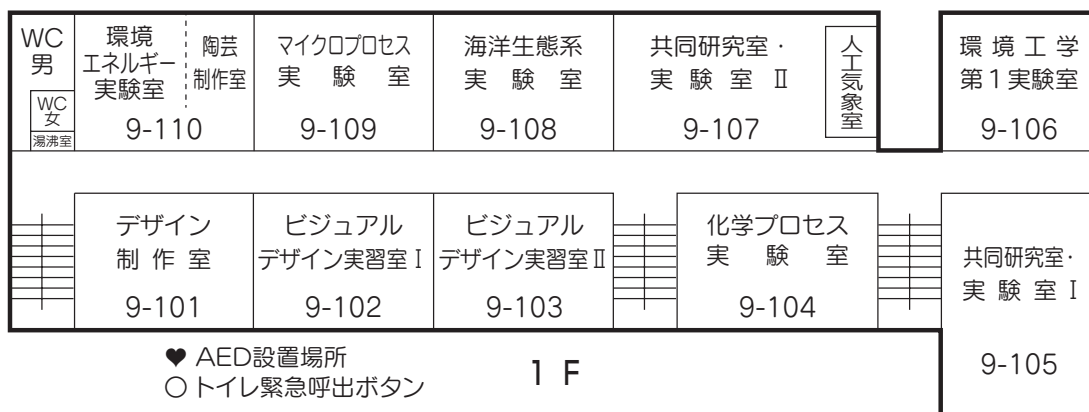
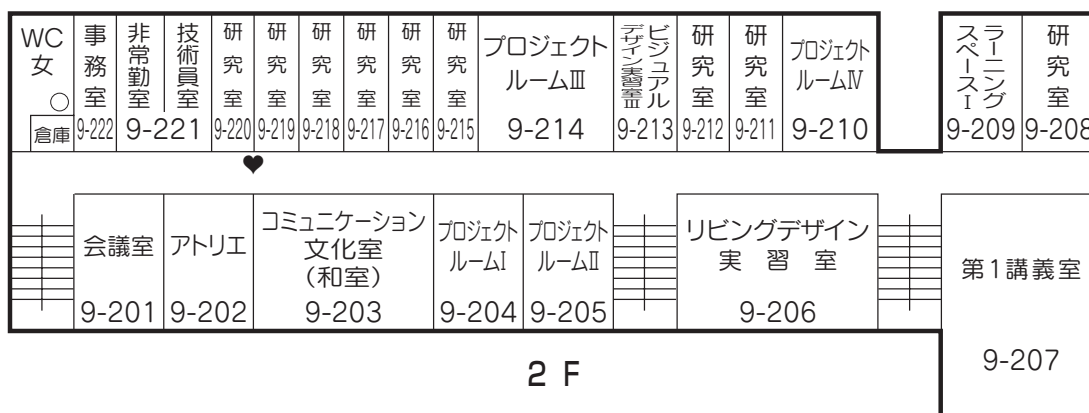
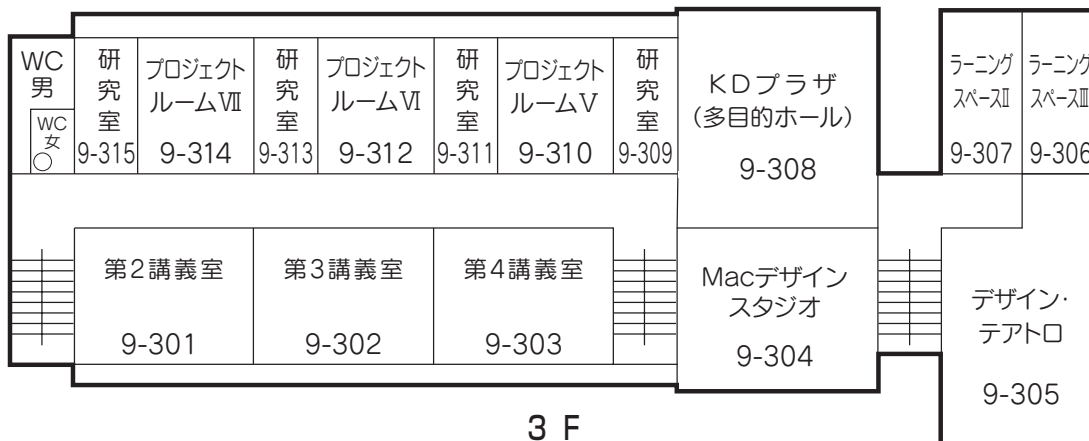
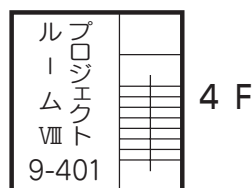
メディア ラボ 8-214		コピー 室 8-213	事務室 8-212	会議室 8-211	非常勤 講 師 室 8-210	研究室 8-209	大 学 院 大 講 義 室 8-208		自習室 8-207	LSI 開 発 室 8-206	研究室 8-205
WC 女	WC 男	準備 室 8-201	第1講義室 8-202		第2講義室 8-203		第3講義室 8-204				

2 F

機械室 8-112		資料室 8-111	開発室 8-110	研究室 8-109	メディア スタジオ 8-108	音楽情報学 研 究 室 8-107		ネットワー ク 研 究 室 8-106	工作室 8-105
WC 女	WC 男	資料室	デバッグ 室 8-101	計算機室 8-102	第4講義室 8-103		第5講義室 8-104		

1 F

9号館



♥ AED設置場所
○ トイレ緊急呼出ボタン

10 号 館

ボイラー室	高置水槽室
遺伝子操作実験室 10-401	
第1 第2 動物室	

4 F

第2実験室 10-317	環境工学	WC男	WC女	学生居室 10-316	セミナー室2 10-315	学生居室 10-314	研究室 10-313	研究室 10-312	研究室 10-311	環境プロセス実験室 10-310	学生居室 10-309	研究室 10-308	ドラフト室 10-307	学生居室 10-306
			第1講義室 10-301			多目的実験・実習室 10-302			第2講義室 10-303			第1会議室(資料室) 10-304		水族繁殖学 実験室 10-305

3 F

複写室 10-220	WC女	事務室 10-219	会議室2 10-218	セミナー室1 10-217	研究室 10-216	研究室 10-215	研究室 10-214	研究室 10-213	研究室 10-212	研究室 10-211	学生居室 10-210	暗室 10-209	殺菌室 10-208	無菌室 10-207	植物生態学 実験室 10-206
		発酵食品学 実験室 10-201		資源循環化学 実験室 10-202			機器分析室 10-203	菌類生理生態学 実験室 10-204		生物資源利用化学 実験室 10-205					
		細胞培養室													

2 F

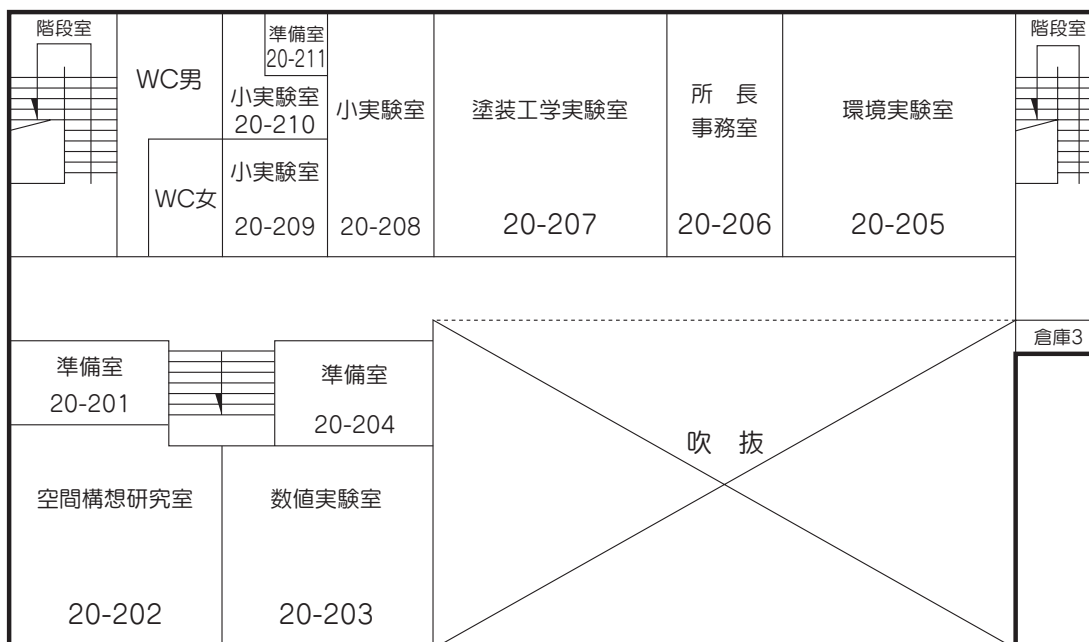
シミュレーションルーム 10-109	WC男	WC女	顕微鏡室 10-108	電子顕微鏡室 10-107	生命環境科学 第3基礎 実験室 10-106	就職情報室 10-105	技術職員室 10-105	生命環境科学 第2基礎実験室 10-104			生命環境プロセス 実習室 10-103				
		生命環境科学 第1基礎実験室 10-101			生命環境科学 ITルーム 10-102					女子更衣室					

危険物薬品庫

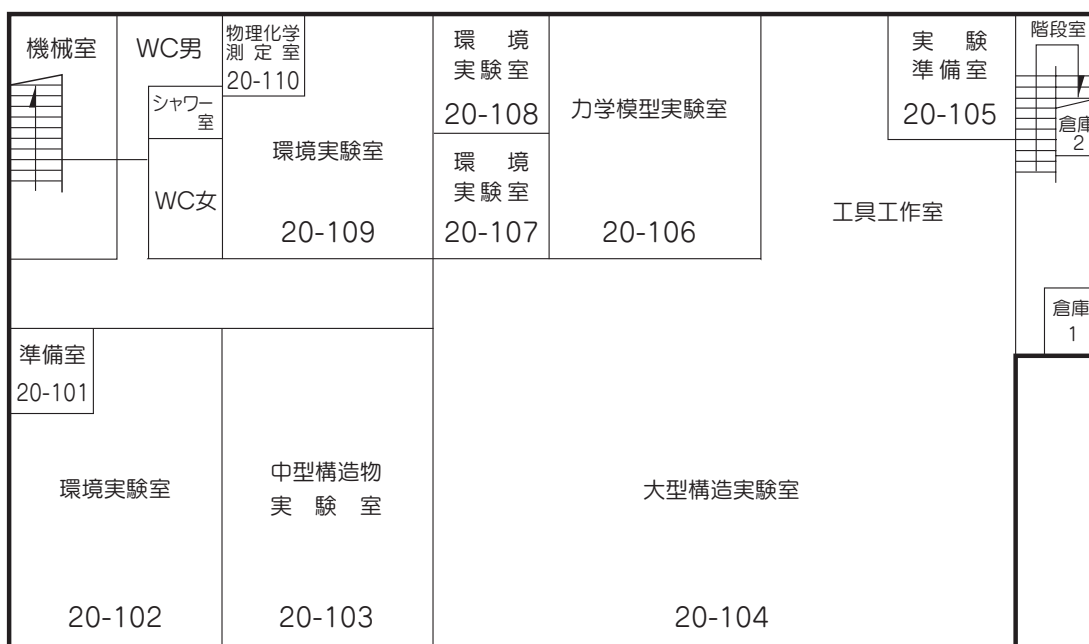
ポンベ置場

1 F

地域産業総合研究所・構造工学実験棟

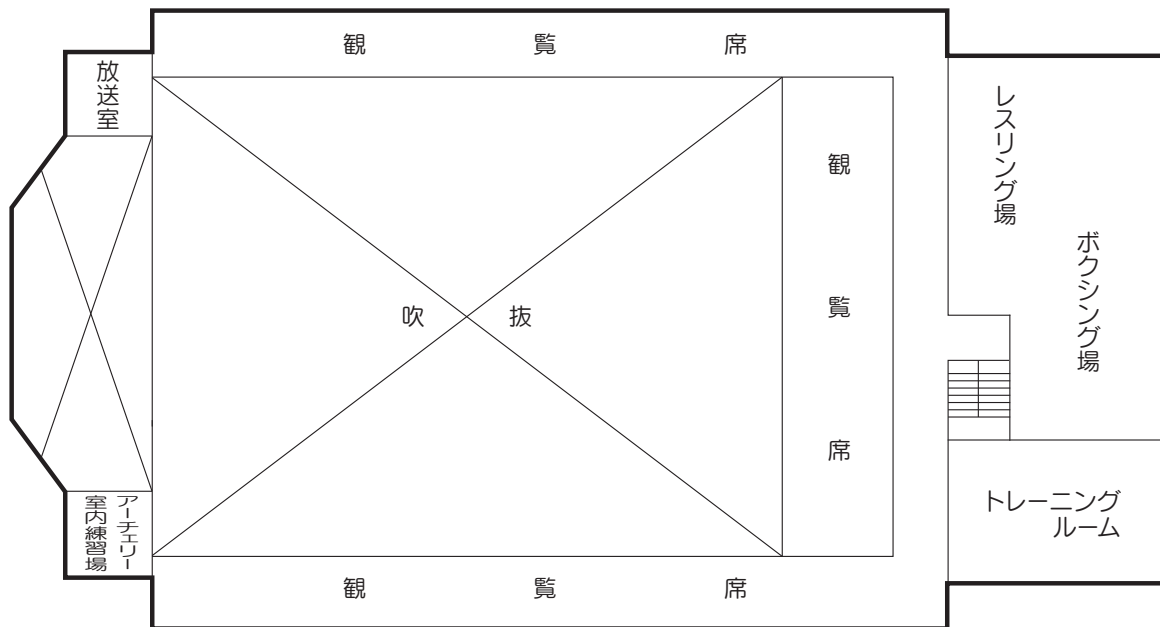


2 F



1 F

体 育 館



2 F



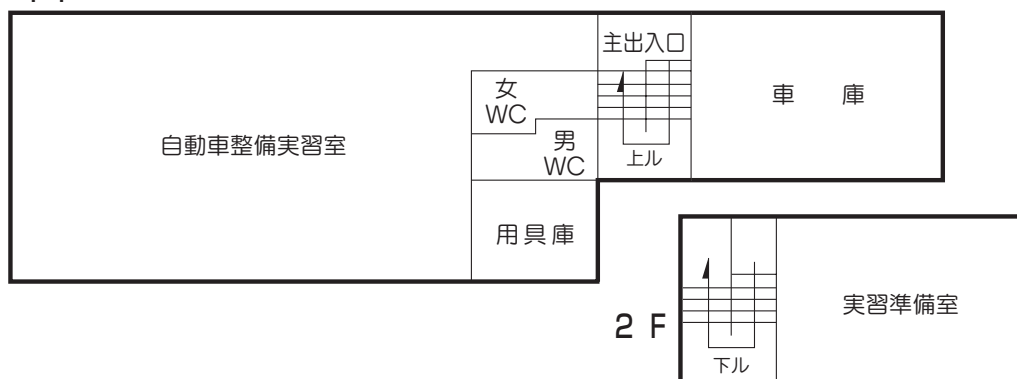
1 F

- ☎ 緊急用電話
- ♥ AED設置場所
- トイレ緊急呼出ボタン

工作技術センター



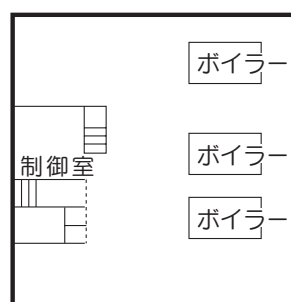
1 F 自動車工学センター



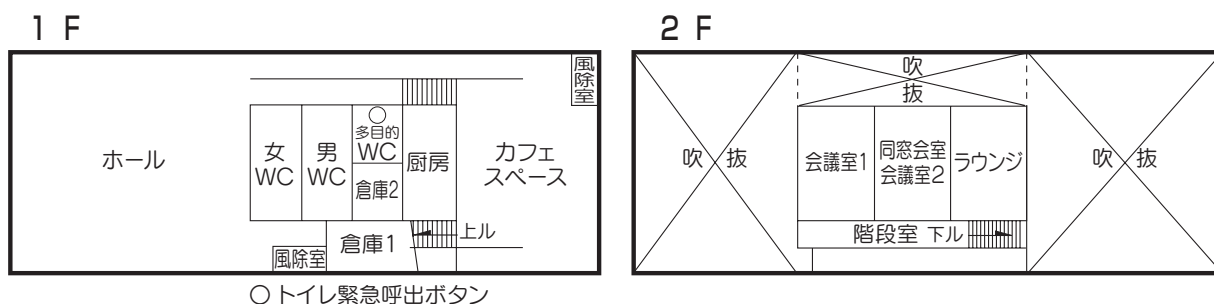
尚志館



ボイラー棟



メディアセンター



学 友 会 館

学友会館 1号館(1F)

男子WC	男子 シャワー室	倉庫	学友会室	体育会室	文化会室
女子 シャワー室	女子WC	出入口	学友会倉庫	会議室 A-1	会議室 A-2

1号館(2F)

主務室 1-1	食品研究会 1-2	ICT研究部 1-3	ICT研究部 1-4	ボクシング部 1-5	ソフト テニス部 1-6	1-7	漫画研究会 1-8	
レスリング部 サンボ部 1-17	弓道部 1-16	卓球部 1-15	柔道部 1-14	男子硬式 庭球部 1-13	女子硬式 庭球部 1-12	空手道部 1-11	サッカー部 1-10	グラフィック 研究部 1-9

学友会館 2号館(1F)

男子WC	出入口	会議室 B-1	会議室 B-2	ゲーム 研究部 2-1	ゲーム 研究部 2-2	ビリヤード部 2-3	学 友 会 パネル置場 2-4
女子WC	倉庫	プラモデル 研 究 会 2-9	学 友 会 倉 庫 2-8	自転車部 2-7	吹奏楽部 2-6	吹奏楽部 2-5	

2号館(2F)

将棋部② 2-10	軟式野球部 2-11	サイクリング 同 好 会 2-12	映 像 研 究 部 2-13	映 像 研 究 部 2-14	美 術 研 究 部 2-15	男子 バスケットボール部 2-16	茶 道 愛 好 会 2-17
将棋部① 2-24	情報科学 研 究 部 2-23	文 芸 愛 好 会 2-22	サバイバルゲーム 同 好 会 2-21	バレー ボール部 2-20	ストリートダンス 愛 好 会 2-19	サウンドtech 研 究 会 2-18	

学友会館 3号館(グラウンド側)

美術研究部 3-16	動力研究部 3-15	山 岳 部 3-14	アーチェリー部 3-13	陸上競技部 3-12	物 置 3-11	物 置 3-10	軽音楽部 3-8	物 置 3-9
動力研究部 3-1	硬式野球部 3-2	アーチェリー部 3-3	学友会倉庫 3-4	自動車部 3-5	ソフト ボール部 3-6	ラグビー部 3-7		

(10号館側)

八戸工業大学要覧 令和5年度（非売品）

令和5年6月30日 編集
令和5年6月30日 印刷
令和5年6月30日 発行

編集兼
発行者

八戸工業大学事務部

〒031-8501 八戸市大字妙字大開88番地1号

TEL 0178(25) 8 1 1 1 (ダイヤルイン)

<https://www.hi-tech.ac.jp/>

印刷所

株式会社オダプリント

〒039-2245 八戸市北インター工業団地三丁目2-100